臺灣日日新報 夕刊
十一月十一日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目 [illegible]
臺中市[illegible]（電話[illegible]） 臺中支局
臺南市[illegible]（電話[illegible]） 臺南支局
花蓮港[illegible] 花蓮港支局
大阪市[illegible]（ユタカビルディング內） 大阪支局
東京市[illegible] 東京支局

聯盟の顏が立てば—と
日支問題を漸く厄介視
—リットン報告書さへも
—熟讀した者は少い模樣

聯盟唯一の手は 審議の遷延策

【ゼネバ十日發聯合】理事會開會も旬日後に迫つたが、當地の空氣は一般に平穩で、問題も既に一年を經過したので流石に聯盟の空氣も變つて來たが、聯盟の顏さへ立てばもう擲げたいと日支問題を厄介視する氣配相當濃厚だ、リットン報告書も何分浩瀚なものとて少數の關係者の他は眞面目に讀んでゐるものもない有樣だ、これがため日支問題は來年まで持越したいとの說最近益々廣がつてゐるが、中には五年も六年もかかるだらうと云ひ出してゐるものもある、聯盟としての唯一の手は目下の所審議遷延策に出る外途はないものの如く、唯放任無視しては到底極東平和の維持は出來ぬと云ふ觀念が英國其他の大國間に益々強くなつて來たので、アメリカは兎も角、他の大國では既成事實が確立し事態が納まればそれでよいと云ふ考へを相當強く持つて來た

松岡氏の率直さが
獨外相に深き印象
約一時間に亙つて會見

【ベルリン十日發電通】松岡代表一行は十日午前十時當地に到着したが、午後一時から約一時間に亙つて獨逸外相フォン・ノイラート男を外務省に訪問し、滿洲國獨立の必然性と我が承認の經緯とを說明し、尚日本の對聯盟態度を表示しドイツの態度に就き希望を述べた、ノイラート男は對滿關係上明白には意思表示せず、現內閣の方針を說明するに留めたが、松岡代表の火の如く率直な態度にはノイラート男も深く印象づけられた模樣である、尚松岡氏は午後八時からの日本大使館の招宴に臨み、十一日午後[illegible]時發ハンブルグ見物後パリに向ふ筈

松岡氏の活躍ぶり
ベルリンに於いて

【ベルリン十日發電通】ドイツ外相ノイラート男との會見で、滿洲問題が外交的議論の餘地なく、承認すれば將來に於て[illegible]を除去することを說明し、我國民の決意を印象付けた松岡代表は[illegible]に於いて[illegible]政府の訪獨使節[illegible]氏をホテルに招待し[illegible]氏がドイツ外務省極東局長マイエル氏、內閣書記官長マイスネル氏等と會談した結果の報告を受け、獨ツエッペリン伯號世界一周者として日本に馴染深いフォン・[illegible]氏、ベルリン駐在[illegible]等と會見した後午後八時から日本大使館で行はれたレセプションに出席した

獨逸は必らず
諒解せん
松岡代表語る

【ベルリン十日發電通】松岡代表はベルリン着後左の如き談話を述べた

通り道であるからドイツ外相に敬意を表するため立寄つた、滿洲問題は日數の經つに伴れドイツ人に必らず諒解されるものと思ふ、前駐日大使ゾルフ氏がベルリンに居ないので面會出來ぬのは殘念である、旅行中一番の印象はワルソウ發車に際し、ポーランドの弧見送が日本[illegible]の援助に依つてポーランドが今日あるを得たのだとて聯盟に於ける日本の成功を祈り萬歲を三唱して呉れた事だ

滿洲の谷村計介
籠城軍の危急を救ふ
周作霖軍の張新華中尉が
農夫に身をやつし皇軍に報告

【ハルビン聯合電話】東支西部線安達、滿溝附近に蟠踞し掠奪暴行をほしいままにして良民を苦しめて居た李海青、鄧文、天照應の反滿洲國聯合軍は我軍の西部線進出と共に擊退されとなり一時四散したが[illegible]附近に集結し寒氣のために再び安達附近に集結し遂に滿洲國軍中最も勇敢なる周作霖軍が駐在する安達を攻擊する事となつた、李、鄧、天照應聯合軍は兵力約三萬で安達を包圍し一齊攻擊を開始した、守る周作霖軍は兵力約三千、ここに滿洲國軍對反滿洲國軍の

一大決戰の幕が切つておとされた、これが十一月一日の拂曉である、衆寡敵せず[illegible]の勢力を持ちながら周作霖將軍は自ら陣頭にたつて全軍を指揮し矢折れ刀盡るまで戰つた、[illegible]の陣地[illegible]としてこれに應ぜず全く孤軍奮戰よく衆敵を死守した彈藥も糧も全く盡きはてて今はもう[illegible]あるのみだと悲壯な決心をした周作霖軍は十月二十一日の夕暮、はるか彼方に日の丸の旗を陣頭高く揭げて進擊して來る日本軍を見て狂喜した、直に平松技術隊の迅速[illegible]なる進擊に依り二十日間の重圍が解かれたのである、平松部隊の日の將兵は北滿の[illegible]の握手を交した、この目覺ましい周作霖軍の苦戰の裏面に丁度熊本城の谷村計介を

髣髴させる殊勳者がある、滿洲國人の一將校がある、反滿聯合軍に包圍されてから八日目には周作霖軍は食料も彈藥もやうやく缺乏して來た、此上は一日も早く日本軍の救援に俟たなければならない、今や周の軍隊下にあつて如何にして急を日本軍に告げるか周作霖は惱んだ、此の時一人の青年將校が周作霖の前に進み出で自分にその大任を[illegible]と申し出た、自ら求めて死地に赴く彼を見た周作霖は思はず彼に感激の淚を流し、しつかと手を握つてその

勇を讚へ、大任を委託した、それは騎兵中尉張新華だつた、重任を委ねられた彼は直ちに農夫に身をやつし三日三晩飲まず食はずしかも敵の手に逮捕される事二回、だが[illegible]強い彼は遂に死地を脫し完全に敵の包圍線を突破し十四日漸くハルビン特務機關に急を告げた、日本軍の救援に[illegible]した彼は[illegible]に完全に此の大任を果したといつても敢て過言ではあるまい、[illegible]滿洲國軍政部では直に彼を騎兵少佐に昇進せしめた

蘇、張との合流を
樸炳珊軍が開始す
俄然行動を起し嫩江を渡る

【チチハル十日發聯合】泰安鎮附近で我軍に擊破され、訥河に退却中だつた朴炳珊軍は俄然十日未明行動を起し、嫩江を渡つて蘇炳文、張殿九軍との合流を開始した、右は東支西部線[illegible]附近で張殿九軍と呼應反滿行動を起さんためと見られる

比島新關稅法に
總督が署名
我領事の反對に拘らず

【マニラ十日發電通】當地駐在日本領事の反對にも拘らず、比島議會に於てルーズベルト總督の提案通り可決されたる日本その他通商國からの輸入品に對し從價關稅賦課に際し、金價に基く評價を爲すべき旨を規定せる法案は十日ルーズベルト總督に依つて署名され、今やワシントン政府の承認を得次第實施さるる事となつた

官民協力一致して
癩の撲滅に盡さん
皇太后陛下の御下賜金を拜し
平塚總務長官の謹話

既報の如く皇太后陛下には畏くも癩救濟事業助成の思召を以て十一日御內帑金御下賜、御沙汰があり臺灣に於いては馬偕醫院に一千圓樂生院に一千圓を御下賜になつたが、右に就いて平塚總務長官は左の如く謹話した

皇太后陛下には御仁慈深くあらせられた　昭憲皇太后の御心を偲ばせられ　先帝御在世中より兩陛下の供御御服其の他の節約あらせられ悲慘な癩患者並に是等不幸なる患者の救護に盡す人々に對して畏くも御下賜金品の御沙汰を賜つたことは已に周知のことでありまして感激の至に堪へませぬ

◇

本島に於ても已に昭和五年十一月多年癩患者救療に從事し功績顯著なる上川樂生院長及馬偕醫院長テイラー博士に對し御花瓶並に金一封を又同時に馬偕醫院に對して其の事業御獎勵の思召を以て向五ヶ年毎年金一千圓宛、[illegible]患者慰安の思召を以て金一千圓を御下賜あらせられたのであります

◇

今般亦樂生院に對し患者慰安の思召を以て金一千圓、馬偕醫院に對し第三年目の經營助成金として金一千圓、御下賜遊ばされ十日午後二時拓務大臣より傳達あり、たる旨入電に接し感激を新にした次第であります

◇

此の有難き御沙汰を拜し我々本島官民は一致協力して一層是等患者救護の方法を講じ一日も早く本島より癩を撲滅して以て皇太后陛下の御仁慈に副ひ奉る樣心掛けねばならぬ次第であります

滿洲國建國公債
愈よ發行に決定
十二日調印されん

【東京十一日發電通】十日午後三時より藏相官邸に[illegible]、高橋藏相、內田外相、[illegible]滿洲國中央銀行副總裁、滿洲國財政部總務司長及びシンジケート銀行團代表者協議會を開き協議を凝らした結果左の如く決定し十二日調印することとなつた

一、名稱　滿洲國建國公債
一、發行總額　三千萬圓
一、利率　年五分
一、期限　二年据置後五年間に分割抽籤に依り償還
一、發行價格　九十六圓五十錢
（最終利廻五分七厘弱）
一、擔保　關稅餘金を以て優先的に償還す
一、元利拂場所　興業銀行本店
一、賣出時期　十二月初め
一、證據金　五圓
一、拂込時期　昭和八年一月二十日
一、手數料　一圓

資金援助を希望
高橋藏相は語る

【東京十一日發電通】滿洲國の建國公債に關するシンヂケート團との協議會後高橋藏相は語る

先日滿洲國要路の人から最近の滿洲國の狀況殊に財政經濟が頗る順調に發達しつつある事を聞いて我國としては政府も國民も大に欣ばしい次第であつた、滿洲國の**成長を**援けてやらねばならぬと思つてゐた所、銀行團の會合の席上公債の話が出たものと見え、而も話が案外速かに捗つて引受ることになつたので今日は銀行團が政府の意見を聽きに來た譯である、勿論之は誠に結構な事で之が實物教訓になつて今後我國民が滿洲國に資金援助を與へる形になるやう希望してゐる、內田外相に來て貰つたのは外交上の關係もあり**擔保の**問題もあるからだ政府としてはこの建國公債に直接關係がある譯ではない、公債の待遇は稅法の關する限り全くの外國債として取扱ふ外ないと思ふ

學良飛行機で
漢口に向ふ
蔣と商議の爲

【北平十日發電通】張學良は十日午前九時半飛行機で漢口に向つた、學良は蔣介石と會見して國際聯盟の對策、河北軍政問題の商議を行ひ十五日北平に歸還の見込である

米國が大量の
麥粉賣込み
支那では輸入防止陳情

某所着電の情報によれば米國は上海に向つて大量的に麥粉の賣込みを策しつつあるが、既に四十五萬袋（價格一千二百萬弗、約五千萬元）を上海市場に賣込んだと謂はれてゐる、此の大量的賣込に對する支那本年の麥作は豐作であるから麥價暴落を招來して農民は頗る苦惱するものと見られるが、糧食委員會は政府に對して之が輸入防止方を陳情した

紐育株況

【ニューヨーク十日發電通】十日のニューヨーク株式市場は九日の低落の跡を受けて反撥しスチール株急騰せる外主要株に一乃至四弗方の昂騰を見せ九日の低落を挽回した、引値はスチール三弗高の三十八弗、アナコンダ一弗高の十一弗

米棉反撥

【ニューヨーク十日發電通】米棉市場も反撥し引値三十乃至三十五ポイント高（期貨換算一圓五錢高）

米日爲替十三仙高

【ニューヨーク十日發聯合】本日米日爲替は十三仙高の二十弗七十五仙となつた

民主黨、兩院で
絕對多數を獲得
米國上下兩院議員の選擧戰

【ワシントン十日發聯合】十一日午前六時三十分現在の米上下兩院選擧の結果によれば、民主黨は下院で既に三百六議席を得絕對多數を確保し上院でも改選議席三十四中二十八議席を占め、假期未定議席三十一と合せ五十九となり同黨は絕對多數、斯くて上下兩院ともに完全に民主黨は勝利を得た、開票の結果

下院（四三五）	
民主黨	三〇六
共和黨	一〇九
未詳	二〇

上院（改選議席三四）	
民主黨	二八
共和黨	六

猛烈な攻擊
最早や避け難し
一通常議會に於ける豫算問題
財政調査會設置か

【東京十一日發電通】明年度一般會計豫算總額は二十二億三千萬圓と云ふ巨大なる數字を現出するに至り、明年度公債發行額も一般會計のみで約十億圓と云ふ前代未聞の數字を示すこととなつたが、この赤字公債に依つて編成された來年度豫算に關して政府は通常議會に於て**猛烈な**る攻擊に遭遇することは到底避け難いものと見られこの點に關し一部識者の間には早くも次の如き觀測がなされてゐる、卽ち

[illegible]政府は現下の時局に[illegible]財政[illegible]避けられないものとして[illegible]を要求せらるるに明か[illegible]であるとし、結局議會の要望に依り

議會後　一大陣容を整へ財政に關する調査會を設置し財政を調ずると共に[illegible]を講ずる行政整理に至つても根本的改革の方策を講ぜんとする意嚮である

石橋檢察官長
高雄視察

【高雄電話】石橋檢察官長は九日屏東より來高、同夜港口官舍に一泊して十日高雄州警務部、高雄警察署を巡視し部員に對して訓示をなし午後六時から野口知事の招宴に臨み一泊十一日岡山郡の巡視を終へて歸府した

人事

▲野口高雄州知事　十一日出府（鐵道ホテル）
▲島田信平氏（[illegible]總務部長）十日夜行にて歸社
▲木村四郎兵衛氏　[illegible]十日來北十一日[illegible]へ
▲內村愛助氏（[illegible]部長）十日來北十一日上京
▲渡邊傳氏（中山太陽堂理事）十日花蓮港より來北（鐵道ホテル）

その日その日

○戰爭反對の民衆大會で戰爭ごつこをやり多數の死傷者を出す、殊にソレが平和の都ゼネバ

○皮肉とホコトンのオン・パレードだ、ゼネバの內亂だ

○反戰運動オーケー、大贊成、唯戰爭と同じ不法手段の挑戰を防ぐ方法が他にあればね

○大統領時代に使ひ散らした私財を退職後返還されば……とフーバーさんいとも率直に告白

○財政通も大赤字と莫大な公債增發とに[illegible]してゐる、更に今後日に問題を醸すことになつた

○五・一五事件の首魁の一人が今頃になつて[illegible]——呆れたといふ者がある、呆れんでもよい

○新平價[illegible]が結局ムニャムニャらしい、民政黨の重要政綱の一つではなかつたか

○朝鮮の面長が純然たる官吏、之に相當する臺灣の庄長が街長と共に公吏で[illegible]、面白い對照

○[illegible]界は頗る[illegible]、警察界を明るくする使命を擔ふ人々の集りだ[illegible]新機軸を出して欲しい

無絃琴

不世出の歌聖と申上ぐべき明治大帝を祀る明治神宮へ每年全國から何萬といふ和歌が獻詠されるが此の中から約十首の優秀なる選歌が選まれ十一月六日神宮大前に於て披講式が行はれるのだが、今年の披講には珍らしくも本島の本島人女の生徒林氏[illegible]さんで本島として[illegible]の光榮であるといふ▲それは既に新聞にも出て居[illegible]た、[illegible]の獻詠は每年七月三十日の明治天皇祭當日發表され、此の選による和歌を一定の儀式で九月末日[illegible]し十一月三日の明治節に奉讀されるといふ順序で此の獻詠には[illegible]殿下方は申すに及ばずその他和歌に[illegible]を持つ人は[illegible]て詠進して來たものでこの深山[illegible]詠歌中から十八首の一人に本島人の女性が選ばれ、殊に[illegible]の下に「[illegible]」といふ[illegible]がかし[illegible]るつはもの[illegible]といふトテモ[illegible]なる運命[illegible]のは此の上なく嬉しいと[illegible]

火の鳥

(236)

加能作次郎作
石塚連畫

（石塚背面修整）

運命論者（三）

良夫は自動車を下りてホッとした。津村があまり縁起の不吉なことを言ふので、實際今にも彼の言が兆をなして何かさういつたやうな恐ろしい凶變でも起るのではないかと怖れたのであつた。

「實際だ、人間の運命ほど豫測し難いものはないからね」

津田は自動車が下りるか下りないかで、すぐ又前の續きのやうに始めた。

「そりやさうですね」

良夫は半ば上の空でさう合槌を打つた。彼は津村が、少し頭がどうかしてゐるのではあるまいかと疑ひ出した。そして津村と一緒に連れ立つてゐるのが無氣味でならなかつた。

「僕は今迄運命なんていふことを馬鹿にしてゐたけれど……それは人間が、自分の智慧や努力や、解釋も解決も出來ないやうな人生の出來事に遭遇すると、何でもかんでも運命だといつて片附けてゐるに過ぎないのだといふ風に考へてゐたけれど、此頃はすつかり運命といふことを信ずるやうになりましたよ。考へて見給へ、此の人生のあらゆる出來事はすべてこれ運命ので無ならざるなしでその支配の下にはないか、人間の[illegible]なんて、そりや君、實に、全く、風の[illegible]にも値しないからね。俺も今々の思想や努力で一寸一秒先の運命も豫知することが出來ないんだからね、あはははは」

何だか辻褄の合つて居るやうな居ないやうな抽象的な事を、人込みの中を縫ぐやうに歩きながら津村は[illegible]喋るのであつたが、良夫には半ばは耳にも入らず[illegible]

「併し僕は決して如何なる運命をも恐れない、さつきも言つた通り、それに盲目にそれを受け容れて、それに服從すると同時に、又それを利用もし享樂もするんです、運命は必ずしも悲劇的なものとは限つてゐない。寧ろ人間が後悔にもそれに抵抗しやうとするから悲劇的になるに過ぎないのだ。赤ん坊が母親の胎內から落ちても、かすり傷一つつかないのと同じことだ、あはははは」

「それでは、人間は馬鹿になつてればいいんですね」

良夫はうつかり相手になつた。

「さう、さう。全くその通りだ」

と津村は我が意を得たやうに勢いづいて言つた。

「大きな馬鹿になることだ。そしてそれは、要するに神に近づくことだ、ところで……」

彼は急に立止つて。

「迷惑かも知れないけれど、暫らく僕につきあつて頂戴へ」

と一寸四方を見廻してから、とある大きなビルディングの角から橫町へ曲つた。

「運命に服從しますかな、あはは」

良夫も今は逃げるわけにもいかず、仕方なくさう戲談に紛らしながら、津村に從つた。

「あつはつはは」と津村は絕興な大聲で笑つて「併し、この小さな運命に從つたが爲に、どんな大きな運命が君を待ち設けてゐるかも知れませんよ」

「その反對も言へますね」

「それはさうだけれど、欲張りい方に考へた方が愉快だね」

そして津村は、更に或る狹い路町へ曲つて、良夫をとある[illegible]の客へ連れ込んだ。それに表構へこそ小さなおでん屋みたいだつたが、中に思ひの外に[illegible]

藥學博士 理學博士 ドクトル 長井長義氏發見創製

喘息に　鎭咳に
エフェドリン「ナガキ」

喘息・鎭咳の豫防と治療は エフェドリン「ナガキ」の服用によつて劃期的更生へ！

發作を豫感したる時直に服用すれば之を未然に防ぎ發作が起りたる時服用すれば直に鎭靜して治療の目的を達す

包裝 一〇錠入 二〇錠入 五〇錠入 一〇〇錠入 五〇〇錠入（外に粉末注射液錠劑アリ）

▽類似品あり御購求の節は必ず Ⓟエフェドリン「ナガキ」の「ナガキ」に御注意御指定ありたし△

各地知名の藥店に販賣せり 臨床醫家の實驗書無代贈呈

製造元 Ⓟ 大日本製藥株式會社 本店大阪・支店東京
發賣元 關西 株式會社 武田長兵衛商店 大阪市修道町
關東 株式會社 小西新兵衛商店 東京市本町

御愛馬白雪に召され 親しく戰線を御巡視
錦旗を大和平野に進められて
秋季大演習第一日

【大阪十一日發電通】第四師團司令部の大本營に御一夜を過ごさせ給うた大元帥陛下には此日大演習御統監のため錦旗を大和平野に進めさせらるべく午前九時四十分牧野内府、一木宮相、奈良武官長以下供奉員を從へさせられ大本營御出門、儀兵將校御先驅申上げ自動車御料にて御道筋に堵列奉拜の二百萬=蒼生=に畏くも御會釋を賜ひつつ同四十五分大軌沿線上六驛御着、新裝輝く大軌御召列車に乘御、晴れ行く河内平野生駒山の秋色を御覽じさせられつつ一路奈良縣畝傍驛御着、官民の奉迎を受けさせられ御徒歩にて驛西手の神武天皇畝傍山陵に御參拜、更に畝傍驛に玉歩を運ばせらる、仰ぎ見る畝傍の聖峰綿々紅葉を交へ秋色一入映えてけふの光榮に輝く、山陵御參拜を終へさせられた陛下には御陵前畝傍山麓に整列した奈良縣市町村當局者に=拜謁=を賜ひ、十時四十五分畝傍驛御發、十一時半郡山御通過東折して天理線に入らせられ、同十一時八分天理驛御着、再び自動車御料をうたせられて丹波市町を南へ十一時十五分天理外語校前にて御乘馬、御野立所へ遊ばされ十一時半けふの御野立所帶解山の高臺に御安着遊ばされた

大和平野帶解高地の古戰を目指し南北兩軍は戰備全く熟し、南軍の攻擊に北軍應じて壯烈なる騎兵隊の活躍も加はり、兩軍殷々として轟き渡り、陛下には畏くも御眼鏡を御手に奈良盆地に移り行く=戰況=を親しく御覽遊ばせられ、時々御說明を[illegible]將校に[illegible]せられ、時々[illegible]を御下問遊ばされた、正午御少憩後引續き同所にて奈良縣宇陀郡松山町出身の北軍步兵中尉山澄武一氏の「神武天皇大和御經略に關する研究」と題する御前講演を約二十分に亘つて御聽取遊ばされ、午後一時御乘馬白雪に召させられ、折から秋空高く響き渡る戰鬪休止喇叭に散兵線に展開した兩軍の部隊の街道を悠々と戰線御巡視を遊ばされ、杉本、帶解等の村落を經て約四粁の御道筋を御馬上親しく=將兵=の奮鬪ぶりを眺めさせられつつ御統監遊ばされた、斯くて戰線御巡視を終へさせられた陛下には午後二時すぎ大軌沿線帶解驛に御着、これより再び御召列車に乘御、御還幸大阪上六終點より自動車御料にて同三時過御還幸遊ばされ[illegible]はしく大本營に還幸遊ばされた、斯くて御休憩の後御座所より紀州御殿、天守閣等を御眺望、ついで三階食堂に於いて奈良縣名物産を天覽に供した

空に爆音、地に砲聲 兩軍火蓋を切る
將兵は烈風に惱む
新竹平野の壯烈な秋季演習

【新竹電話】白雲流れ去る碧空、黃金色なせる新竹平野は秋の陽をうけて輝いてゐるが、風は烈しい、十一日夜湖口に兵を集結せる北軍仁禮支隊は十一日午前九時步兵一大隊、步兵砲一小隊、山砲一小隊を以つて編成せる天羽大隊を前衛部隊として新竹市に向つて索敵前進を起したが、步兵一中隊機關銃一小隊及び山砲一小隊を以つて

編成せる嗣留先遣中隊は同時に[illegible]の線を發し香山娘媽に進撃、前衛部隊を誘導步兵[illegible]中隊を以つて編成せる軍松木隊は右翼となつて香山大庄に前進を起した、午前八時五十分竹南陣地を發せる南軍村上枝隊は步兵一大隊、山砲一中隊を以つて編成せる山村大隊を前衛部隊とし、香山娘媽石碑路を占據し同新竹湖口攻略の目的を以つて索敵前進、塚木步兵小隊は

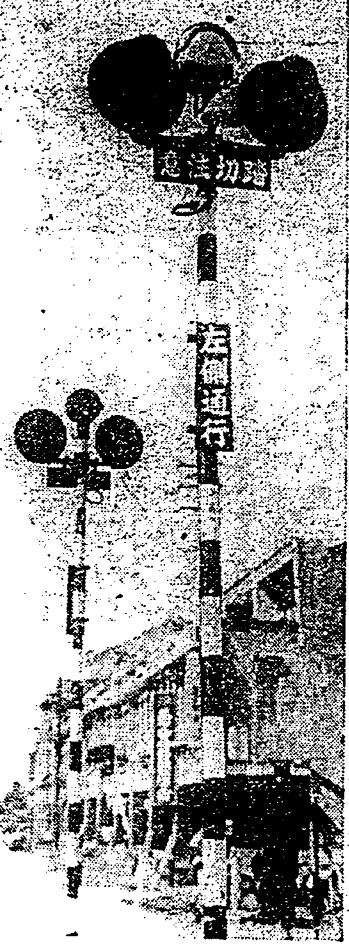
右翼隊として梨山頭に[illegible]しつつ新竹へ向つて前進を開始した、東石に根據を置く南軍飛行隊、臺北を發せる北軍飛行隊は各々敵情偵察を開始、新竹は今や飛行機の爆音と兩軍の斥候の衝突に演習氣分が漲つてゐる、北軍主力部隊は香山娘媽方面から香山十庄の線に展開すべく進撃中、午前十一時香山塔樹近に於て嗣留先遣中隊と南軍の

火蓋を切り牛埔附近に陣地を構へた北軍砲兵隊は直ちに陣門を開き掩護射擊を開始した、午前十一時二十分北軍仁禮枝隊の主力は前衛隊の線に出て香山大庄附近に展開、南軍村上枝隊主力は縱貫道路に沿うて香山娘媽廟の前衛隊に合し、敵の攻擊を受くるや直ちに應戰、猛烈な攻擊を開始、砲聲殷々として轟く、南軍は軍旗を先頭に

突擊し、だる時休戰ラッパが朗かに鳴つた、時に十一時四十分、南軍は約十米の逆風に砂塵を浴び狹隘な道路に惱まされ苦戰の如く思はれた

新竹市內は全く戰爭氣分

【新竹電話】新竹名物の竹風吹き荒む十一日早朝から臺灣軍對抗演習統監部員は續々本部舍に入る、統監部たる廳舍前には午前九時頃から統監部員の隊附將官をはじめ各統監部員の乘馬二十餘頭、自動車數臺集合、通行人はひつきりなしに來る觀衆の[illegible]をはしく、空には南軍の偵察機が勇ましく飛び交ひ、地には自轉車斥候、騎校斥候等市街を東奔西走、九時半頃既に北軍先遣隊は機關銃を以つて敵の斥候隊を威嚇しつつ前進、新竹市內は到るところ演習氣分に漲る、知事、總務部長は宿舍に守備隊司令官を訪問午前十時統監部とともに乘馬にて香山に向かひ親しく戰況を視察した



初めて島都に設置された新式の踏切自動警報機

臺北州交通安全會の[illegible]を行つた、新設した警報機は[illegible]道路を横斷して[illegible]（寫眞は[illegible]）

[illegible]道部では[illegible]自動警報機を[illegible]めてゐるが、今度[illegible]日から下奎府町一丁目[illegible]

知事、市尹の招待會

【新竹電話】內海新竹州知事は十一日午後六時から[illegible]統監部員を招待し又新竹市尹は[illegible]將校を永久に招き慰勞を催した

平塚總務長官觀兵式に參列

平塚長官は十三日新竹に於ける臺灣軍觀兵式に參列し更に角板山を視察、中壢、新埔[illegible]を六日間の豫定で視察する

內地側の疊職工 又もや密議
首謀者二名檢束

臺北疊職工罷業は既報の如く九日夜半に無準衆手打をなし臺灣神社にも參拜して十日より仕事を始めることとなつてゐたが、十日新職工（內地より渡臺せる者）達は仕事に着手することなく何事かを策謀してゐるとの聞込みがあつたので、南署高等係で調査したところ左の如き

事實が判明した、即ち職工間に札番（職工の仕事先の配置その他の世話をなす者）なる者が選任されて采配を振つてゐたのであるが、札番の指圖如何によつては職工の能率從つて收入にも大いに影響するところあるので、新職工側では本年から別に新職工間にも一人の札番を立て度いとの議起りこの事を相談つつ[illegible]中であつた、南署としては漸くにして罷業が解決し職工もおとなしく仕事に掛かれると思つてゐたものが斯る札番問題で又しても職工の

足なみを亂す樣では甚だ怪しからぬといふので主なる者二名を十日の[illegible]檢束し十一日は右の者に高山署長から懇々と說諭を與へるところがあつた

海上警報 けさ又も發表

十一日午前十時臺北測候所は左の如き海上警報を發表した

颱風は北緯十六度、東經百二十三度、即ちマニラの北東凡そ三百五十キロの海上にあり、中心示度は七百三十二ミリ程度にて勢力相當に強く、時速凡そ十哩を以つて北に進む模樣でありますから本島の東部及び南部は上の一般船舶に漁船は大いに警戒を要します

臺東線にガソリンカー
廿日から運轉さる

和田花蓮港出張所長は八通關越の橫斷道路を踏破して十日出北したが、十一日鐵道部に總長以下を訪ひいよいよ臺東線のガソリン機動車を來る二十日から晝夜二回宛運轉することに決定して歸廳したが臺東線のガソリンカー運轉の時間はほぼ左の如くなる筈である

△臺東發
前　七時　正午　花蓮港著
後　十一時　翌日前六時
△花蓮港發
前　七時　正午　臺東著
後　十一時　翌日前六時

臺東臺北間が一日行程
和田所長語る

ガソリンカーは最初夜行のみに運轉するつもりでゐたが晝間の急行にも運轉することにした、臺東花蓮港間が五時間で、朝臺東を出れば夕方は臺北に着くのだから三日もかかつた以前とは大した相違だ、花蓮港蘇澳間の連絡船、東海自動車には出來る丈時間の連絡をはかつた、橫斷道路は大變いい風景をもつてゐる、理蕃上から產業上から又交通の上から、やはり早く何とかしなければいけないのではないかと私には思はれる、之も私見だが[illegible]もあるし電車で機關させることなどはよささうだ

なほ臺東線のガソリン機動車には手荷物室、便所の設備があり小荷物も一人六十斤までは取扱ふことになる筈である

手に負へぬ不良少年
十五歲で大泥棒

[illegible]林龍江（一五）は昭和五年二月頃から掻拂ひを始め病院住宅等にサンザン迷惑をかけた不良少年であつたが中途より自轉車の乘逃げを覺え本年九月南署に擧げられるまでに市內各所の自轉車四十臺を價格八百[illegible]圓を乘逃げ搬棄しその他百六十圓餘に及ぶ竊盜を働いてゐた

全島硬球爭霸戰
十二、三日兩日擧行

臺灣體育協會主催の全島硬球シングル選手權大會は都合に依り延期されてゐたがいよいよ十二、十三の兩日臺北市臺銀コートで決行されることになつた、十二日は午後一時から開始されるが內地へ轉勤した[illegible]入選中の[illegible]たしとも合せて三十七名の出場者は何れ劣らぬ猛者ぞろひであるから果して誰が全島の覇權を獲得するかは豫斷を許さず第一次戰から決勝まで息もつかせぬ白熱戰が開かれるであらう

球場變更

既報十二日南門校庭に開催の豫定であつた臺北軟式野球大會B組準決勝戰[illegible]對法院の試合は都合に依り一中校庭で午後二時より開催の事に變更された

OB倶楽部庭球會

臺北OB倶楽部月例庭球會は都合により十二日[illegible]午後一時より植物園內林業部コートに於て行ふ由

帝大對臺北一中のラグビー戰

帝大對臺北一中のラグビー試合は十三日午後二時から[illegible]氏審判のもとに臺北帝大グラウンドで行はれる由

關西書道會に本島の入選者
十四名に達す

文部省、大阪市教育部及び大阪每日後援の下に大阪市中の島公會堂に於て去月二十八日より三十日まで開催した關西書道會第二回展覽會の漢字部入選者は三百餘點に達したが本島の入選者は比較的優秀の位置を占め左の十四名に選した

△銅牌賞　曹秋圃
△褒狀賞　許[illegible]、郭[illegible]、[illegible]、[illegible]
△入選　[illegible]

數萬圓の札束を積上げ 景氣のよい金密輸公判
儲けた連中とて服裝も立派
裁判長の追及に大方は白狀

本年六月から九月へかけて對岸に於ける金の價格暴騰を機として巨額の金額に及ぶ金地金を密輸出した臺北州下に於ける本島人の金密輸出事件、即ち昭和六年十二月府令第六十七號違反被告事件の第一回公判は既報の通り十一日午前十時臺北地方法院刑事單獨部法廷に於て[illegible]裁判長、中村（吾）檢察官係りの下に開廷された、被告の數は三十七名に達するが、十一日は左記十二名に就いて審理が行はれた、辯護人は吉川、[illegible]、[illegible]、武井、[illegible]の七氏

連座した被告の[illegible]は此の日早朝より法院には[illegible]せんとして數百名の多數押しかけたが、法廷に入り、傍聽し得た者は一部に過ぎず、殘された者は物々しく網を張り巡らされた、階下附近に雨の中を蹴りもやらず外から法廷の樣子をのぞき込んでゐた、被告は大部分相當の

財產家が多く今回の密輸で數千數萬圓を儲けたといふ連中の事とて大部分相當立派な服裝をしてゐる、法廷には押收された數萬圓の札束、寶石等が陳列べられ如何にも景氣のよいゴールドラッシュ事件の感がある、[illegible]の重要なる要件金の輸出禁止の件、輸出には總督の許可を要する件、又は[illegible]の許可等の件に就いて中には「遂に目がくらんで知りつつ犯した」とアッサリ白狀する者もあるが「知らない〳〵」とウソブイて

「金銀商でありながら知らない筈がないではないか」「現內閣が成つてから金輸出禁止になつたのは知らない筈がないではないか」と裁判長に

鋭く追及されて大抵の者は[illegible]まつて認めてしまふ、大[illegible]の下には[illegible]島內若くは內地から八圓前後で買ひ一圓[illegible]三十錢の儲けで自ら輸出し、若くは[illegible]へ賣出す[illegible]を知つて密賣した者である、午前中取調べを受けた被告の氏名は左の通り

△陳[illegible]（九）水樂町三ノ二二、金銀細工商
△朱森（四五）太平町四ノ一七四、運送業
△李賢（[illegible]）太平町四ノ七七四、金銀細工商
△周根泉大橋町一ノ八三、陶器商
△劉天[illegible]（四四）大橋町一丁目一八、雜貨商
△阿添丁（三）新富町三五、古物商
△林溪圳（四八）有明町一の一六、金銀細工商（以上何れも臺北市內）

審理中には[illegible]被告の[illegible]行はれる筈

ノーベル文學賞はガルスワーシー氏に
現英國文壇の第一人者

【ストックホルム十日發聯合】本年度ノーベル文學賞受賞者は英文豪ジョン・ガルスワーシー氏に決定せる旨發表した、氏は現英文壇で劇作家兼小說家として第一人者として目されてゐるもので代表作としては「銀の箱」「正義」「銀の匙」等である

少女を連出しては不良少年團が暴行
基隆署四名を逮捕

【基隆電話】[illegible]

外交界のお歷々が國際時局を講演
今夕東京から中繼放送

今十一日夜のラヂオは內地中の諸講演の夕で「國際時局講演」として外交界のお歷々が全國に向つて放送する、時局柄の聽き物である

【六・三〇】▲國際時局講演
一、國際聯盟に於ける日支問題の經緯　國際大學總長　法學博士　林　毅陸
二、國際聯盟と日本　[illegible]會長　子爵　石井菊次郎
三、國際聯盟理事會を前にして　外務大臣伯爵　內田　康哉

右は午後六時三十分より八時三十分までである

京町三丁目に聯合店を新設
年末に大賣出し

不況時代とは云ひながら本年度末に於ける各商店の[illegible]

ロータリー婦人會

臺北ロータリークラブ婦人會は十一日正午鐵道ホテルにて竹內副大阪商船支店長夫人の送別會を催した、會するもの十餘名、[illegible]

臺北檢番藝妓連の大演藝會

[illegible]が十二、十三兩日に亘つて午後五時より榮座に於て開催することになつた、[illegible]臺北名妓連の[illegible]各師匠の[illegible]を[illegible]せしめ名妓諸氏の批評を仰ぐこととし出演物も[illegible]ものを上演してないところが興味深い、就中「大原女」の立方に花香、梅葉が競演といふので人氣を煽つてる、出演番組は

十二日夜　長唄「[illegible]」長唄「常盤の庭」長唄「素雛子」大原女、[illegible]「常盤の老松」常盤津【長唄】

十三日は前日と同じにて代りに新山姥「常盤津」が上演される

かながき展は十二日より開催

臺北市佐久間町書道會主催のかながき展覽會は十一日朝開催の筈よりとあつたが十二、三、四の三日間鐵道ホテル[illegible]にて開催する筈

石川元祕書官母堂逝去

石塚元總督時代の祕書官石川[illegible]氏は歐米視察中母堂危篤の報に接し急遽ロンドンより歸京し看護中先頃遂に逝去した由

天氣概況（十一日）

本島は臺中と恒春が曇りの外澎湖島は北の強風他は一般に晴れて居ります、颱風は北緯十六度東經百廿三度、即ちマニラの北東三百五十粁の海上にあり中心示度七百三十二耗程度にて勢力相當に強く時速凡そ十哩を以つて北に進む模樣であります

▲天氣豫報（十二日）
一區（北部）北東の強風雨
二區（東部）北の疾風雨
三區（西部）（南部）北の和風曇時々小雨　北西の疾風曇後雨
臺北地方　北東の疾風雨

（十二日）淡水　滿潮　干潮　基隆　滿潮　干潮　前　後　[illegible]

商況（十一日）

米況

正米市況（前場）

蓬萊小蒸丸[illegible]

▲一期蓬萊米　[illegible]
▲二期在來米　[illegible]
▲二期蓬萊は昨後場小[illegible]
期米の[illegible]

▲大阪期米

[illegible]

株式

東京期米　[illegible]
神戸期米　[illegible]
東京短期　[illegible]
東京長期　[illegible]
大阪短期　[illegible]
大阪長期　[illegible]

HIS MASTER'S VOICE
TRADE MARK REGISTERED

第一回發賣新譜
小唄 木の葉・紙葉の歌　中島愛子
流行歌 寒山子・富士山　文谷千代子
管絃樂 小鳥屋の店 デザート・キャラバン　日本ビクター ジュニア・オーケストラ
落語 口入屋　[illegible] 林太郎
滑稽スケッチ 絵見るなよ（上下）　上田五萬樂一座
俚謠 伊那節・木曾節 米山甚句・[illegible]　[illegible]村利子
浪花節 新門辰五郎（二枚）　京山[illegible]丸

十一月五日　發賣
一枚 壹圓
ビクタージュニアレコード

發賣について
[illegible]
日本ビクター蓄音器株式會社

癌と胃病
●癌には漢方治癌劑あり
●胃には藥草胃王他あり
[illegible]
神戸市[illegible]ヤオン神社前
漢方治癌劑本家から發賣して居る

獨逸バカス最カルニン

かなる[illegible]滋養名藥[illegible]

續殘月譜 (40)

志乃田廸司作
清水三重三畫

留守の間に（六）

「よし、叩くぞ」

とん、とんとん、とどん。

鉞三は、そして政枝の方を見てくすりと笑つた。——

「お巫山戯ちやないよ」

「でも、お前、この節は、所謂氣分で行つて來いと、お上人さまからのお許しだよ」

「でもさあなたみたいに張り通されちや、こつちが閉口するわ」

「さうでございませうとも」

「いぢめるよ」

「いぢめられてよ」

「仕樣がない奴さんだよ」

「お江戸仕込よ、こつちへ來たらあなたの土臭い本性が判つてよ」

「下らぬことを云ふなよ」

「本當だもの」

「ウソにしておけ」

「さう〳〵お前が嘘きさうよ」

「おい！」

鉞三は月に向き直つた。

「おや、此の人、おかしな人ね、月を叩いて居て、何を云つてるのさ」

「あ、さうだつたつけ」

と、云ひ乍ら、今更のやうに見廻して。

「俺は女房に惚れて、かうして、呑ん氣な風をして、此の土地へ戻つて來やうたあ、夢にも思はなかつたよ」

「江戸名題のいい女を、ね」

「惚れ合つてるな」

「勿體ないと思はないかえ？」

「へん、馬鹿にしちや困る、手賀沼のお大盡さまだ」

「泥棒の置き忘れが資本でね」

「おい、邪魔するない」

「でも旅商よ、ちやんと勤王の軍資金に、すつかり奉つた所は——」

「共に惚れたのだらう」

「惚れたのは、ずつ、と先きよ、嬉しさに參つたわ」

「御同樣さ」

「似た者の夫婦ね」

「あいよ」

「おつと、あなた！」

と政枝は、近寄つて、鉞三の脇を叩いて。

「月を叩きかけて、どうしたのさ」

「へ、すつかり忘れた、と來やがらあ」

「のんきね」

「長生きするよ」

「引つぱたくよ、此の人は」

「叩かれて、嬉しいとさ」

「おかしな人になつたのね、あなたは、旅へ出てから——」

「うん、惚返つた」

「お惚ヶ云ひなさい、惚れがいいからよ」

「三味線、持つて來たかつた？」

「馬鹿ね、相撲取に會つても、投げないよ、三子ちやんに、今でも妬いてるの？」

「ほほ、三子と云や、三子ヶ瀧の野郎、どうしてるかな」

と、鉞三、いい氣になつて、惚氣に耽つて居る。

こちらは、戸の內だ。

「おや？月を叩いてゐる勝に、話をして居るよ、何だらう」

と、お谷が獨りごちた。

「泥棒ぢやないか？」

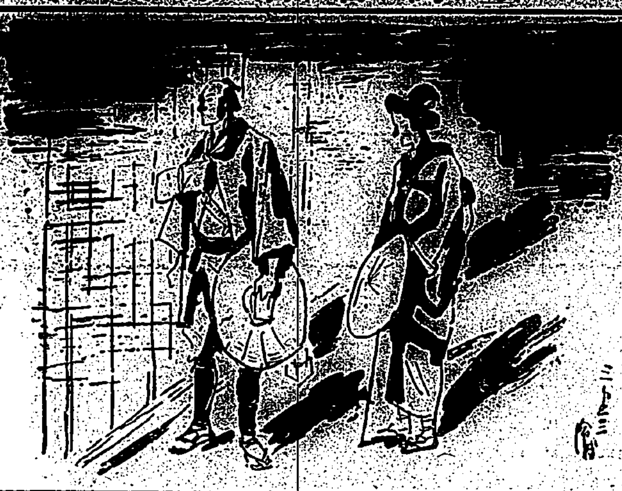
と、ユゼの爲さが寄つて來た。

「寄つちやいけないよ、あんたなんか嫌ひなんだからね、お爺さんに引き受けて頂いたから、退いて頂戴」

お谷は脇を、ぽん、と張つて

「もし、誰方？」

と、戸外へ聲をかけた。



櫨園詠草（一）

土井原忠家

山形市吉田商平翁の家集「蓉蛙林音」を送られければそを見てよめる歌數首

花になく蛙の聲打開けばいよよめでたし水にすむ蛙
なくこゑ打開けばいよよおもかし
夜をつぎて聞けどもあかず　しかならべて聞けどもあかず
時だにあるを山形の吉田の翁
がよみませる此歌ふみけ[illegible]

蛙のせぬ日も　蛙なく聲のせぬ夜も　ひもとけば心なぐさむ　よき歌ひもとけば心うかばふ　よき歌とむかしき歌と　みやびをもにたへてや見む　たをやめもはやしてや見む　蛙に蛙にちなむ
蛙は蛙はたけど聞くよりも見るぞたのしき蓉の[illegible]

備州福岡一文字則宗の太刀をよめる（菊花丁子）
八重にさく花とも見えていやふかき匂ひめでたし則宗の太刀

備州長船長光の太刀を（互の目丁子に牡丹うつりあり）
八重さく、[illegible]匂ひ深見草うつりに見ゆる長光の太刀

良相月山の太刀を（綾杉肌）
匂ひ立と光りて綾杉ぞあやにめでたき月山の太刀

三條小鍛冶宗近の子吉家の太刀を（名物鶯丸の作者）
打のけば三日月に似て匂ひ立となびく吉家の太刀

太刀を見てよめる歌の中
螢の姿とも見え燒太刀の霜の匂ひぞ氣高かりける

□

稻妻のひらめく太刀を見る時は老がこころも錬から ぬかな

陣容建て直しで更生途上にある日活

幹部の改革方針不明確で 社內に不安の氣漂ふ

番組主義 の本邦映畫會社では如何なる準備のもとに在つても月二本位の封切準備を必要とする。此の時分前から日活は更生途上當然取るべき製作能力の縮退をメトロ映畫の契約によつて補塡し、混合プロ方針を採用した結果來年十月迄の封切準備を爲し此の間に漸次、撮影所建直しの手管を爲す方針であるが、日活改革の大眼目を撮影所整理に於て切つた以後中谷專務が幹部の

改革方針 といふものが離り間隙を缺き、外部はもとより內部に於てもその主旨を把握するに苦しむ場合が尠くないのは社內人事統制の點から本意に悖るものと云ふべく、人事行政、人物配置の上にも新人の投擲は部署の存在意識を改めるにこそ一脈の新味を期待こそすれ、人物擁護と云ふよりは寧ろ要所を混亂せしめた如き現在の意味明かならざる投擲は

一層不安 に誘ふものである。この事は本社內のみならず直支配人級に於ても多少の不安を與へてゐる程で、撮影所組織の如きは如何なる成案あるものか、まことに杞憂を抱かしめるものあるは事實で脚本部長村田實人物、內田吐夢監督の復職說も、山田五十鈴復社も可也だが一ケ年計畫による製作方向轉換としてむしろ緊密たるプランを要すべく、其他中心問題たる日興合併

スタヂオ 移轉・社債切換等からトオキイ根本方針に至るまで未檢討の問題が少くないことは遺憾である

映畫ファンへのレポート（4）

東亞キネマの代行會社、東活はキネマが更生するんだから營業を返してくれと云はれてゐたんですが、瀕死の東亞を代行營業によつて相當擴張もしてゐるので、ナカ〳〵オイソレと返さんのでいろいろと揉めてゐたが、東亞資家がどうやらこれを引受け別個の會社として經營・經營するらしいです。資家は東亞の從業者の一部と云へますから、東活でもオトナシク引渡しカイサン—と睨んだので部時陰の男な俳優その他撮影所員の去就がモンダイになつてゐます

×

ところがキネマ從業社が今度一種のフリー・ランサー協會とも云ふべき『映畫製作技藝者短期自由契約代行部（K・S・S）なるものを設立したので東亞これに對し東亞の俳優二百餘名が加入したので一方では俳優フッテイの會社もある所とて何とかケリがつくらしいのだけは結構な話です。其處でこのフリー・ランサー協會なるものは以前近衛伊與吉なんぞが中心にソウソウたる顏ぶれの役付俳優なぞ並べて着手したことがあるんですが何時か立消えになつてゐた、といふのがスターの需要といふものが一體日本の會社にはない、有名なのはスタヂオ直屬に抱へて仕舞ふ、二三流の俳優でも遊んではゐられないから、何時かしらへ入社するものはしてしまふ

×

協會といふものが、この遊んでゐる間の生活問題については實際に於て有設的な聯絡を持ち得ないのが存續不能の一原因であつたのだが、K・S・Sが映畫界に於ける歷史と及びその實力信用の全機能を以つて進んでフリー・ランサー制度を撮影所組織に浸透せしめる樣になつてゆくとしたら、俳優の雇傭上の保護なども緩和することが出來るものとして期待出來る、遊んでゐる間の生活問題まで保護し得ないとしても、可及的失業期間を短縮しうることは同社にして始めて出來ることと思ひます。斯くして漸く我國にも自由契約の必要時代が來つつあるわけです

一九三三年度 封切試演

本月下旬來臺の天勝の上演物

既報松旭齋天勝一行は愈々本月下旬來臺する事となつたが上演番組は一九三三年度內封切を先づ臺灣に於いて試演的に上演するもので從來よりも更に新味を加へたものであると

花の東京

◇日活現代劇サウンド映畫
◇報知新聞連載　菊池寛原作

あい……夏川靜江
昭作……小杉勇
純三……田村道美
良一……一木禮二
エマ子（特別出演）……佐藤美子
雛妙子……山川花代
山崎……杉山昌三九
マルさん……明石三郎
玲子……高部愛子
良一の父……吉井啓
同母……吉田園子
純三の母……伊藤すゑ
六兵衞さん……福山源平

梗概 やさしいフジヤマの見える甲州の郡村、段吉一家に生れて幼より知らぬ酒師の娘、あいは父母の死そのままの[illegible]であつた、村中の評判の的はあいの婚約者昭作、そして將村は不和その人のであつた。[illegible]東京の[illegible]お客をもたらし、

ブル育ちの良一とその從兄の純三—二人の東京の青年は同時にあいを戀した。良一はあいに接吻を敢へた。それで純三は淋しく歸つて行つた。村に捨てられたムギワラ帽の色あせる頃—海には又いつものボン〳〵蒸汽の音だけが賑やかしく響いてゐた。以來あいは東京をあこがれる女性となつた。良一からの美しい海邊姿、あいは村に立つた「あの空の下が東京」「バカこ」怒つた昭作はガムシヤラにあいを砂の上に突き倒した、其夜新調に抱かれて汽車は東京へ走つた、幸ひは興し憧かれの大東京はあいに好意を示く與へなかつたフランス歸りのソプラノの歌手、良一の許婚、エマの出現はあいを[illegible]から不幸のドン底へ！……うちのめされたあいはそれから何處へかさ迷したか、そして昭作は？[illegible]の運命の花咲く東京、花の東京の[illegible]（[illegible]）

臺日俳壇

栗畫、何故無制限、何人も投書し得、雅名は本名併記

△時雨れ松に仲よく絡み共に落勢の露かづら　基隆　明星
△招く尾花につい引かされて迷ふ山路に露の露　臺北　鹿山
△心合せた二つの石がすれにやお米も粉にならぬ　臺北　園東
△戀の醋場の夢から醒めりや外は命にい秋の風　臺北　無常
○誘持つ娘の見上げた日にも色が燃え出る々木　太田　望竹
（評）詩想がよいが殺法に一段の努力を要す

追加

◇淋へつ噛まれつ蟷螂が二つ秋の哀れをはくする　如狂

陸海軍が手に取るやうにわかる

…東京通小田晉策氏の快著

▲……日露戰爭以來、しばらく忘れられてゐるやうだつた日本の陸海軍が、滿洲、上海兩事變でまた〳〵非然人氣の中心に置かれることになつた

▲……強いだの、勇敢だのいふことばかりでなく、日本の軍隊といへば世界人の注視の的となつてゐる、從來は今の世の中の大きな奇蹟のやうにさい思つてゐるのだ

▲……だが日本軍隊だとて、兵隊が強いからといつて、訓練を怠つてゐるわけではない、兵器だつて世界の强國に負けないだけの用意はいつでもしてゐる

▲……問題となるのは弱い日本の軍人が優秀な兵器をどんな風に使ふか、世界の陸海軍と較べてどの點が優れてゐるかだが、この點をハツキリしてくれた本に最近講談社から出た「われらの陸海軍」がある

▲……そして前にも言つた通り、世界の陸海軍をも一通り說明してゐる、最近兵器の進歩著しい昨今、殊に陸海軍に對して、何でも知らねばならぬことはれる樣になつてゐる此頃ではどうしても讀まねばならない

▲……かうした本は、また家庭の備品として、一本は是非置きたい書物である（講談社發行一圓三十錢）

新刊紹介

△**美術新論**（十一月號）帝展號である、帝展入選畫が原色版が約十枚、口繪が五十枚許り出てゐるが、そこらの繪葉書に見られぬ畫の鮮明さだ。殊に今度は厳選で大騒ぎのあつた帝展とて記事も豐富である。主張には帝展時事片々、正木直彥、帝展に望む（和田三造）等、帝展の評判には、日本畫、西洋畫の座談會に於ける合評が詳しく出てゐるが、專門的な觀方も秋か、く面白くコナしてある。其他、私の出品畫、として出品者の話し、附錄に日本美術學一覽、日本美術家總覽等々、何時もながら氣の利いたものが大きくなつた（定價一圓五十錢東京市本鄉區駒込上富士前町七三美術新論社發行）

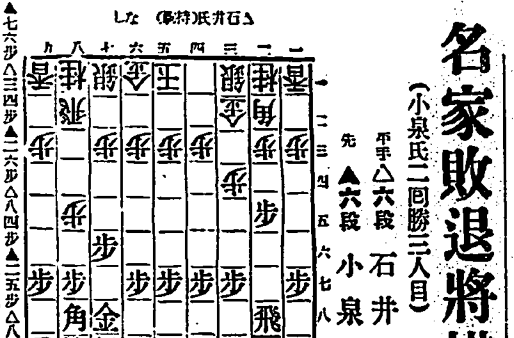
△**キング**（十二月號）例によつて六〇〇餘頁の大冊、永田春水畫伯の表紙繪「ひよどり」にも十二月らしい季節を感じる、グラビアやオフセット印刷の「名士花形カメラ行脚」「漫畫大レヴュー」第一等々をはじめ、連載讀物、長谷川伸氏の「振分け小平」、神田伯山の「雁遊寺大助」は益々佳境に入り、外加藤武雄氏「野崎村のお光」菊池寬氏「木來花」その他三十、大佛等大衆作家一流どころをずらりと並べ座談會あり、趣味あり時事批判あり讀ごたへは十二分にあらうといふものである（定價五十錢、講談社發行）

名家敗退將棋（一）

（小泉氏二回勝三人目）

平手　△六段　石井秀吉
先　▲六段　小泉兼吉

△石井氏（持駒）なし



（圖は三二金迄の局面）

▲小泉氏（持駒）なし

▲七六歩△三四歩▲二六歩△八四歩▲二五歩△八五歩▲七八金△三二金▲二四歩△同歩▲同飛△二三歩▲二六飛

▲小泉六段曰く　七六歩は直ちに二六歩と飛を早く用ゐる手もありますが老巧大敵に對しては同一の結果となります

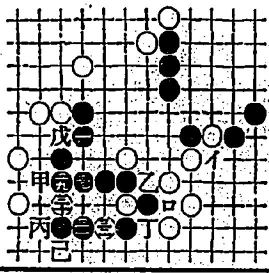
▲石井六段曰く　八四歩は五四歩五六歩八八角同銀五七角の打込みを考へたが下川となるので自重した。二三歩は八六歩同歩同飛と進む手もありますが後三四飛と橫歩を取られて不利の樣な氣がした

▲小泉六段曰く　二六飛は敵が二三歩と受けたので三四飛と橫歩を取つては複雜な變化生じて面白くないので二八飛と引く手もあつて實は[illegible]

▲大崎八段評　石井氏の八四歩は當然の運びで感想にある樣五四歩五六歩と突いて八八角と交換し五七に[illegible]

臺日聯珠

四珠勝大會の一「板橋」正解



正解　▲第四珠目（三）を「甲」又は「乙」にて五勝

△（三）を（三）なら（三）に（三）と打ち第四珠目に「丙」又は「丁」にて五勝

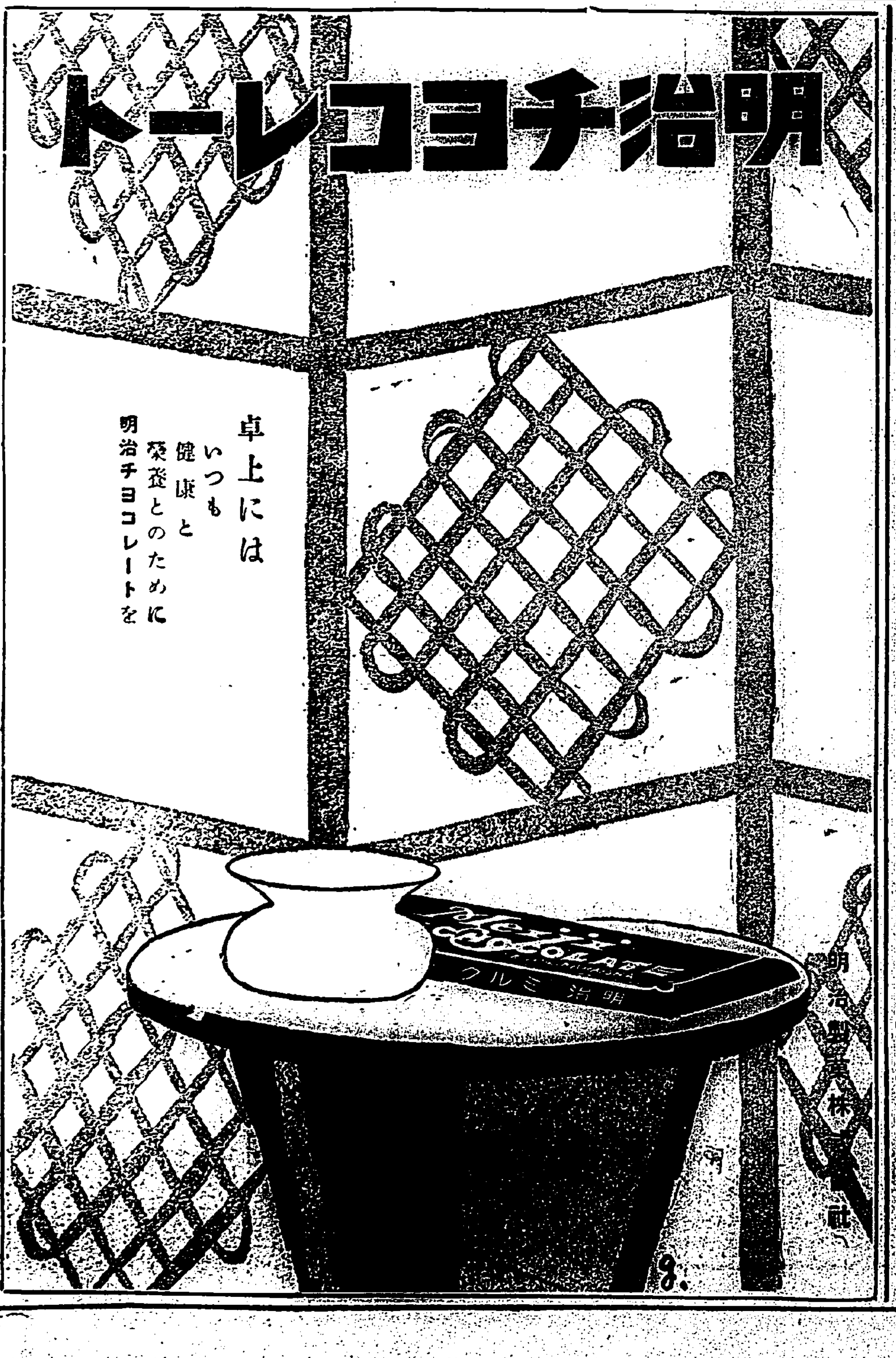
△（〇）は「戊」又は「己」にても同じ

【附記】（元）は一見三三の如きも（三）の所が二眼三々である關係で否三々而して（三）に依つて解禁されるのである

落選案「イ」なら「ロ」に止める（此の不良案に嚙まれた者多し＝盤端關係で見止になる）

臺日案內

書籍　古本專門特調買入　次高書店　臺北市京町一丁目　電一三二六
樂器　山葉オルガン　月賦販賣　臺北市新起町　日本樂器會社
寫眞　附屬紹介　ピアノ不用　紙何んでも高價で買ひ取る　臺北西門町　[illegible]商店
バテー全島代理店　臺北市榮町　プタバ寫眞部
寫眞材料は一番新らしい（ミクニ）へ　臺北市榮町三丁目　電話六六一番
菓子商　甘栗　發賣元　光商店　臺北市西門市場前　電三〇〇二
世帶道具　萬年漆器特約店　臺北京町二　大倉分店　電一八三六番
料理屋　◇記念品　一週年　福引券　◇新世界前カフエー　一日より一週間
雜件　大型エース ケース式ミシン 十三圓　臺北本町二　福井商店　電二七八三
時計眼鏡修繕　各種　佐藤時計店　榮町一丁目　電三九七〇番
石鹼・セメント　煙筒三德　スレート商會　臺北市下奎府町四ノ六〇　雙連驛前
流質　金銀時計　洋服と古著　臺北市新起町二　祖父江流質店
生花材料　式花　大勉強　臺北榮大地花山商店　電話三六五四
結婚媒介　市內御成町五ノ六　高砂媒婚社
毛絲は東成絲店へ　臺北京町四ノ二〇　電四三一六
特製表具　三共疊表具店　臺北市建成町一　電話四三一五番


明治チヨコレート
MEIJI CHOCOLATE
明治ミルク

明治チヨコレート

卓上にはいつも健康と榮養とのために明治チヨコレートを

明治製菓株式會社

●今日は頭が重い　ポンヤリする　讀書や裁縫が進まぬ　こんな時にノーシンを●

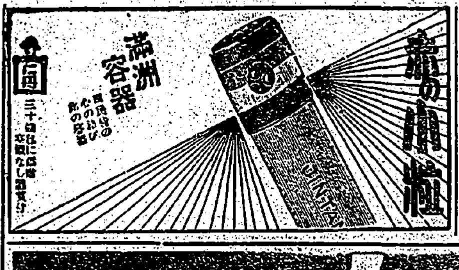
資生堂化粧品

日焦け後の皮膚を艶美に癒す

資生堂（藥用）クレモリン

初冬の頃の肌の荒れを未然に防ぐ

五十錢　三十錢



滿洲容器

三十四種に區別　容器なし[illegible]

H.O.P.

各地文具店にあり

最高の質トンボ鉛筆

東京　トンボ鉛筆製作所

せきづゐ

神經痛・リウマチ

手足シビレ腰背筋痛み痺れ手足引ツリ骨くさり關節り骨痛曲り等でお困りの方此廣告切取新聞名記入の上申越あれば實驗者が皆喜んで居る專門良藥の說明書を送呈します

播州明石市三番町　元木胃腸醫院

わきが

陸軍一等軍醫正七位勳六等醫學博士[illegible]先生苦心研究の結果全治根治保證

外の藥で効無くお困りの人も是非試しハガキで申込は[illegible]

美髪の精　養毛の素

カモ美容ポマード

大阪　石津製

温布に優る

エキホス

肋膜炎・咽喉痛・肩凝
中耳炎・神經痛・關節炎
打撲痛・捻挫・腰痛・乳房炎等

泥狀濕布の如き不便と不快感なく適當の厚さに貼布すれば、約一晝夜其の效力を保持す。從つて患者に安靜を與へ又治療者の手數を省くこと大なり。

無臭・無刺戟にして價格極めて低廉なり

包裝　一〇〇瓦入　二五〇瓦入　五〇〇瓦入　二キロ瓦入

實驗報告書無代進呈

發賣元　株式會社武田長兵衞商店　株式會社鹽野義商店
製造元　二日合名會社

漢文臺灣日日新報

大和平野大操第一日 聖駕親臨統監

或車或馬或步天顏常悅

十一日大阪電。大元帥陛下。駐蹕第四師團司令部大本營。既過一夜。此日爲統監大操。鑾旗月指大和平野。午前九時四十分。牧野內府。一木宮相。奈良武官長。以下供奉員。陪觀出大本營。近衛兵騎兵先驅。自動車由湊。路傍堵列奉拜者三百萬在生。賜以會釋。同四十七分。御到大軌電車上六驛。乘新裝大軌御用電車。而後啓輪。午賀河內平野生駒連山秋色。午到奈良縣畝傍驛。官民奉迎所十乃移玉步。參拜驛西方神武天皇畝傍山陵。再回畝傍驛。途次於畝傍山麓。賜奈良縣市在勤高等官等。列立拜謁。十時四十五分。畝傍發御輪。同十一時經平端。東折入天理線。同十一時八分。到天理驛。再以自動車由湊。南行丹波市町。十一時十五分。天理外語校前。改川乘馬由湊。十一時半。改於御座所乘鞍山高地。南北兩軍。各欲占據大和平野帶解高地。戰機漸熟。南軍攻擊。北軍應戰。優秀騎兵隊。活躍其間。砲聲殷殷。陛下排雙眼鏡。一望奈良盆地戰況。時時顧著侍從長閑院參謀總長宮殿下。兵騎中將等而下問之。正午少憩後。納於是處。召奈良縣宇陀郡松山町退役陸軍步兵中尉山邊誠一氏。御前講演。題爲神武天皇大和經略所關之戰跡。約二十分久。午後一時。乘愛馬白雪。親巡戰線。經杉木。芸西。諸村落。約四軒御道一帶。親臨活動。倍令滿足。午後二時餘。駕臨大軌電車二階堂驛。再乘電車。至大阪上六終點驛。易自動車由湊。同三時過。御還大本營。休憩後。由御座所展望紀州御殿。天守閣等。餘於三階食堂。親覽奈良縣物產云。

滿洲國發建國公債 財團引受政府無關

高橋藏相談

十一日東京電。滿洲國建國公債所關。與財團間協議合後。高橋藏相。語人如左。前日聞滿洲國要路。所言最近滿洲國狀況。財政經濟。頗順調而進之事。大爲決心。本邦不論政府國民。當思力援滿洲國發達。與銀行團會合席上。言及公債。意外一致欣然引受。今日銀行團。來過政府意見。此爲幸甚。此爲實物教訓。希望今後我國民。益以資金援助滿洲國。內閣外相亦來。爲外交有關係。亦有擔保問題。政府固無直接關係。公債待遇。稅法所關。全然欲以外債之法處之也。

全島水利組合 第二日會議

既報第二回全島水利事務協議會。去十日午前九時起。續前日再開于公會堂。附議協議事項。僅十三項。除排關于建築組合區域變更認可與委任範圍之件撤回。隨皆論完。次今川議長致詞。木原內務局長代理。遂閉會。繼有各州組合實關。木原府土木課長答之。十時四十五分休憩。同五十五分再開。有藤非府事務官。就埤圳工事完成後。耕地租等級引出內地及朝鮮之例。發表其所研究。十一時二十分散會。

九二式戰鬪機 試驗飛行

屏東飛行聯隊。上佐中佐爲今回演習審判官。去九日出發。而留守部隊。即淺野大尉以下約百名。皆感時局重大。非常緊張。又整理飛行場。現使用百數十名工人。按來十三四日略得完成。同時欲將新銳九二式戰鬪機。舉試運轉及實驗飛行。自十二月起就新機開始教育。岡本。富森兩中尉以下約三十名各忙于準備中。

臺中州教育會 開總會

臺中州教育會。訂本十二日下午一時。假臺中市公會堂。開總會。有竹下知事式辭。次報告會務等。

國家財難 赤字公債編來年度豫算

來通常議會痛擊不能避

議會當求根本改革

十一日東京電。明年度一般會計豫算總額。二十二億三千萬圓。明年度公債發行額。只一般會計。約九億圓。膨脹之大。前代未聞。究以此赤字公債。編成來年度豫算。政府於通常議會。勢難避猛烈之攻擊。一部閣僚之間。早已親觀如左來年度豫算。極端之公債政策。於現下時局。雖財政情態。欲避不能。當不得會承認。再或發行。全然破壞財政。此後財政政策。必求政府根本改革。其結局照議會要望。於議會後。整頓陣容。新設財政調查會。講求對策。故就日前三土鐵相所言行政整理。設法根本調查改革云。

後移入希望事項及事務磋商云。

基隆國演 內地女生參加

基隆市主催。國語演習會去十日午後一時起。開於第一公校講堂。來賓石坂非作。許梓桑。外數氏。市內各公校職員。及壯年男女生參加。小島市助役敘禮。出演者。市內各公學校。青年團。青年敎習所。國語講習所。所選出男女二十二名。或以朗題或準備題。順次登壇演習。各甚熱心。頗博好評。殊如朗題。以短少時間。能巧妙出演。令人感嘆。又如準備題。第二國語講習所生。雷氏莉。就基隆題下。滔滔不爲。其發音等。殆與內地人無異。演畢。多喜親學。爲一場講評。次賞品授與。四時餘解散。是日演習中。雖以第二小學校。六年內地女唱歌。及第一小學校。四年內地女八名舞踊。內臺人融和上。與以多大好影響云。

井上視學官 巡小公校

總督府井上視學官。于十二日至十二月十日之間。將巡視市內小公學校。其時市敎育課長或視學引導視察豫定日程如左。▲十二日(土)末廣小學▲十四日(月)旭小學▲十七日(木)壽小學▲十八日(金)南門小學▲二十四日(木)龍山公學▲二十五日(金)老松公學▲十二月一日(木)日新公學▲同二日(金)大橋公學▲五日(月)蓬萊公學▲七日(水)大龍峒公學▲九日朱厝崙公學▲十日(土)東園公學▲十二日建成小學

會開講演會。最近歸自滿洲國之州視學吉市氏。大甲郡視學飯田氏。員林郡視學川島氏之滿洲視察談。六時畢後。開園遊會云。

理蕃視學 事務在商會

爲圖理蕃政策刷新。與徹底。依新官制。各州設置理蕃視學。其最初之事務商會。訂十日、十一兩日間。開於督府營繕室。第一日。十日自午前十時。出席者有五州理蕃視學。及臺東廳蕃人敎育事務囑託等。合計六名督府友部警務局長、今川警務、石川理蕃兩課長、瀨野尾、吉田兩警視、橫尾視學官、理蕃技師、理蕃課各係主任。及文敎局係員等臨席。首由友部局長訓示。次就指示事項。由石川課長。詳細說明。午前中日程完了。午後更由石川課長。及各係主任。互理蕃事業各般說明。第一日終了。十一日午前中。繼開懇談事項。注意事項。午……

比島關稅賦課法案 我雖反對總督偏署名

十日馬尼拉電。當地駐在日本領事。雖有反對。比島議會。猶如羅斯福總督提案可決。即對日本仙道貨下落諸國輸入品。從價關稅賦課之際。照金價評價。此規定之法案。十日經總督署名。今也。且得華府政府承認所施云。

張學良赴漢 爲會蔣氏

十日北平電。張學良。十一日午前九時半。乘飛行機赴漢口。此行爲會蔣介石商商國際聯盟理事會對策並河北軍政問題。按十五日歸平云。

又十一日早。發表天氣圖如左。七六六粍之高氣壓掩奧羽方面。移動于西。七五六粍之低氣壓。在滿洲北部。向東進行。內地天氣概晴。關東地方。及北海道公陰。朝鮮及滿洲同上。沖繩列島。唯名瀨放晴。其他則公陰。本島臺中與恒春公陰。澎湖島北風強降雨。其他一般放晴。颱風在北緯十六度東經百二十三度。即馬尼拉北東三百五十杆海上。中心六度。七三二粍。勢力殊強。時速以十哩向北進行云。

關西書道會 本島入選

文部省大阪市敎育部及大每後援。關西書道會第二回展覽會。去月二十八日至三十日。開于大阪市中之島公會堂。漢字部入選者。多至三百餘點。而本島入選者。較得優秀。其入賞十四名如左。

▲銅牌賞 曹秋圃

▲褒狀賞 許祿培、郭介甫、施雲從、簡瑞堂、魏經龍

▲入選 鄭神寶、高文盛、劉聚生、施蔭柏、余炳々、余炳煌、渡邊與一、江挺生

內地米穀業者蹶起 反對米穀統制案

本島米商似無甚意向

農村匡救對策。計畫米穀統制。而爲此樹立對策。農林省內。置米穀部。開顧問會議。其爲議論諸案之目標。皆謀生產者。並消費者一般之利益。內地六大都市米穀商同業者組合。以爲欲使米穀商至于潰滅。遂由聯合會主催。于八日午後一時。在東京廻送米問屋組合深川正米市場。開委員會。由全國同業者。一致團結。驟于近日中。大舉運動。而對本島各米穀關係組合。亦飛檄勸誘參加。然各組合似無甚意向云。

新高南駐在所 水甕結冰

新高郡新高川々龍南駐在所。標高一萬二千百尺。去十日朝氣溫降至三十度。炊事場水甕。結冰厚約二分餘。爲今冬初結冰云。

馬尼拉東海上 發生颱風

南部海要警戒

臺北測候所。十日午後五時二十分發表海上警報。東颱風在北緯十四度半。東經百二十四度。即馬尼拉東方凡三百五十基羅海上。七三一粍。時速約十海浬。同勢力中心示度。假向西北西進行。本島東部及南部海上。小型船舶要大警戒。

牛奔十歲童 死於車下

南投郡名間庄炭寮五八四番地紀九四男紀萬里。年二十三。去八日午後四時同庄牧童吳朝。年十。曳牛車由耕園。將歸自宅。牛掛兩頭。至炭寮四九七番地東方三百米之地點。前牛驟奔。朝被索縛絆倒。轢於車下。頭部負重傷即死。當局聞報。有平山主任外二人。馳到現場勘驗云。

本島新丸糯上市 桃園中壢一日萬袋

按月中二十萬袋以上

新二期丸糯。主產地之新竹州下。已收穫半數。而臺北州下。亦于此兩三日間。若手收穫。不久當見登市。臺中州下。原爲蓬萊米之主產地。丸糯生產雖有少。經于去月末上市以後出貨漸增。又丸糯主產地之桃園。中壢方面。出貨意外良好。自五日以來之檢查數。五日桃園、中壢各一千袋。六日各二千袋。七日各三千袋。八日各四千袋。九日各五千袋。南九日全州下合臺中州下乡至一萬四五千袋。蓋新竹臺中方面。因天候良好。于粟之乾燥無阻礙。以後若每日有一萬袋至一萬五千袋。則于十一月中之移出。至少按有二十萬袋以上。本月十五日。料現物賤。先物騰。若現物賤。產地則目相當高價。賣約之十二月十日裁契約。米完之因而二十日以後。十二月十日物。及年內裁契約品。當陸續從早裁出。以此形勢推之。內地買手。不欲高價採買。一齊指定低價殊可注目。八日爲承則米活躍。十一月物港交七圓六十錢。十二月十日物七圓五十錢。此爲最高價。其後軟化。直裁七圓五十五錢。十一月物七圓四十錢。十二月十日物七圓三十五錢。一月物七圓三十錢。年內物七圓三十錢。以外似有相買意。產地價格。九日含現物七圓十五錢。本月十五日物七圓十錢。十二月十日七圓五錢。匯差十錢。又九日朝。基隆在庫新丸糯六千百八十七袋。比前日增加五千七百六十三袋。

新營郡第一回 街庄對抗體育

新營郡第一回街庄。對抗民眾大體育會。訂十……

外埔信組 二次被賊潛入

金庫僅有小害

大甲郡外埔信用組合。本來無有夜間宿直者。去月末日。有賊子潛入。見無有現金。掃興而歸。去四日夜。又破玻璃窗潛入。將金庫亂打不開。無法只取雨衣一枚。手提袋一個而去。至翌日始知。急報……

自太魯閣至雞籠 入山證廢止問題

警務局以時機尚早不許

花蓮港廳警務課。爲計太魯閣探勝者之便宜。欲廢止自太魯閣峽口。至雞籠間。入山許可證。奏向警務局手續中。最近接到通知。謂右區域間。對旅行者之設備。尚未完全。且時期尚早。故不能認可。而三棧方面。自峽口至杉巴蘭社。決定免入山許可證。願前者。現在每日有多數探勝者。宿泊所設備現在已太排處。得收容二十八人。來年一月頃。擬投預算三萬一千圓。開聯絡自動車道路。且被建築宿泊之倶樂部。而三棧方面。雖有宿泊設備。然探勝者極多。一般頗非難警務局之不合理處置云。

賭案嫌疑送院

新竹郡舊港庄犁子埔代書人魏四。溪外八名。者番被疑其與同處賭博常習犯陳某。在鄭甘足理髮店內賭博。八日添一角文書。由郡移交於新竹支部檢察局中云。

報於當地派出所。現犯人查捕中云。

吉野丸乘客 夫婦服毒

女死男危篤

吉野丸。十日入基隆港。同早有自神戶乘船之中二等客大阪市住吉區松崎町一丁目四十八番地。臺北若妻旅館行銀行員上田利芳年二十七。妻貞子。年二十七。(船客名簿)。在自室二三三號左側下段寢床相抱圖自殺。似皆服催眠劑。女已絕息。男生命危篤。船抵港同時。急舁入基隆醫院。遺品有向管船長之遺書一通。及黑革小型皮箱一個。內有衣服。及兩名々刺。與入現金二十六圓八十五錢之皮包。其遺書。失意謂借住宮重房屋。賃對不仕。現金希與幹旋之人而已。宝々然。自殺原因不明云。

不穩文字漢 懲役十個月

本年五月一日勞働節前夜。潛往臺南州署大門。以打馬膠寫不穩文字標語一案。其後經當局苦心。緝獲真兇。犯臺南市東門町二丁目。漢藥舖店員。袁湯財。年二十一。以建造物損壞及住居侵入罪。解送臺南地方法院檢察局。業已直供不諱。實地檢證。幾經問訊。去十日午後一時。於該院單獨部。山岡判官主審。村田書記立會。志熊秋官。于與之下。開廷公判。先由志熊秋官。起爲論告。略言被告犯罪雖輕微。然敢於行政官廳前門亂書。殊屬可惡。處以懲役十箇月。當爲至當。求刑後。由山岡判官。照其所求。懲役十箇月宣讞。而拘押九十天。加於本刑云。

瑞芳水稻第二回 最高收量賽會

各等受褒賞及獎勵金

瑞芳庄第二回水稻最高收量賽會。去十日午後零時半起。由瑞芳宮川庄長開會。開於該役場會議室。是日郡當局。派德技手來瑞。詳細審查報告。出品點數。計二十二點。品種旭二號八點。晚二號七點。臺中四號五點。臺北一號二點。由臺北州郡技手。嚴選之結果。一等深澳賴運選。二等楓子瀨下按東同張大柱。三等深澳出石頭。新路尾余有福。相坑口王地。四等柑子瀨陳安頂坪廖立發。新路尾林金標。同余烏番。計十名。各受合長褒賞及交付獎勵金。一等二十四圓。二等十三圓。三等六圓。四等三圓。猶本年度之成績。依審查員報告者。勝於往年有餘。甲當換算收量。最高一萬三百九十七斤五十八匁。容量六十三石三斗九升九合。爲最高。同三千四百十斤五十八匁及容量二十石一升七合爲最低之云。

大甲溪橋梁工事 飲酒中以語言被毆

二人負重傷生命危篤

大甲郡下大甲溪橋梁架設工事中之新竹州竹南人洪朝熙。年二十四。同黃套年三十二。八日夜。與友人數名聚飲。至翌日二時頃。突爲語言衝突。被清水街青埔人某甲三四名毆打一場。昏絕數分間。現入大甲街上野醫院治療。聞二人負傷沈重。恐有生命之虞。當局接報。急到現場將加害者捕入審務中云。

色鬼被告訴

南投街內轆一六三番地陳氏芒。年十八。日前告同庄人賴帆。以強姦未遂。及家宅侵入之罪。查其事由。乃去十月十日夜十時……

盜乘自轉車 被追跡捕住

嘉義市坤子頭三四一無籍淡黃清鍋。年二十六。去八日午後五時半。竊取嘉義郡水上庄水上人黃定之自轉車一臺。由縱貫道路乘之而逃。被同家雇人發見。到該管派出所報。同所巡查。遂以自轉車。追至八掌溪。一旦捕得。約十五分間後捕之。現送入同郡警察。經田尻司法主任訊査中云。

謀密輸阿片 早被發覺

臺北市日新町一丁目百六十一番地林金水。及顏炎火兩名。自上月來。與臺灣非某。謀由內地密輸入阿片。事件前。早被北署探知。目的物被檢舉。現正嚴重查究中。

老媼熟睡中 金環被剝

高雄市北野町三丁目十八番地劉葱。煥之母劉郭氏水。年六十六。八日夜在自宅寢室睡眠中。不知被何人竊去掛在左手之金環。價格百三十圓。至九日朝纔覺。隨向所轄警察報明。目下犯人搜査中。

照會青年身元

嘉義市西門町派出所員。去八日午後三時頃。於同町家齊市場。見一舉動可疑之少年。拘之入司法室。訊問結果。其人北港郡四湖庄羊稠厝吳達。年二十四。目下照會調査身元云。

煙案罰金懲役

新竹郡舊港庄新社人洪清係前科犯。自客臘以來。至本年十月間。將所購煙膏。無許可販賣於無特許者四名即同庄謝某。曾清標。林樹等家紅毛庄員山洪清波吸食。者番前記四人。被竹郡阿片專務鄭刑事檢舉時。清標由現場逃脫。而上記煙犯四名。經於八日依即決處分。對洪罰金六十圓。除三名。各定懲役一個月。但至今清標尚未就捕云。

金包銀典當 被告訴拘去

臺南市高砂町二丁目韓能年三十五。曾於昭和三年五月。以銀塊包金。詭稱純金。向同町林江氏輪抵當。借款六十圓。約期取贖。其後母利俱無。林氏雖屢向其追促。則言託左右。甚至避面不見。至近金價大漲。而韓仍不取贖。林氏疑之。乃以錐探該金塊。知爲贋物。遂訴之臺南警署。韓以詐欺罪。於去十日午後。被臺南署陳刑事捕往訊問云。

情婦無情 訟舊歡敗訴

再訟僞證

臺南郡頭圍庄頭圍非某。自大正十三年。與同居楊林氏阿血交情。至十五年。產一男。名秀枯。雙方喜將落情歸於實父。非某木欲川與子認知。因名衆飲開。即以查子林祖居出至昭和五年十月間。兩方分散。其某亦別娶。而楊林代別有情郞間津。該情郞。唆使情婦。對前歡訴訟。昨年十月。即對非某差押債項。以致雙方涉訟其間有某氏。出而調停和解。本年五月。林氏又起味心。再託辯護士。對臺北地方法院合議部。提出請求。著楊養子終組。所關請求。兩經口頭訊問。甲乙俱請證人。徐林氏隱以外。第一號證沈萬添。第二號證陳阿嬌。陸張氏梅。綜合證言。李楊確爲其某所生。于九月十九日判決林氏敗訴。然林氏。再以證人爲僞證。數日前對官廳檢察局。提出沈萬添僞證告訴云。

桃園

生徒旅行

桃園公學校第四學年各組生徒中一日。由教師引率。到臺北見學。及參拜臺灣建功神社即日歸校。

州道開通

桃園通大園道路。自昨年由州費改築工事中。停止自動車之通行。最近日。始告完成。爲廣九間之康莊大道。自動車等。亦自去十日開始運轉。

礫斷左手

桃園街埔子腳鐵道複線工事作業中。有埔子腳與阿妹之媳林氏甜。年二十七。被貨物列車礫斷左手。即由自動車載入臺北病院手術云。

瑞芳

派所工事

瑞芳庄九芎橋派出所新築工事由該地興保正。及諸名望家協力鼓舞。蒐資三千餘圓。去六日在郡警察課。開請負入札。結果菅開出乙吉。以二千六百圓落札。又現在之舊建物亦陸使用。不日中即興工。建築期限。至來春二月二十日云。

事務監查

新竹州警務部長。帶各課員於來七八九三日間來桃。檢查轄下各係事務。及巡視郡下各地。十日更赴大溪。定十一十二三日間。檢查大溪警察事務。

技手來庄

苗栗郡……技手。十一日爲指導並調查該庄之養作利用狀況來庄。

自動車路

瑞芳基隆間之自動車道。去九日。由基隆要塞司令部。派員來當實地調查。又訂來十六日州保安課亦同來瑞檢分。

大甲

神社興工

清水街沙鹿新建神社一則。既於日昨。由該社興工着手。

街庄會議

大甲郡。去九日。傳集郡下街庄長。到郡會議室。開街庄長會議。於午前九時起開會。其提議事項。凡二十餘件。

問題解決

大甲郡下梧棲街。及龍井庄二地漁場。爲社區養殖場。惹起問題一節。兩由州郡當局。出爲調停。經告圓滿解決。

豐原

國語出演

豐原郡下國語聯合演習會。既於月中旬。來十三日在臺中州主催之州下聯合國語演習會。豐原郡教育係。特選左記諸氏爲當郡代表出演。豐原女子國語練習會。謝氏阿昧。瑞子國語講習所。謝樹添。豐原女子公學校(在學生)林氏貴米。瀨子公學校(在學生)李接。豐原女子公學校卒業生梁氏碧雲。同北氏同閤。內埔青年團員。劉嘏蔡。豐原女子青年團員。林氏玉良。

業佃日程

豐原郡興農倡和會各街庄支部自本月起。每月皆依左記日程爲興農倡和日。於是日。郡幹部及街庄幹部以下各吏員。分班前各部落。勸誘實式契約。日程如左。一、神岡庄每月初二日。潭子庄初二日。大雅庄初七日。內埔庄初六日。豐原街初五日。

剪燭話舊

臺中州市來田勤業課長合族翁市來少太郎氏。前曾歷任臺中廳警務課長及花蓮港廳長等職。大正十三年退職歸內地。去月再渡臺。尋訪各地舊友。去八日午後二時。訪問豐原。訪問郡井郡守。及臺西、氏等。所剪燭話舊。至入夜十時餘。始回臺中。

南投

秋式野球

既報南投體育會。於來十一月二十日。二十三日。舉行秋式野球比賽。參其出場者如有南投中興團。南投團。草屯團。B組有來團。同友團。

會事

▲彰化郡勸業課主事臧氏。者番勸業課長。去九日午後七時。由郡中休友。及一部街民有志。共爲餞設。

▲新營郡警察課。訂十四日午前七時起。在關子嶺溫泉旅館附近。由染籐郡守主任其他課員百餘名參與。開射擊會。

▲新竹郡湖口信用購買組合。去七日上午九時。由同組合長招集組合員。在事務所內。開臨時總會。議定欵變更。及加入竹州聯合信組之可否兩件。均得組合員之通過。然後散會。

▲瑞芳監視區下。十分寮青年團員胡大生君。前在郡下青年陸上競走會千五百米決賽奪得一著記錄四分四十四秒。又于去月三十日州主催之青年選勤會。同千五百米之競走。亦獲得一著。記錄四分四十三秒同五千米決之競走。得六着。該地官紳。爲祝胡君得勝。及獎勵體育。訂來十日午後五時。會員凡五十餘。擬在十分寮公學校。開祝賀會。是夜在該校庭。演說賀獻云。

人事

▲大甲郡沙鹿庄派出所巡查部長陳朝氏之令弟……

▲三峽庄大埔派出所……

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 [illegible]

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙定價 一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・三ヶ月同參圓八拾錢・六ヶ月同七圓五拾錢・一ヶ年同拾四圓五拾錢 日本內地及支那地方ハ送料不要

廣告料 普通一行（十五字詰）八十錢 特別二行同 [illegible] 記事中ノ讀込一行同 [illegible]

振替口座臺灣一〇番

電話 代表番號 三八〇〇 三八四〇 三八五〇 [illegible]

非常時の金と景氣の話

日の出 十二月號 別册附錄

お待ち下さい！ 來る十三日發賣

景氣は動き出した 物價は騰り出した これからの世の中は、そうなるか？ 萬人痛切なこの問題を

小說體や問答式で誰が讀んでも會得のゆくやう、噛みくだいて說明した

小說より面白い經濟の本

わかりにくい經濟の知識を、實生活に當て嵌めて、讀めばスグ爲めになる大內容!! その値打ち千金以上!!

誌界に誇る獨特の名附錄！ 賣切れぬ內お早く

本誌と附錄で五十錢！

東京牛込 新潮社 發行

本月二日當籤償還勸業債券及復興貯蓄債券

下記ノ債券ガ當籤シマシタ來ル十二月一日ヨリ各郵便局竝ニ臺灣銀行・三十四銀行・臺灣商工銀行本支店出張所及日本勸業銀行臺北・臺南兩支店ニ於テ債券引換ニ元利割增金ノ御支拂ヲ致シマス（大字ハ回別デ括弧內ノ金額ハ割增金デス）尚百圓未滿ノ當籤番號表ハ最寄郵便局及銀行ニアリマスカラ御覽下サイ

昭和七年十一月 日本勸業銀行臺北支店

勸業債券

10 （壹千圓）47195 （五百圓）237 （壹百圓）19823 32769 36094

11 （壹千圓）49878 （五百圓）29310 （壹百圓）14754 44652 45889

13 （壹千圓）3635 （五百圓）43595 （壹百圓）12809 28421 39433

19 （壹千圓）4704 （五百圓）44165 （壹百圓）3333 13721 15880 31508 35945

27 （壹千圓）33966 （五百圓）38993 （壹百圓）175 14706 16196 30119 60637

31 （壹千圓）40661 （五百圓）64317 （壹百圓）29902 31615 35067 43278 50151

37 （壹千圓）78637 （五百圓）2994 （壹百圓）20365 25909 54504 63446 64484

42 （壹千圓）37775 （五百圓）43721 （壹百圓）5012 16448 24594 30452 38887

44 （壹千圓）81947 （五百圓）52153 （壹百圓）48085 61857 65862 72215 81547

68 （貳千圓）70862 （壹百圓）4454 15284 61241 96394 97964

73 （貳千圓）3853 （壹百圓）14978 17146 27267 62222 64068 87176 91233

75 （參千圓）81731 （五百圓）11117 （壹百圓）10467 18355 18956 68425 73889

77 （參千圓）23038 （五百圓）5232 （壹百圓）33446 42038 54510 61316 69602

83 （壹百圓）1401 6681 9306 12026 18023 26508 29055 34134 34551 38672 38936 43339 44477 45221 47892 51970 52813 55498 56324

92 （五千圓）70056 （壹百圓）19715 30339 54232 64459 79377

復興貯蓄

3 （參千圓）59355 （五百圓）6266 57049 （壹百圓）285 8306 21483 36240 56448 74956 79757 60648 66120 72651 76225 81280 87005 89248 92286 92904 93750 96580 90481 94568

6 （千五百圓）67460 （壹百圓）32472 43770 67596

日臺 庭球服裝

●齒痛に頭痛はガオガンで直る●

冨山房の數學書

- 理學博士 中川銓吉 平面解析幾何學 定價3.70 送料.21
- 理學士 吉田好九郎 きぱーと！ 微分學 定價3.70 送料.33
- 理學士 吉田好九郎 きぱーと！ 積分學 定價3.70 送料.33
- 理學士 吉田好九郎 ほーてー 平面幾何學研究法 定價2.80 送料.21
- [illegible] 理論應用 算術講義 定價4.70 送料.33
- 早大教授 藤野了祐 解析幾何學 定價2.50 送料.21
- 新宮恆次郎 球面三角法 定價3.00 送料.21
- 早大教授 藤野了祐 平面三角法 定價1.50 送料.10
- 理學士 [illegible] 高等平面三角法 定價2.50 送料.21
- 理學博士 吉川實夫 函數論 定價3.00 送料.21

冨山房の學術書

- 理學博士 加藤武夫 增補四訂 鑛床地質學 定價五、〇〇 送料.三三
- [illegible] 鑛產物工業分析法 定價四、二〇 送料.三
- 工學博士 後藤正治著 合金學 全三卷
  - 第一卷 合金及合金 [illegible] 定價 [illegible] 送料.三
  - 第二卷 ニッケル・アルミニウム・マグネシウム・鉛・錫及その各合金・軸承合金附活字用合金 定價 [illegible] 送料.二
  - 第三卷 亞鉛・カドミウム・水銀・その他の貴金屬・銀・白金・クローム・コバルト・タングステン・モリブデン・セリウム及其合金 附錄合金 定價 [illegible] 送料.一
- 理學博士 大島正滿著 生物學通論 定價三、八〇 送料.二一
- 醫學博士 北村直躬著 人體の生化學 生命化學の研究 定價二、七〇 送料.二一
- 理學博士 大幸勇吉著 物理化學綱要 定價二、二〇 送料.二一
- 理學博士 三好學著 天然記念物解說 定價四、〇〇 送料.三三

圖書目錄進呈

東京神田 冨山房 振替東京五〇一番

疲勞恢復にどりこの

大百科事典

第十一卷成る

巨篇厖大完璧無比の全廿四卷！ 此の全日本的大業既に完成の半途を過ぎて眞價愈高揚！

第十二卷全國書店で目下配本中即刻申込下さい！

每月一回必ず配本

- 第一卷 アよりイカンまで 六年十一月配本濟
- 第二卷 イキよりウチまで 七年一月配本濟
- 第三卷 ウツよりオームまで 二月十四日配本濟
- 第四卷 オーメよりカクまで 三月十三日配本濟
- 第五卷 カケよりカワリまで 四月十七日配本濟
- 第六卷 カワクよりキユまで 五月十六日配本濟
- 第七卷 キヨよりクリタまで 六月十八日配本濟
- 第八卷 クリチよりコーキまで 七月十六日配本濟
- 第九卷 コークよりコトンまで 八月十八日配本濟
- 第十卷 コナよりサワまで 九月二十日配本濟
- 第十一卷 サンよりシノンまで 十月十六日配本中
- 第十二卷 シハよりショまで 十一月十二日より配本豫定

全廿四卷二ケ年責任完結

四六判二倍大判 各册本文六百頁寫眞版三色版七色刷地圖等別刷圖版二百餘頁、全八百頁 [illegible]

裝幀、奧地孝四郎 S A 總革 [illegible]

定價 A 五圓五十錢 B 七圓 送料一册內地卅錢 鮮地五十五錢 東京市內六錢

內容見本 はがきで申込次第無代進呈

東京日本橋吳服橋三 振替東京二九六三九 平凡社

名人圍碁講座

名人本因坊秀哉師指南

本講座は現代名人本因坊秀哉師の指南碁其の大部を占め、尚秀榮秀哉兩名人の講評碁を網羅し、更に歷代名人及其の時代時代の代表的棋譜を包含せる座隱談叢を收錄し、尚名人の講義講評の筆錄指寫より細註詳解に至る迄編者廣月絕軒先生の平明懇切なる筆述よく何人も碁道の神境に入らしむるであらう。

全十二册 申込金不要

每月配本一ヶ年完結 四六二倍判 各册二百頁 高雅上品なる和紙和裝本

會費 每月 一圓八十錢 送料 東京市內 十六錢 內地 六錢 鮮地 卅七錢

〆切十一月十五日 實物全國書店にあり即刻申込下さい

（內容見本書店にあり）

名人指南碁 六册 名人本因坊秀哉師指南

寬先より九子までの其の力量に應じ、一手一手名人に手を取つて敎へて貰ふことが出來る。是で碁が上達しない者がない。名人秀哉師の指南碁で、絕軒先生の筆錄註解されたもの、と言へば其の眞價が明かである。

實戰講評 素人碁鑑 二册 秀榮秀哉兩名人講評

名人が二人して初段前後の實力ある素人碁を講評されたと言ふ事が、既に本書の眞價を表白してゐる。註解の懇切と行文の明快とは如何なる初心者も成程とうなづかせる。

圍碁全史 座隱談叢 四册 名人本因坊秀哉師監修

碁を學び碁に遊んで其の歷史を知らぬのは生れた國の歷史を知らぬと同樣である。本書は圍碁三千年の歷史、特に德川三百年の史實逸話等を知ると共に代表的棋譜に由り碁品を高め眼界を廣める等の望外の收益がある。

原色 野外植物圖譜

全四册

理學博士 牧野富太郎著

本邦植物學界の至寶 牧野博士が苦心數年の蘊蓄を傾倒されし期待の好著

日常吾人の眼界にふれる野外の植物について、それが名稱を知り一通りの知識を必要とする事は、植物の專門家でなくとも常識として必要なる氣運になつて居る。然るに專門家、敎育家、農園藝家、林業家等勿論一般植物趣味者にとりて手輕にそれ等の植物名を知る事の出來る手引書といふものが從來あまりなく、斯界にとりて極めて不便を感じて居たのであつたが、今回あらゆる野外植物を實物から原色版に撮影して、それに牧野博士が一々詳細なる解說を加へたものが本書である。

第一卷 全國一齊に本日發賣

精巧無比なる美麗なる原色版圖版と說明對照の新編輯による本圖譜は實物と對照する事に依つて何等の植物知識を有せぬものにもその名稱を判定し得る。從つて各個體の葉、莖、根、花、果實、等の全部が完全に圖中に現はれて居り、原色版だけでその植物の全貌を知る事が出來る。詳細なる記載文と對照して一通りの知識を得ることが出來る。圖版の排列順序は開花の季節順に依り、類似植物はなるべく同一圖版に集めて比較對照に便にし、記載文に就ては科名、學名、和名は勿論、英名より形態上の一通りの解說を牧野博士獨得の記載法に依つて明快に述べられ、名稱の起原効用等に及んで趣味深く述べてある點は、牧野博士に依つて始めてなし得

未刊

- □第二卷 初夏より秋への草本類（十二月下旬發賣）
- □第三卷 秋、冬への草本及羊齒類（明年一月下旬發賣）
- □第四卷 樹木類及竹、笹類（明年三月上旬發賣）

內容見本 申込次第無代進呈 全國の書店にありますが、ハガキで申込次第御送りします。

四六判總クロース・原色版八十頁・解說八十頁 定價各貳圓 送料二十二錢

原色 園藝植物圖譜

實際園藝主幹 石井勇義著

四六判總クロース上製函入 定價各金四圓八十錢 送料二十二錢 既刊四册選擇分賣

續刊・五六卷豫約特價提供 內容見本申込次第進呈

第四卷愈々發賣（新刊出來）

本卷には 一、ぼたん二十三種 二、しやくやく一七種 三、つばき五十九種 四、さざんくわ五十種 五、もみぢの變種九十種 その他花木として、もくれん、こぶし、たいさんぼく、おほでまり、こでまり、ゆきやなぎ、さるすべり、ざくろ、きんしばい、やうやなぎ、けふちくたう、のうぜんかつら、わうばい、かいどう、はくちようげ、おさゝ、みなづき、ひらぎ、なんてん等の花木類數十種、日本櫻草十六種、朝顏六種、あやめ、はなしやうぶ十六種、はひば類十種、おもと八種、萬年青三十餘種を解說したものである。

既刊三册 第一卷 好評十版 第二卷 好評七版 第三卷 好評五版

今が申込の絕好機會！

最初の豫定では全四卷をもつて完了の豫定であつたが、出來得るだけ多種類を網羅し解說しようといふ見地から更に續刊として二册續刊する事にした。これに依つて內外の園藝植物の殆んど大部分を網羅する事が出來、園藝植物圖譜として完璧に近き事となる譯だ。

未刊二册 目下豫約募集中

- □第五卷・本年十二月下旬發行
- □第六卷・明年二月上旬發行

既刊定價各二圓八十錢 未刊豫約各貳圓五十錢 送料 [illegible]

期間中に御申込みになつて頂くと發行の都度豫約額にて提供致します。

綜合園藝大系

本邦園藝界の權威總動員

全十二册全部既刊・豪華裝幀

四六判大判・特製クロース・定價各四圓・送料卅三錢

園藝文獻の最高峰

全十二册の書目・各册分賣 金四圓（送料卅三錢）

- 第一卷 園藝總論 基礎學・一般
- 第二卷 最新果樹園藝 理論・栽培・加工
- 第三卷 最新蔬菜園藝 總論・栽培・荷造
- 第四卷 溫室及促成栽培 建築・暖房・栽培
- 第五卷 最新花卉園藝 總論・一二年草類
- 第六卷 最新花卉園藝 球根植物類
- 第七卷 最新花卉園藝 溫室植物（1）
- 第八卷 最新花卉園藝 溫室植物（2）
- 第九卷 最新花卉園藝 日本產花卉編
- 第十卷 最新造園法 日本庭園法
- 第十一卷 最新造園法 洋風庭園公園
- 第十二卷 園藝病虫害 總論・防除法

實際園藝 11月號出來

東京・神田・錦町・一 振替東京六二九四 誠文堂

商業登記公告

●博德株式會社（變更）[illegible]

●株式會社 [illegible]（變更）[illegible]

●株式會社日本勸業銀行（變更）[illegible]

●株式會社日本勸業銀行 [illegible]

●山開 [illegible]

●大成火災海上保險株式會社（變更）[illegible]

●臺灣土地建物株式會社（變更）[illegible]

●合名會社 [illegible]（設立）[illegible]

右昭和七年 [illegible] 臺北地方法院

[illegible]

軍馬競賣公告

一、競賣日時、場所 十一月十八日午前十時 臺北山砲兵大隊

昭和七年十一月十日

臺灣軍司令部

長男 金丸 [illegible]

父 金丸善左衛門

親戚 松永友次郎 江藤 [illegible]

友人 小形 [illegible]

民主黨の財政經濟政綱

關稅政策と戰債解決が骨子

一

アメリカの大統領選擧は民主黨側の大勝に歸して、同黨は十三年ぶり我が天下をかち得黨員ルーズヴエルト氏を白堊館第三十二代の主人公として送り出すことになつた。而も一方大統領選擧と同時に米國全土に亙つて行はれた上院議員の三分一改選及び下院の總選擧も俄然民主黨が各地に壓倒的進出振を示し、次の大統領となるべきフランクリン・ルーズヴエルト氏は與黨が多數を占める兩會の支持を受けるといふ有利に入つた形勢となつた。而して共和黨と民主黨とは政策的に相排撃する敵對黨である以上政權の移讓と共に米國の對內對外政策に相當の轉換あるべきは免れないことであらう。吾人は民主黨の政綱を茲に點檢してみたい。

二

民主黨の政綱宣言を見るに多岐多樣に亙るがその山となす所は財政經濟政策にある樣だ。ルーズヴエルト氏が繰返した演說の骨子は共和黨の失政を指彈しアメリカ經濟の更生といふやうな大きな主張、例へば彼の演說を引例すると「今日米國の經濟的並に社會的難局を招來した原因は共和黨政府による經濟的孤立政策、企業の獨占的合同助長政策、信用の人爲的膨脹政策の罪に基く、その結果貿易は極減し商品市場は崩壞され大衆者を未曾有の難局に陷れた、吾人は政費の緊縮を[illegible]し金融財政のバランス回復し、社會施設の國庫援助、更に對外的には國際通貨の安定策、貿易の復興策、戰債問題解決策を以て現在の政府政策の根本的轉換を試み國民の幸福アメリカの繁榮を取戾したい」云々と到る處に大見榮を切つた。

三

ともあれ今度の一般投票、記錄的大勝を博した原因は共和黨政治に飽きが來てゐるのと宣傳したフーバー景氣が直ちにフーバー恐慌で待つて續けられた國民的困憊の矢先であつたから民主黨のそれらしい景氣必定、繁榮必然のスローガンに釣り込まれたものであらう事は疑ひない。アメリカの嘆きは此邊に見透かされるのである。

第一政費の節約といふ點これは聯邦政府費四十億弗の二割五分を節減すべしとあるが、いざ我黨政府となつて十億弗の節減をどこまでなし得るか、しかし民主黨の緊縮方針は第一政綱に明示されてあるわけである。第二の赤字財政征服策、之れは增稅主義でゆくらしいが緊縮方針が民主黨と全然逆現政府は消費稅主義でやつたが民主黨は消費稅反對の立場から所得稅、相續稅、利得稅の累進率強化で國庫增收を圖る方針であるかかる點からルーズヴエルト氏がウォール街派に支持者全然無きは今後にも大きなハンディキャップだらう。第三の社會施設の補助主張は共和黨と別に變つたものでないがただ共和黨政府は失業救濟の如きは各ステートの問題であるとしたものを民主黨は聯邦政府で對策を建てろといふのである。

四

第四以下は對外的政策で通貨安定を認めるものだが國際通貨の安定に就ては、變動少なき國際的通貨の確立、銀貨國の購買力增進策を遂げ之の證據で既に國際貨幣會議招集方を提唱してゐる、各國貨幣價值が今日の如く動搖するに於てはその弊一國に止まらず世界貿易金融を低陷し之れを放任しては世界の不況は永久不滅のものとならうと云つてゐるが眞に至言でありその宣言は注目すべきものである。第五の貿易障害の排除、之れは「世界不況の主因は各國の關稅障壁にあるとしその弊の排除を出來るだけ速かに且つ決定的に實現させたい」と具體的には述べてはゐないが力強く公約し、この點元々今日の世界關稅戰は一九三〇年米國のハーレー、スムート關稅法の實施が火蓋を切つたもので當時民主黨及ルーズヴエルト氏は眞向から極力反對をなした手前から此の政策の生命が含まつた政綱の一つと信ぜらる。

五

最後の戰債問題解決に關しては戰債の棒引には反對してゐるが共和黨と異つた態度は、ルーズヴエルト氏の言によると『自分は戰債問題を困難ならしむるものは、債務國が米國に負ふ負債そのものの始末よりも、米國が彼らに課してゐる貿易障礙そのものにあるのだ』米國は唯一つの實行的償還策は彼らの對米貿易を阻害してゐるのだと喝破してゐる、極めてロジカルな世界も反省すべき主張だと思ふ。以上は民主黨の財政經濟政綱に亙つて見た所であるが、然し今日の共和黨保守黨は往年の英國の保守黨對自由黨の如きハッキリした政治的信念乃至は主義の上に反撥するものなく殆んど似たものである。議員はただ反對黨なるが故に反對しなくてはならぬそれが政黨員の任務だ位の所だといふ、例へば禁酒問題でも共和黨は下戶、民主黨は上戶黨となつてゐたものが人氣や風向きを伺つて選擧時には忽ち上戶黨に轉說改論されてゐる、かるが如く便宜主義[illegible]の政黨であるから政權が反對黨に移つても今の政府とどれだけ違つた政治が施かれるか甚だ疑問であるまいか、吾人は興味を以てその民主黨政府による政策の變革如何を見つめやうとするものである。

リ報告を不滿として國府が顏代表に訓電

兩事變の責任を明かにして『獨立國』なるを認識せしめよ

【奉天十一日發聯合】確實なる筋に達した確報によれば南京政府外交部はリットン報告を不滿とし最近顏惠慶に左の訓電を發した

二、報告書九章の奉天上海事件挑發の責任の所在を判然せしめよ

三、十章で支那國家を大體否定して居るが支那は嚴然たる獨立國なるを反駁し對案を提出して認識を深めよ

報告書支持の動議 サイモン外相一蹴

前外相も英下院に於て演說

【ロンドン十日發電通】十日の英下院に於て勞働黨より「英政府はリットン報告書を支持すべし」との動議を提出したが、之に對しサイモン外相は

リットン報告書に就ては聯盟理事會が日本の右に對する意見を聽取し、且つ之を討議するまで英政府としての判定を保め聲明する事は不可能である、蓋し各國個々に聲明を爲して以て事を成就し得べしと考ふる事は誤である

とこの動議を一蹴した、尚右に關し前外相チエンバーレン氏（保守黨）は

余は日英同盟締結に當つた一人であるが、余は日本の政治家が報告書に對し公正な考慮を下し以て日本の舊友をして日本に對する古き信賴を保持することを可能ならしめん事を希望してやまぬ

と述べた

獨逸外相との會見は有意義

松岡代表語る

【ベルリン十日發電通】ドイツ外相との會見後、聯盟帝國代表松岡洋右氏は左の如く語つた

ノイラート外相との會見は短時間であつたが日本の決意の所を示して無益ではなかつたと思ふ殊にノ男は聯盟總會には自身で乘出すと言つてゐた

日本反對を表明せん

北平外交團の日支交涉斡旋に對して

【東京十一日發電通】在支英米佛伊獨五國公使團の間に上海事變後の日支停戰交涉に對する上海事件會議の貢獻に鑑み、滿洲問題の解決に對し日、支、第三國間の交涉を促進斡旋するため九國條約締約國及びロシアを含む國際委員會を包含する國際會議を東京又は上海に開催すべしとの案を作製し、最近駐支佛公使ウイルデン氏より有吉公使及び南京政府外交部長羅文幹に非公式に懇談せる旨一部に傳はつたが、我外務當局は之に對し左の如き原則的態度を以て反對を表明するものと見られてゐる

一、上海事變後の日支交涉に英、米、佛、伊四國公使の斡旋を容認せるは上海事變の性質と上海の土地柄に鑑みた爲めである、滿洲はその特殊性に鑑み第三國の介入に絕對反對す

一、支那及び列國が滿洲國を承認したる後問題解決を側面から援助するなら委員會設置には必ずしも反對でないが、提案の趣旨と內容を明かにし得ぬため有吉公使より提案の具申が[illegible]に贊成し得ぬ

一、若しゼネバで右提案が具體化せば我政府としては事前に防止するか或は何等かの妥當なる反對提案の外なし

北平外交團も理解を深めた

斡旋說は聞かない

有吉公使の車中談

【東京十一日發電通】有吉駐支公使は十一日午前九時東京驛着歸朝したが、國府津まで出迎へる記者に左の如く語つた

現在の日支關係は膠着の形で雙方睨合つてゐるが支那要人間にも例へば顧維鈞は宋子文から互に論議せねばならぬが、之を**樂屋裏**にまで持込んで罵口を言ひ合ふのは止めやうではないかと言ふ意見が擡頭してゐる事は注目すべきである私は日本人もさうあつて欲しいと思ふ、日本の對支政策は日支親善で行く外ない現在では滿洲上海兩事件の直後として對內關係上強がつてゐるが支那自身も腹では日本に步寄つて來るに違ひない支那を統一ある國家と爲すため國際協力を爲せとの說もあるが本當にやるなら內政干涉までやらねば駄目だ、然し今はその時期でもなくその要もないと思ふ蔣介石の勢力は**強固**だと思ふ、滿洲問題解決のため北平外交團が國際委員會設置を提案したと傳へられてゐるが私はそんな話は聞かなかつた、若しそんな話があるとすればゼネバに持出さるべきではないかね、滿洲國に對しては北平外交團も大部理解を深め中には結局承認する外ないと信じてゐるものもあるが、何れにせよ在列國公使とも滿洲の治安維持の回復を最も希望してゐる

海軍異動

決定の分

【東京十一日發電通】來る十二月一日發令される海軍異動既報の外左の如し

水路部長 海軍中將 植村茂夫

大湊要港部司令官 同 河野凱吉

第一戰隊司令官 海軍少將 [illegible]

補軍令部出仕（各通）

第三戰隊司令官 少將 堀悌吉

補第一戰隊司令官

水雷學校長 同 市村久雄

補第五戰隊司令官

佐世保軍需部長 海軍少將 本多敬太郎

補軍令部出仕

橫須賀防備隊司令 同 栗山[illegible]

補軍令部出仕

第一潛水戰隊司令官 同 大野寬

補大湊要港部司令官

佐世保防備隊司令 同 鈴木義一

補第三戰隊司令官

第二潛水戰隊司令官 同 [illegible]

補艦政本部第五部長

軍令部出仕 同 小野弼一

補水路部長

艦政本部第五部長 同 和波豐一

補第二潛水戰隊司令官

滿洲行電報を上海で嚴查

國府交通部が布告

【上海十一日發電通】國民政府交通部は上海より滿洲に往復する通信は左の檢查辦法に依るべしとの佈告をなし、在上海四電信局に通令した

一、外國人が滿洲行暗號電報を發する際は豫め當局の證明書を提出又は電報符に當局の證明印を押印すべし

二、支那人が滿洲に打電する時は商店と店主の印鑑を捺し責任誓約書を提出すべし、商人は一一譯文を附すべし、必要の際に電報原文を提出すべし

三、滿洲よりの暗號電報は受取人を呼出し暗號の性質を調查す

而して斯かる調查を實行するに至つたのは蔣介石が之に名をかり反蔣運動の往復電報の取締をなさんとするものと見らる

天津では早速檢閱開始

【天津十一日發電通】天津滿洲間の電報郵便物に對し嚴重な檢閱を開始した

學良、介石が重要密議

突如漢口に飛來して

【漢口十一日發電通】張學良は十一日午後三時十五分飛行機で突如來漢し、蔣介石の宿舍に入り蔣介石と何事か重要協議を重ねてゐるが學良の來漢は蔣介石の召命に從つて[illegible]とされてゐる、聽聞するに學良の歸平は十五日頃であると

三千萬圓は我銀行が預る

滿洲の在外正貨として

【東京十一日發本社特電】滿洲國政府の成立に依りシンヂケートから滿洲國が受取るべき三千萬圓の回資金は滿洲國政府と滿洲中央銀行と協議の上、我金融機關を[illegible]に寄託し更めて之をシンヂケートに分割預金し、滿洲國政府の在外正貨として存置し、必要に應じて滿洲國の對日支拂を爲し、又之を引當に滿洲國中央銀行にて兌換券を發行することになる模樣である

御仁慈に感激

御下賜金を拜し

中川總督の謹話

【東京十一日發本社特電】中川總督謹話

今般畏くも皇太后陛下より特別の思召を以て馬偕醫院に對し御救療資金として金一千圓、又本府樂生院に對し御慰安費として金一千圓御下賜の旨仰出され昨日宮內大臣より傳達を受けましたが御仁慈の程誠に感激に堪へぬ次第であります、早速各醫院に對し有難き思召を拜せしむる樣に致すと共に大宮御所に伺候して御禮を申し上げた樣な次第であります、私は醫院の當局者と共に優渥なる思召を奉戴し不幸なる患者の慰安を計ると共に救癩事業及び防止につき最善の努力をなす樣致し度いと存じます

安武文教局長十一日著京

【東京十一日發本社特電】安武文教局長は十一日著京

一年志願兵改正案

經費半減で模樣替

陸相歸京後に決定

【東京十一日發電通】陸軍省軍務局では一年志願兵制度改正は陸軍省で數年來案を練り經費三百萬圓を大藏省に要求したが半減せられ當初の案を模樣替することとなり、目下陸軍省で成案を急いでゐるが本陸相の歸京後決裁を受け法制局文部省との合同審議會を開き本年中に勅令を公布し來年度より實施することになつてゐる、然して改正目的は

一、納金制度の全廢

一、優秀幹部の養成

一、軍事敎練有資格者の精選

にあり入營の當初は一般兵と同樣の待遇を受け相當期間中に精選の上別敎育を施して幹部となるものを決定する模樣である

國債現在高

【東京十一日發電通】大藏省發表十月末現在國債現在高は（千圓）

內國債	四、九二二、七八三
外國債	一、三九八、二九七
計	六、三二一、〇八〇

內地在米高

十一月一日現在

【東京十一日發電通】農林省發表十一月一日現在內地在米高左の如し（單位石）

內地米	八、一四五、三〇五
朝鮮米	五〇四、九二五
臺灣米	一六〇、九七八
外米	九六、〇二二
計	八、九〇七、四三〇

七月末國庫現計

【東京十一日發電通】大藏省發表七月末國庫現計左の如し（單位千圓）

歲入	
經常部	一六四、一五五
臨時部	五三、六七七
計	二一七、八三二
歲出	
經常部	一三七、三二二
臨時部	八三、〇二三
計	二二〇、三四五
差引歲入不足	一〇二、五一三

富田幸次郎氏民政黨に復黨

きのふ幹部會で

【東京十一日發電通】富田幸次郎氏の民政黨復黨に關し十一日の民政黨幹部會で協議の結果異議なく復黨を承認した、從つて富田氏は町田忠治、小山松壽、小泉又次郎、俵孫一四氏の紹介で入黨し午後三時半幹部會に來り正式復黨の挨拶をなした

リ報告書の誤謬を指摘

わが四經濟團體が聯盟に長文の電報

【東京十一日發電通】日本經濟聯盟會、日本工業俱樂部、日本商工會議所、日華實業協會の四經濟團體ではリットン報告書に對する意見書を二ヶ月餘に亙り審議の結果十一日聯盟事務總長ドラモンド氏宛報告書の誤謬を指摘した長文の電報を發した

臺北州の豫算復活會議

十四、十五の兩日

臺北州の昭和八年度豫算は地方課の査定を終り十一日から顧元內務部長の手許において意見を聞き復活すべきものは復活せしむる豫定であつたが印刷が手間取るので來る十四、五日頃から復活會議を開催することに決定した

理蕃視學事務打合會

十二日も續行

十、十一日の兩日總督府會議室に於て行はれた全島州廳理蕃視學の事務打合會は十一日夕刻まで熱心に會議を續行したが未了となつたのでさらに十二日も續行することとなつた

平塚長官巡視

角板山、出礦坑、阿里山視察

一旦歸北後更に澎湖へ

平塚長官は阿里山と澎湖とが、巡視漏れになつてゐたが、豫算問題も一段落となつたので此の機會に角板山、出礦坑、阿里山視察を行ふ事となつた、澎湖は一旦歸北の上改めて視察する手筈である、右兩地の視察日程は次の如くである

角板山、出礦坑阿里山の日程

△十三日（日）前九、〇〇臺北發同一〇、五〇新竹着、後一、〇〇同發、同二、三〇大溪着發、同六、三〇角板山着（泊）

△十四日（月）前九、三〇角板山發、出發前交易所、警察敎育所視察出發後途中[illegible]、三井製茶工場視察、後〇、二〇大溪着同一、二〇同發、同二、一〇桃園着、同二、一四同發、同四、〇六同發、同四、三一苗栗着、同四、四〇同發同五、四〇出礦坑着（泊）

△十五日（火）午前中各所視察後一、〇〇出礦坑發、同二、〇〇苗栗着、同二、一八同發、同六、四三嘉義着（泊）

△十六日（水）前八、〇五嘉義發後三、二〇眠月着集材、伐木作業視察、同四、〇〇同發、同四、四三阿里山着（泊）

△十七日（木）前九、〇〇阿里山發、出發前祝山登山、後三、二六嘉義着、同三、三〇同發、同四、四〇關仔嶺着、同九、三〇同發、同一〇、四〇新營着、同一一、〇六同發

△十八日（金）前六、〇九臺北着

澎湖廳巡視日程

△二十四日（木）後一〇、三〇臺北發

△二十五日（金）前八、〇八高雄着、同一〇、〇〇同發、後五、〇〇馬公着

△二十六日（土）滯在、神社參拜後廳に於て一般の訪問を受け概況報告聽取、澎湖要塞司令部、重砲兵大隊、馬公要港部司令部訪問、各官衙及一般狀況視察、午後三時茶話會

△二十七日（日）後九、〇〇馬公發一般狀況視察

△二十八日（月）前六、〇〇高雄着、同八、一〇同發、後三、五五臺北着

警部及警部補特別任用考試

合格者七名

七日總督府に於て警部及警部補特別任用考試施行の所受驗者各州廳巡查部長百九名中左の通り合格せり

臺北州巡查部長巡查 矢吹豐

新竹州巡查部長巡查 吹野明

右同 佐藤四郎

右同 佐藤勝

臺南州巡查部長巡查 高橋源太郎

右同 江頭清吾

高雄州巡查部長巡查 橋本次郎

オーベンス英領事歸任の挨拶

グレーブス代理領事は歸國

淡水駐在英國領事オーベンス氏は賜暇歸朝中のところ去日歸任したのでオーベンス領事不在中の代理領事グレーブス氏と交代することとなり兩氏は十一日午前十一時相携へて總督府を訪問、[illegible]課長同席にて平塚長官に面會、歸任及離任の挨拶をなすところあつた次で兩氏は州廳局及び州市を訪問同樣挨拶をなした、尚今度離臺を得たグレーブス氏は十三日臺北發基隆出帆にて本國へ歸國することとなつた

海山郡產組靑年講習會

臺北州海山郡下組合共榮會の主催で海山郡產業組合靑年講習會を來る十四日から十九日まで海山郡役所に於て開催することとなつた其の趣旨は將來に於ける產業組合の中堅人物を養成するにあり、同郡下には七組合あるから一組合から五名位を選定して講習を行ふべく本島としては最初の催しである講師は松野海山郡守、產業組合協會臺北州支會平田主事、產業組合協會職員、富田海山郡技手、同根本郡屬、林業[illegible]等の諸氏である

督府だより

◇……田端專賣局長十一日上京の筈のところ局務の都合で十八日に延期し、局長の[illegible]入りをしてから初めて上京の途に上ることとなつた。局務といふのは外にもいろいろあつたらうが用件中の一つには本月十五日締切で査定する局の年末賞與の件を片づけてからといふのだから、ここら邊にも田端氏の不言實行主義の用意周到さがうかがはれると言はれてゐる。ともあれこれで新任……おりとも言ふ局長だがその局長中でまだ上京せぬのは[illegible]交通、文敎の[illegible]局と相成つた。

◇……九日附で行はれた郡守の更迭については次のやうな[illegible]が行はれてゐる。先づ臺北州の[illegible]郡守は[illegible]年三十七歲になる同君、而も人物溫良の同君のことであるから、もう少し優遇して大郡に持つて行けなかつたか、但郡守中の古參たる松尾君の後だからさう惡い意味ではなからうといつてゐる人もあるが、肝腎の御本人が喜んでゐるといふから何よりである。

◇……松尾君の北斗から[illegible]への榮轉は郡守中の古參者として當然の順序を辿つたものだらうと言はれ、吉岡君が內務局地方課から大湖の郡守に轉出したのは同君は大體が警察出身で地方行政の方もやつてをり、[illegible]中の大先輩だらうにこれ又[illegible]の榮進だと言はれ、これなら他の郡守候補者もあきらめがつくだらうとのこと。

◇……平塚長官十三日新竹の觀兵式に參列し角板山、出礦坑、阿里山の初視察、こんど澎湖島に行かぬのは內地の府會議へ出席した山內司令官が未だ歸任してゐないからださうで、歸任を待つて二十四日から同島を訪問することとなつた。これで長官も先づ全島一まはりを終つたわけ

團體長會議

十四日開催

臺北市の團體長會議は來る十四日午後六時から八甲町事務所において開催されるが提案事項は門松問題其他であるらしく、お正月用の門松は從來消防組が[illegible]消防組の大きな財源の一つであるけれど非常時でもあり各組の[illegible]が形式だけのものにしてはとの議も起つてゐるやうである、又市內の道路は時局匡救費で[illegible]したから從來の如く門松を立てるために道路を損さぬやう注意することとなつた

地方改良講習會の講師

總督府では來る二十一日から地方改良講習會を開催するが講師は既報の官吏側の人々以外に[illegible]及び各種問題について[illegible]、[illegible]關係の事項について[illegible]、鈴木海軍武官が出講する

督府辭令

十一月十日

督府州警部補に任ず 同 大森[illegible]

高等官七等を以て待遇せらる（內閣）

[illegible]高雄州勤務を命ず 同 大森[illegible]

人事

▲石井地方課長 內務局長代理として觀兵式參列のため十三日新竹へ

▲小林高雄州勸業課長 十一日基隆發大阪丸にて歸任

▲須田商工課長 十一日中南部より歸府

シナチク

國際聯盟で顏に泥がかつて來た支那も、聯盟の分擔金を滯納し「滯納の親玉」と言はれて恥を搔いて來たが、今度どういふ風の吹き廻しか本年度分の分擔金三十萬圓をキレイさつぱりポンと投げ出して支拂つたさうだ▲まだ其の上聯盟事務局へ泣き付いて漸く二十年賦で支拂ふことになつてゐた滯納分の本年度割當分十八萬六千圓をも支拂ひ、それから更にリットン委員會の調査分擔金二萬五千ドルをも完納したといふ有樣で何時にない金離れ振りを見せてゐると聯盟事務局の東京支局で報じてゐる、之といふのも今秋の聯盟總會において大いに支那が男振りを示す下心だらうと▲[illegible]の大勝利を得て次の大統領たるフランクリン、ルーズベルトは一八八二年生れの當五十歲、ハーバード大學を出てから更にコロムビア大學に入り[illegible]二十二三年前紐育州の上院議員に選擧され、三年目にウィルソン內閣の海軍次官となり次いで[illegible]に昇進した▲一九二九年にアル、スミスの後を承けて紐育州知事になつた紐育州知事は「大統領への路」であるが彼も此の路を經たのである、[illegible]彼はタマニーを利用し[illegible]日本の政友會と同じことをやつたとの評判もあるが、彼の代弁者はルーズベルトは水の性で方圓の器に從つた流だと言つてゐるさうだ

臺南名醫紹介

內科 兒科 井田醫院

內外科 皮膚科 回春醫院

內外科 小兒科 レントゲン科 庄司醫院

外科 泌尿科

臺南 肛門病院

大阪商船

近海郵船

御婚禮のお寫眞は結婚に馴れた婦人同伴の
新起町 高倉へ
電話は一八〇八番

土日曜肉食デー
牛肉、ハム、カツ 一割引
神戶肉 百匁五十錢
三谷軒

本日肉食デー
（肉類）一割引
內地肉 百匁三十五錢
鳥伊
新起町

ダンダンは風の妙藥
發賣元 臺北 信生堂藥房
代理店 東京小石川區音羽町 大木合名會社
大阪東區道修町 同支店
▲各藥店ニ販ス

株式名義書換停止公告
昭和七年拾貳月壹日より定時株主總會終了の日迄株式名義書換を停止致候
昭和七年拾壹月
大日本製糖株式會社

コートックス號自轉車
●第二回發賣抽籤當籤番號發表
9 21 24 25 49 54 57 68 71 98
引替期間 十一月三十日限り
引替場所 當店
自轉車 コートックス號 發賣元 臺北市京町 海野商店

【訂正】十一月十日第二面掲載松井呉服店あびす講大賣出し廣告中特價品黑振袖模樣五圓とあるは五拾五圓の誤植に付訂正す

臺灣大連定期航路開始
船名 高雄發 基隆發
山西丸 十一月十八日 十一月二十日
山東丸 十一月三十日 十二月二日
荷物運賃其他詳細ハ最寄ノ代理店ヘ御照會
大連汽船株式會社
臺灣代理店 高雄市湊町三丁目 丸一組 本店
基隆出張所 臺北出張所 臺南出張所

割烹 丸新
支店開業御披露
本日より左記の處へ支店を開きました
新らしき趣向と新らしき空氣を添へて皆樣の御越しを御待ち申上げます
北投 臺銀俱樂部隣り
丸新支店
◉目標は（色電燈）

色魔校長に鐵槌 懲役五年の判決

さすがに狼狽、判官席を睨む

數へ子凌辱事件の判決言渡

【高雄電話】既報ー高雄地方法院合議室で審理中であつた大分縣宇佐郡駅ケ館村出身元臺南州新營郡[illegible]小學校校長金光[illegible]（三七）にかかる教へ子凌辱被告事件の判決言渡しは十一月[illegible]午前九時五十分同院第一號法廷に於て古賀裁判長係末永檢察官立會の下に左の如く行はれ

判決主文

被告を懲役五年に處す（求刑通り）但し未決拘留百日を通算す

この日被告は前回公判に出頭した同じいでたちでスゴ〜と被告席に立ちうつむいてゐたが前記判決を宣告さるるやその意外なるに狼狽[illegible]判官席を二睨したが裁判長は取りつかせず裁判官[illegible]判決理由として被告は去る三月二十日十三歳未満なる宮尾[illegible]子[illegible]を強[illegible]局部に治療八日を要する[illegible]を與へたものであると論斷

被告は既に[illegible]代りの[illegible]點及び犯行後今日に至る迄頑強に否認し續け何等改悛の情なく一點の情狀酌量の餘地なしとの旨を論斷にあり家庭的には妻子に惠まれてゐながら教へ子の大切な入學試験に附込み來たり非行を敢てなした點を[illegible]に述べ、尚本判決に不服ならば一週間内に控訴するがよからうと結んだ、傍聽席には近頃新聞[illegible]聽に且くるしい點が見受けられた

申譯がない 宮尾教育課長談

宮尾州教育課長は語る 犯罪がまだ確定しないので更や角の事は云へぬが斯る不祥事を惹起した事は何等[illegible]社會に對して何とも申譯がない次第です

臺中州警務部で 老朽巡査の整理

四十餘名に達する模樣

同時に幹部異動を行ふ

【臺中電話】臺中州警務部では近く警察官の老朽淘汰を行ふべく過般來調査中であるがこの淘汰により約四十名の整理が行はれる筈、而してこれと同時に過般臺北州に轉出した武山[illegible]部の後任[illegible]州[illegible]警務部の異動もある筈

新營劇場入札

【臺南州新營】臺南州新營郡新營劇場建設案に關し限て出願中であつたが此程其筋より許可になつたので來る二十七日午前十時より新營[illegible]に於て[illegible]入札に附すと

產組研究會

臺南州新營郡產業組合研究會は輪番に依り十二日午前十時より白河庄信用組合事務所に於て開催し各組合の提出議題は左の通りであると

一、非獨立の生計となりたる組合[illegible]（新營提出）

一、信用評定委員指導方法に關する件（番社提出）

一、各組合交互に事務員を派遣し彼我組合の實務を熟らしむる件（鹽水提出）

一、諸用紙帳簿等共同註文に關する件（鹽水提出）

一、一般組合員に交携證據書類取扱方に關する件（研究會提出）

一、次回研究會開催場所に關する件（研究會提出）

高雄の同安丸 支那に抑留

密輸入の嫌疑をうけ

【高雄電話】高雄市哨船頭町四丁目東[illegible]商行の機帆船同安丸は去る十月十一日砂糖を積載して高雄を出帆したまま[illegible]として消息なく或は支那近海を航行する海賊船に襲はれたのではないかと案じられてゐたが、この程[illegible]からの情報により[illegible]共[illegible]で支那官憲に密輸入嫌疑で抑留された事判明したが乘組員は船長以下大部分支那人なのでそのまま對岸に止まつてゐると

重砲隊宿舍割あて

【高雄電話】秋季演習参加中の馬公重砲兵大隊七十七名は十四日高雄の金次高雄に立寄り同夜市内に宿泊する豫定なので高雄市では十日午後二時から公會堂に町委員在郷軍人[illegible]部[illegible]兵[illegible]其他の参加を求め協議の結果右隊員の宿所は高雄外七ケ所の旅館に定めこれに要する經費は各町で負擔する事になつた

高雄州明年度豫算

二百七、八十萬圓を承認

土木、教育等の新規事業認らる

【高雄電話】高雄の明年度豫算査定會議は十日をもつて終了地方課査定案をめぐつて可成各課の猛烈な復活要求が行れた模樣だが結局總額は既報の査定額二百七、八十萬圓程度に止まる模樣である、しかして同豫算に於いて來年度着手さるべき新規事業は土木を筆頭に勸業、教育其他の各課に亘つて相當認められた模樣で土木關係にありては、鳳山ゴルフ場新營費二萬圓、東港[illegible]改築費數十萬圓、其他多額に上り教育方面では屏東女學校校舍の新築を

初め州 下小公學校を主として市街地公學校における就學難緩和をはかるため約三十學級の增加、其他が實現する事となりこの外勸業方面においても多數新規事業があるらしい

下馬評に上る異動の顔觸れ

海軍定期異動馬公關係者

來る海軍定期異動期に於て馬公要港部内でも相當異動のあることは既報の通りであるがその後の情勢から察するに事實は豫想以上の異動のやうである、三戶参謀長は海上勤務として異動の栄轉をよすもの、如く幸山機關長は第三戰隊機關長に土手参謀も栄轉出、殘る者は今井主計長、川手軍醫長、[illegible]副官のみである、馬公防備隊副長は大佐に昇進の上横須賀防備隊副長に榮轉、工作部主任岡田少佐も榮轉出の模樣で、港務部の大改造に努力して名聲を博して居る港務部長、海軍病院には無風狀態の模樣だ、其他防備隊も總異動らしい、何れ發表は十二月一日が多數で其れ以前にも少々あるらしい

愛妻の死亡で心境に變化か

ラマタセンセンの態度注目さる

【屏東電話】屏東郡警備地帯山の警察事件後屏東郡は道路開鑿の行動を起し同時に加害者と目差す甲[illegible]支隊下抗頭社ラロモン留置取調べ中である一方抗頭社と攻守同盟の關係にあるイカノバン社頭目ラマタセンセン（五八）が事件直後病死ボネ（三七）を伴ひ弟の屏東郡警察課頭社タインタガン部落の弟ピオン方を訪れた好機を捉へ屏東郡では上[illegible]來[illegible]佐[illegible]部[illegible]に[illegible]公醫を同行させて診療を加へ功に懐柔して屏東郡の警察行動に

策應 してラマタセンセン一族を說き諭し落々効果を見つつあつた折柄從來粗食で榮養缺く不良に陥つたボネはミルク牛乳其他を惡用したので一時的に元氣を恢復したが九日俄然急死を遂げるに至つた原因は子宮癌らしく此死亡に依つてボネを利用する懐柔策も一頓挫を來した許りでなく若い愛妻を失つて極度の悲歎にくれる頭目ラ[illegible]性が[illegible]であり[illegible]で[illegible]け去就に[illegible]要する事となつて來たので十日屏東郡では佐藤[illegible]部補、[illegible]公醫を急派し不取敢

現地 に急派し不取敢死體の處置を懇ろに充分の供養をなし、頭目一族の希望は一切聞き入れさせしめ且つ子女を引寄せて面倒させる等懐柔を試み、原社（イカノバン）に引揚げさせる模樣を執つてゐる

が萬一の場合に備へる爲め[illegible]に警備員を上[illegible]に集中[illegible]頭目[illegible]を嚴重に警戒して居る、これが成功するかどうかは今後の警備に一大變化を來すので注目してゐるが、尚屏東郡に現下の一般警備は別段の[illegible]見せてゐないらしい

北港郡で模範部落建設

十六部落を選定

臺南州北港郡では郡下の產業、交通、衛生、教育等の狀態に鑑み全般的に指導するのは困難な點があるので之が指導の一策として郡下警察官吏派出所部内に各一ケ所總數十六部落を選定し具體的に郡、街庄、警察の三者協力一致指導の方策を樹て局部的に徹底的指導をなし實績を擧げ以て他の一般街庄民をして自發的に自らなさしめんとする氣運を作り自治の訓練、納稅、產業、教育、交通等の改善及至を圖り以て街庄民の福利增進を期する計畫で既に北港街及口湖庄に於ては夫々發會式を擧げたが他の街庄に於ても本月中に發會式を舉行する筈で夫々準備中との事で選定された模範部落は左の十六部落であると

△北港街 扶朝家、好收、府番

△元長庄 合和、客子厝、瓦磘厝

△水林庄 顏厝寮、後厝、番牛埔

△四湖庄 崙厝湖、三塊厝、林厝寮

△口湖庄 拔子林、下崙二區、牛尿港、後厝子

二期蓬萊米初檢查

【屏東電話】潮州檢米所で十日二期蓬萊米の初檢査があつた、成績は三等百七十袋産地は潮州庄相場は六圓二十錢潮州庄向でこれが南部二期蓬萊の走りである

臺中署の點檢及び武道試合

【臺中電話】臺中署では署員に對し十一日午前は點檢後講評並に訓示、署長の犯罪についての講話午後は署員は紅白に分れて、武術試合を行つた

自轉車泥棒

【嘉義電話】嘉義警察署只野巡査部長は十日午後五時頃西門町巡邏附近を巡行中一人の本島人挙動不審者を發見逮捕ー取調べの結果右は澎湖廳湖西庄良文港一、二八〇當時住所不定許[illegible]（三[illegible]）と云ひ本年六月より高雄及臺南州下を股にかけ自轉車窃門泥棒を働いてゐたものと判明餘罪取調べ中

宜蘭濁水溪鐵橋に人道橋添架有望

本年度追加豫算とすべく

岡田財務局長の大奮闘

【宜蘭電話】四十間の長さを有する宜蘭濁水溪の鐵橋本工事は目下太田組の手で工事を急いでをるが之に人道橋を添架すれば工費四、五十萬圓の節減となり且つ便利であると云ふので總督の方針は之に一度決定してをつた所、總督の更迭によつてその後他の理由から人道橋を添架する事を取りやめて現在の如く鐵道橋だけにして工事中の次第である、然るに地元民の

要求 は依然として人道橋添架說を堅持して熱心に之を主張し來たつた結果昨今に於て再び添架の方針に傾き目下上京中の岡田財務局長が昭和七年の追加豫算としてこの添架案を提げて内閣に迫りつつあり多分人道橋を添架し得るに至るものと見られてゐる

渡邊校長祝賀會

【花蓮港電話】花蓮港公學校長渡邊文吾氏の高等官七等[illegible]の祝意[illegible]

風呂屋に誘ひ友人の金を失敬

花蓮港街白晝の騷ぎ

【花蓮港電話】花蓮港工事が就寢よく寢床の準備を立ててゐる本島の飲食店黒潮に十日午前十一時かつさらひがあつたとの急報に花蓮支廳から渡邊巡査部長外三名現場に急行した所犯人二名は逃走被害者はこれを北埔方面に追跡中であつたが、被害者は市内[illegible]住六一本島人洋服店[illegible]阿本で洋服代金を集金中前記犯人と驛前で出會ひ自動車を驅つて黒潮に來食、酒落れ込んだわけで同行した犯人は阿本に[illegible]し湯に入浴をすすめた[illegible]中に八十圓入りの風呂敷包を失敬されたものであるが

搜査の 網を張り附近を嚴重に捜査の結果四時頃に至り米崙七番戸の二某氏[illegible]方の藁陰に困る苦力[illegible]を逮捕[illegible]したが現金は本人がソックリ所持してゐた、[illegible]氏[illegible]は男が怪しい中に[illegible]出たがこの女を[illegible]止めた[illegible]を働いてゐるこ とが判明した、被害者阿本の[illegible]に[illegible]らしく引[illegible]取[illegible]中である

時ならぬ大噴水

屏東街目抜の通て

消火栓のねじがゆるみ

【屏東電話】屏東街の繁華な四辻山三運動具店前の消火栓が十一日正午頃突然噴水して附近は大騷ぎをしたが早速水道係が駈付け應急の處置をした、原因は螺旋がゆるんだのを放置のため押し出されたためである

空中ページエント觀客のため汽車賃割引

【花蓮港電話】花蓮港の空中ページエントは二十日行はれるが鐵道部は地方からの見物客の便利を圖るため十八日から二十一日まで四日間往復三割引に値段を引下ることになつてゐるが、飛行場行きの自動車賃銀も往復十錢位に割引されるやう模樣で飛行機は嘉義から臺灣を初めてのコースであり飛行場が優秀であるから高度三千メートルによりパラシュート下降のレコードを作りたいと係員は語つてゐた

深耕犂競技會

東石郡[illegible]組合では此度深耕犂使用の普及並に深耕技術の向上發達を促進する爲め左記計畫に依り深耕犂競技會を開催する事になつた

一、開催期日は十一月十八日午前九時

二、場所朴子街大[illegible]

三、競技出場者は各街庄組合支部を通じ五名宛参加せしむ

四、出場者の待遇、出場者一名に對し中食料及半日日當として金一圓宛を支給す

五、審査員[illegible]

[illegible]携帶せるものに依る

（ロ）競技面積、一名當競技面積は三千坪宛とす

（ハ）各街庄組合支部よりの出場者に就き抽籤に依り一番より五番迄の順番を定め次に各街庄支部を通じ同番の者を以つて各組に別ち組別に順次競技を進行する

六、審査方法は審査長之を定む

七、賞品數進賞金、一等一點金十五圓（一點に付き）貳等三點金五圓（同）三等二點金二圓（同）

高雄の歲末大賣出し

例年通り十二月一日から開始

高雄市の歲末大賣出しは此程商工會委員會で協議の結果昨年通り十二月一日から三十一日迄行ふ事と決つた、景品抽籤券發行數は[illegible]より六萬袋を增して三十萬

景品付の酒煙草賣出し

高雄小賣人組合で

高雄酒煙草小賣人組合では十二月一日から三十一日迄昨年の通り酒煙草の抽籤券付大賣出を開始するが抽籤券發行數は三十萬枚同組は特等より五等迄六千百六十一本金額二千五百圓で賣上高五十圓に付一枚交付の事になつてゐる尚特等より五等迄の景品總額は次の如し

特等	百圓	一本
一等	十圓	十本
二等	三圓	五十本
三等	一圓	二百本
四等	五十錢	九百本
五等	三十錢	五千本

因みに抽籤は明春一月八日商工會事務所で行ふ豫定

新營郡下產業技手打合會

臺南州新營郡街庄產業技手打合は十日午前九時より郡會議室にて平井郡勸業課長、野俣州技手[illegible]、三代谷[illegible]、池田[illegible]各主任臨席の下に開催したが附議事項は左記の通りである

一、三年輪作指導圃に關する件

二、霧天出庫良指導圃並に利用狀況に關する件

三、蔬菜栽培指導に關する件

四、農家經濟調查に關する件

五、栽培試驗關係計畫に關する件

六、畜產品評會競技方法變更に關する件

自動車檢查

臺南州新營郡では九日より二日間郡下の自動車に對し定期檢查の爲め州小野交通係長、田中技師、八木[illegible]巡查部長、金子[illegible]部、佐藤保安係主任立會の下に嚴密に檢查の結果成績は良好であつた、檢查官一行は十日午後五時十八分新營驛發列車にて歸南した

馬公だより

國語演習會 十一月十二日午前十時から馬公小學校講堂に於

高雄驛前の自動車運行道筋を制限

【高雄電話】高雄署では既報自動車事故が頻發するので十一日から益々交通頻繁を極める高雄驛前に於ける自動車の通行道筋を制限した

嘉義農林十三日運動會

【嘉義電話】嘉義農林學校にては十三日午前八時より嘉義公園グラウンドに於て第九回全校生徒秋季大運動會を開催すると

飛行隊除隊式十九日擧行

【屏東電話】飛行八聯隊本期除隊兵は十九日除隊式を舉行安部少尉に引率され二十日午前七時七分屏東驛發歸還の途につくが中數名は本島に留り夫々の技能によつて就職する除隊兵の郷里は九州一圓に亘つてゐる

嘉義畜產組合視察團

【嘉義電話】嘉義街畜產組合では畜產事業促進の爲め同組合員十名より四日間中北部地方へ派遣を[illegible]技手引率の下に十二月六日より[illegible]に赴く事となつた

臺中鄉軍聯合分會射擊會

【臺中電話】在鄉軍人臺中州聯合分會射擊會第三回は三[illegible]射擊場において來る廿日午前八時から開催する事となつたが當日の次第は左の如し

一、八時集合二、聯合分會長挨拶三、優勝旗返還四、射擊開始五、正午射擊終了六、成績發表七、優勝旗授與八、賞品授與九、聯合分會長閉會の辭一〇、解散の順序である

阿部視學官臺中視察

【臺中電話】阿部總督府視學官は十三日來中臺中州下における社會教育視察のため一週間に亘り各郡を巡視する

松とし景品總額は一萬四千圓、景品等級は一等以下八等迄と定め景品引換は十二月四日から開始する事となつた、尚一等から三等迄の景品金額は左の如し

一等	百圓	二十本	
二等	五十圓	三十本	
三等	十圓	百五十本	

七、畜產協會加入に關する件

八、肉豚共同販賣實施に關する件

九、資源調査事務打合の件

一〇、農業倉庫並に低[illegible]貯設置に關する件

一一、山林愛護會に關する件

一二、勸業附實施に關する件

一三、農會設係資料に關する件

奥井消防組長十一日逝去

【花蓮港電話】花蓮港消防組長奥井兼平氏はかねて心臟炎で加療中一時少康を得てゐたが十一日午前一時十二指腸潰瘍で逝去した、同氏は明治四十二年から花蓮港在住の草分組で賀田組に入社し後獨立して日新組を起し運送業を營み隆盛を極めたが晩年稍不遇であつた公共事業に盡瘁し功勞多大なものがあり當年五十五歲葬儀は宮崎街長委員長となり十二日午後三時から市行列を廢し本願寺で行はれる

花蓮港愛婦會月例會

【花蓮港電話】花蓮港婦人會十一月例會は十一月午後一時から公會堂に於て開催木村欽吾氏の「國家經濟と家庭經濟」の關[illegible]で講演あり三時散會、會員の一部はそれより專賣局工場を參觀した

花蓮支廳の檢黴勵行

【花蓮港電話】花蓮支廳では從來遊廓以外の市内の町[illegible]はこれまで不定期に二、三ケ月に一回づつ檢黴を行つてゐたがどうも成績芳しからず九月の檢黴の結果六十名中二十％以上の患者を發見した事に鑑み今後毎月一回第二日曜に檢黴を勵行することとなつたことは結構であるが一面には町[illegible]の賣春行爲を公認されたやうなものでヒョンな結果になりはせぬかと見られてゐる

埔里だより

赤ン坊の死體 九日午前十時頃埔里街[illegible]の空地に新聞紙包の四ケ月初期長さ十六センチの胎盤膀帶のついた男の死產兒が遺棄してあつたとより隣近所の噂が起り黒山の樣な人だかりで騷ぎ出した、[illegible]取調べの結果埔里[illegible]李氷[illegible]が九日午前二時[illegible]して死產兒を新聞紙に包み土間に置いたのを知らぬ間に犬がくはへ出したのが此の大騷ぎとなつたこと判明した

道路調査隊 合歡山越え花蓮港道路踏査隊長臺中州[illegible]長は高井[illegible]、能高郡佐[illegible]と共に九日午前七時埔里俱樂部にて消防組の一行と合し目的地に出發すると

陸上競技大會 澎湖廳[illegible]十三日正午から馬公小學校運動場にて開催の筈

支部主催秋季陸上競技會は十一月官民多數の來賓あり良好な成績を見せ午後二時過ぎ終了した

澎湖小景

△十一月八日から十日迄馬公街役場事務監査は、法生廳新渡長！、街田、池田、三田村、中島、大塚の各課長及び石川[illegible]に依つて施行されたが、陳[illegible]だ[illegible]の本年成績は良好だつた相だ

△對岸各地共に虎疫指定地の關係となつたので今回臨時夜廢止にやつて來た臨檢察の對岸各地からの入船舶の檢疫事務も去る五日を以つて打ち切りになる

△本年馬公要港部隊下の艦船部隊は、引切りなしの來往を極めた部隊はなかつたら、あの頃[illegible]の[illegible]い所にたつた[illegible]は、誰が見ても無理千萬だ[illegible]一艘は必要だ、無論[illegible]の[illegible]も大いにあるであらうが、此[illegible]に於ても何だか木昏あたりの[illegible]がどうかして困るのではあるまいか

△本年十二月に交替する部隊は佐須賀から、驅逐隊は吳から來ることになつて困るが、確か來月中旬前後に共に交替するらしい、[illegible]米の例から見ると地の利の關係上、佐世保所屬からの艦船部隊には[illegible]家族持ちが多く其他の所屬からのは家族持ちは絕無と云つて好い、から見て來れば本年十二月から馬公には官家が増えやう、從つて市況にも後退と影響する所大である

△郵便局も近く官舍が出來る相だ今月迄宅と官舍と云ふ官舍を持たなかつた郵便局では寧ろ當然であらう

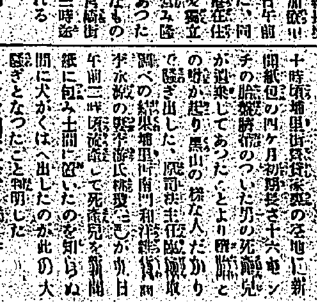
金山

衛生課長巡視 宮川衛生課長は八日自動車にて臺北發同日午後二時頃金山に到着同所俱樂部にて宿泊し、九日午前中は公學校前及び郵便局裏の下水を巡視し午後から採血の畜地指導や漁場分の陸地を視て翌十日に歸北した

野外演習 臺北商業學校上級生約二百四十名は光永[illegible]外數名の教官が指揮のもとに九日石門庄老梅を出發して淡水道路を通つて同日正午金山に到着、同所で昼食午後一時頃再び基隆に向け元氣よく出發した

生殖器能の衰弱と心境の變化

去勢を行ふと 男の性格が一變して意氣地のないグズ〜の人間になるのを見ても、生殖器能が[illegible]に重大なる關係を有することが分る、それで生殖器能衰弱と[illegible]神經衰弱は必ず相伴ふもので、[illegible]して生殖器[illegible]の男子は、一生涯天賦無上の幸福を満足に享受することが出來ないのみならず、男[illegible]



物理療法界の[illegible]して有名なる[illegible]ク眞空水治器[illegible]

醫學博士六十餘名 實驗推奬

各博覽會 名譽金牌 受領

專賣特許 ホリツク眞空水治療法器

定價 金四圓五十錢 送料（內地二十[illegible]）

◇包莖 が切らずに自分で立派に成形する

ホリツク包莖安全自療器 定價[illegible]

無料（非賣品）圖入說明書 送呈（多數實驗者告白文集共）

東京市芝區神谷町仙石山 東京新療法研究所

大阪市北區堂ビル三階 大阪新療法研究所

●頭痛にノーシン●

ロイマチス 神經痛・肩凝り

外用薬 サロメチール

氣候の變り目毎に關節に鈍痛又は[illegible]ある時…迅速に鎮痛の快感を得られ[illegible]

入浴後の塗擦は最も效果的、脂肪性でないからベトつかない。

月経

[illegible]

サンガー[illegible]

月やく滯り 御心配の御方へ[illegible]

本舗 京都市山の内[illegible]

今日の番組

J・F・A・K　十一月十二日(土)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶▽ラヂオ體操▽今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答▽子供が云ふ事を聞かない時は
【一〇・一〇】家庭料理獻立▽中皿、グリエル△深皿、白菜ハムの蒸汁△小皿、フルーツ、サラダ
【一一・〇〇】日用品小賣値段發表 北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【一一・五九】正午の時報▽氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)浪花節一吉田御殿、富々木富々若、二小金井小次郎 木村忠衛
【〇・四五】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【〇・五〇】運動競技(野球)(東京)
【五・〇〇】子供の時間(東京)「演習に因むもの」
【五・二〇】子供の新聞(東京)村岡花子
【五・二五】趣味講座(臺北)數學雜話(一)臺北帝國大學教授松村宗治
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北のみ)童話劇若やぐ泉、獨唱「佛の子供」臺北弘法寺日曜學校
【六・〇〇】子供の時間(臺南のみ)ピアノ獨奏魏五福、一軍隊ボルカ(アーシキ作曲)二幻想曲(魏五福作曲)三ソナタ(クレメンテイ作曲)四憶ひ出(モリソン作曲)五クシコス、ポスト(ヘルマン・ネツケ作曲)

夜間の部

【六・三〇】講演(大阪)「大演習經過放送」(野外小隊)
【七・〇〇】吹奏樂(大阪)「曲目未定」(天王寺音樂堂より中繼)陸軍戸山學校軍樂隊指揮樂長伊藤隆一
【七・四〇】ラヂオ・ドラマ(大阪)「未定」
【八・三一】滿洲より(奉天)「特別講演」
【八・四五】二曲合奏一、銀世界、琴鈴木將夫、琴中村きみ子、三味線小川玉住、二さむしろ尺八水原秋山、三味線鈴木將夫、替手小川玉住
【九・二〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表、臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項、明日のプログラム發表

晝間娛樂時間(臺北)

【午後零時二十分】

浪花節

一、吉田御殿　富々木富々若

親孝行のお蔭で命の助かつた與吉が、その後寛永三年十一月六日、二代將軍秀忠公が家康公の靈前に參詣の前夜、見廻り役の大久保彦左衞門の爲めに、母親のために髮を漉いてゐる所を見つかつてそれがきつかけで彦左の御意見となつて吉田御殿の千姫院の眼むとなる一席

二、小金井小次郎　木村忠衛

武州多摩郡の小金井小次郎、博奕の咎で石川島に送られ、そこで新門辰五郎と兄弟分となり、鹿沼の粂吉放逐りの一席

吹奏樂(大阪)

【午後七時より】

▼曲目未定

天王寺音樂堂より中繼　陸軍戸山學校軍樂隊指揮樂長　伊藤隆一

講演(大阪)

【午後六時三十分】

▼大演習經過放送(野外小隊)

野球の中繼(東京)

午後零時五十分の時報ニュースの直後

◈東京六大學野球リーグ戰狀況

慶應對立教(第一回戰)

明治神宮外苑野球場より中繼

ラヂオ・ドラマ

【午後七時四十分】(大阪)

▲出しものは未定であるが、折柄の大演習に因んで、軍事を主題としたものである

童話劇「若やぐ泉」

【午後六時より】(臺北のみ)

弘法寺日曜學校

配役

翁若松三郎太夫	吉川初一
姥みどり	平山米子
泉の精神	阪本都子
乙女ときは	月形都子
同　ふたば	梅村貞子
同　しげり	羽深時子
同　ちとせ	鈴木美穂子
他に里の子大勢	
解説	山口正知
伴奏	井上文子
演出指揮	中田旭全

或る所に、年老いた翁と婆がありました。いつも朝早くから山に出て若松の世話に餘念がなかつたので、頗ぶ丈夫でした、或る日いつもの樣に朝から働いてゐますと落葉かきの里の乙女達が四五人打ちつれて元氣よくやつて來ました。この翁婆は乙女達をからかつてゐましたが、乙女達も中々負けては困りません、遂に翁婆は狂言踊を踊はねばならぬ立場となりました。翁婆は熊手、箒を手にしたまま、立ち上つて曲つた腰を伸ばして踊ひはじめました

若き乙女にそやされて
いざ／＼歌へ歌はうよ
濱松の音はざざんざ
げにもありさうよ
濱松の音はざざんざ

ここでばつた倒れました、乙女達は驚いて助け起しました、幸ひに怪我はありませんでしたので一同安心し、やがて乙女達は山へ働きに出かけました。それを見送つた翁婆は自分たちもあんな若い時があつたかと昔なつかしくなり、今の老いた齢を悲しみました。もう一度若くなりたいと思ひました、翁はうと／＼と眠りに入つて了ひました、ふと夢の中の泉の精神が現はれて、此の靈泉を唯一口飲む時は若やぐこと必定だと云はれ、夢から醒めた翁は不思議ながらも若やぐ泉をさがしに行きました。そして此の不思議な神の助けによつて若返つて、再び都に上り忠勤の道にはげむといふお話です(劇詞は弘法寺日曜學校兒童)

子供の時間(臺南のみ)

【午後六時より】

▼ピアノ獨奏　魏五福

魏五福氏は現在臺南州東石郡布袋公學校の先生です。曲目は五つあります

一、軍隊ボルカ(アーシャ作曲)四分の二拍子の輕快な舞踏曲で二部分から成つて居り、その第二部はトリオです

二、幻想曲(魏五福作曲)幻想曲といふのはきまつた樂曲形式に據らずに作曲されるもので、此の曲は作曲者の自由な考へを現はした短かい曲です

三、ソナタ(クレメンテイ作曲)初めはハ調四分の四拍子で元氣なリズムで進んで、中途でト調に變つて、ゆつくりした調子で變化をつけ最後は再びもとの調子に戻つてアレグロで終る輕快な曲です

四、憶ひ出(モリソン作曲)初めはゆつくりしたテンポで、昔の樂しい憶ひ出を語つて中頃から早くなる優雅な曲です

五、クシコス・ポースト(ヘルマン・ネツケ作曲)此の曲はクシコスの郵便局から郵便の荷も勇ましく四方に配達の馬車が走り出す有樣をギャロップ舞曲にした壯快な曲です

趣味講座

【午後五時二十五分】(臺北)

▲數學雜話(その一)

臺北帝國大學教授　松村宗治

松村教授は臺北帝大の理農學部で數學の研究に沒頭される傍ら若き學徒の指導に當つてゐられるが、此の度數學の歷史についての雜話、殊に數學の歷史についての挿話、逸話等を興味深くお話しになる、又數學の研究方法はどういふ風にすれば良いか等にも言及される筈である 七面倒な學、數學といふ觀念を持つてゐる一般人にも耳を傾けて興味を覺ゆる樣に、肩の凝らぬ樣に話されるもので四回にわたつて放送される

二曲合奏(臺北)

【午後八時四十五分】

▲銀世界
（琴）鈴木將夫
（琴）中村きみ子
三味線　小川玉住

（歌詞）おなじ色重ね重ねて白妙の、げに美しやとび石に、そと打はらふあとも面白く、草鞋すきや屐、まちに待たる鐘の音の、靜かにひびく四疊半、寒さ忘るるすみでまへ、つもる話もうちとけて、茶のみの友の冬ごもり、ゆたかにもるる釜の音に、開く小窓や庭先の眺めつきせぬ銀世界

▲さむしろ
尺八　水原秋山
三味線　鈴木將夫
替手　小川玉住

（歌詞）去年の秋、散りし梢は紅葉して、今將た峰は有明の、月日ばかりを數へても、まつに甲斐なき村時雨、時しも分かず降るからに、色も褪せつついつしかに、我袖のみや絞るらん、鳴く音をそへてきりぎりす、夜半の枕に告げ渡る、嵐の末の鐘の聲、結ばぬ夢も覺めやらで、ただ忍ばるる昔なりけり

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北)

高良　[illegible]發表

▲中皿、グリエル	
小鯛	五尾
馬鈴薯	二個半
レモン	少々
パセリ	五枚
鹽、胡椒	少々
トマトケチャップ	少々
ラード	
▲深皿、白菜ハムの蒸汁	
白菜	半株
ハム	一〇〇瓦
スープ	〇、九立
鹽	少々
▲小皿、フルーツサラダ	
柿	一個
パインアップル	二切
林檎	一個
バナナ	二本
グリンピース	小一罐
チ・サ	五枚
マヨネーズ	大匙三杯

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▲子供がいふ事をきかぬ時

慰問袋領收

內譯(三二)

一、慰問袋五拾[illegible]個也　花蓮港研海支廳殿(十月十一日揭載の分)

內譯

▲貳個也　磯貝つね子殿▲壹個宛　田島匡子殿、尾方つめ子殿、江口部殿、江口京殿、河野しま殿、望月もと殿、田島長治子殿、李炎殿、黃能殿、玉川周治殿、田代つね子殿、田村キン殿、木諸俊子殿、猪尾[illegible]

一、慰問袋貳拾[illegible]個也　花蓮港研海役場殿(十月十一日揭載の分)

內譯

▲壹個宛　渡部峯千代殿、佐藤笑子殿、三好キクノ殿、三好マサエ殿、田中清七殿、山崎[illegible]太郎殿、吉田要殿、午來アキ殿、山口次人殿、相本イシ殿、土居タケ殿、福田チヨノ殿、清本サマ殿、守屋マ[illegible]

一、慰問袋九拾參個也　鹽水港製糖株式會社溪州製糖所殿(十月十六日揭載の分)

內譯

▲貳個宛　天野俊男殿、十岡丸二殿▲壹個宛　渡邊與雄殿、山下千代子殿、川根都子殿、岩崎トシエ殿、西川ヒロ子殿、山本林三郎殿、森田浪江殿、大久保友枝殿、古家那一殿、西田萬次郎殿、棚橋みさを殿、秋吉千鶴子殿、[illegible]

一、慰問袋五百八拾個也　新竹市[illegible]取次店殿(十月一六日揭載の分)

內譯

▲五拾個也　新竹中學校職員生徒一同殿▲五個宛　內海幸風殿、石井ミ殿、[illegible]職員一同殿▲參個宛　新竹第三公學校職員一同殿、[illegible]

[illegible]

明色美顔白粉

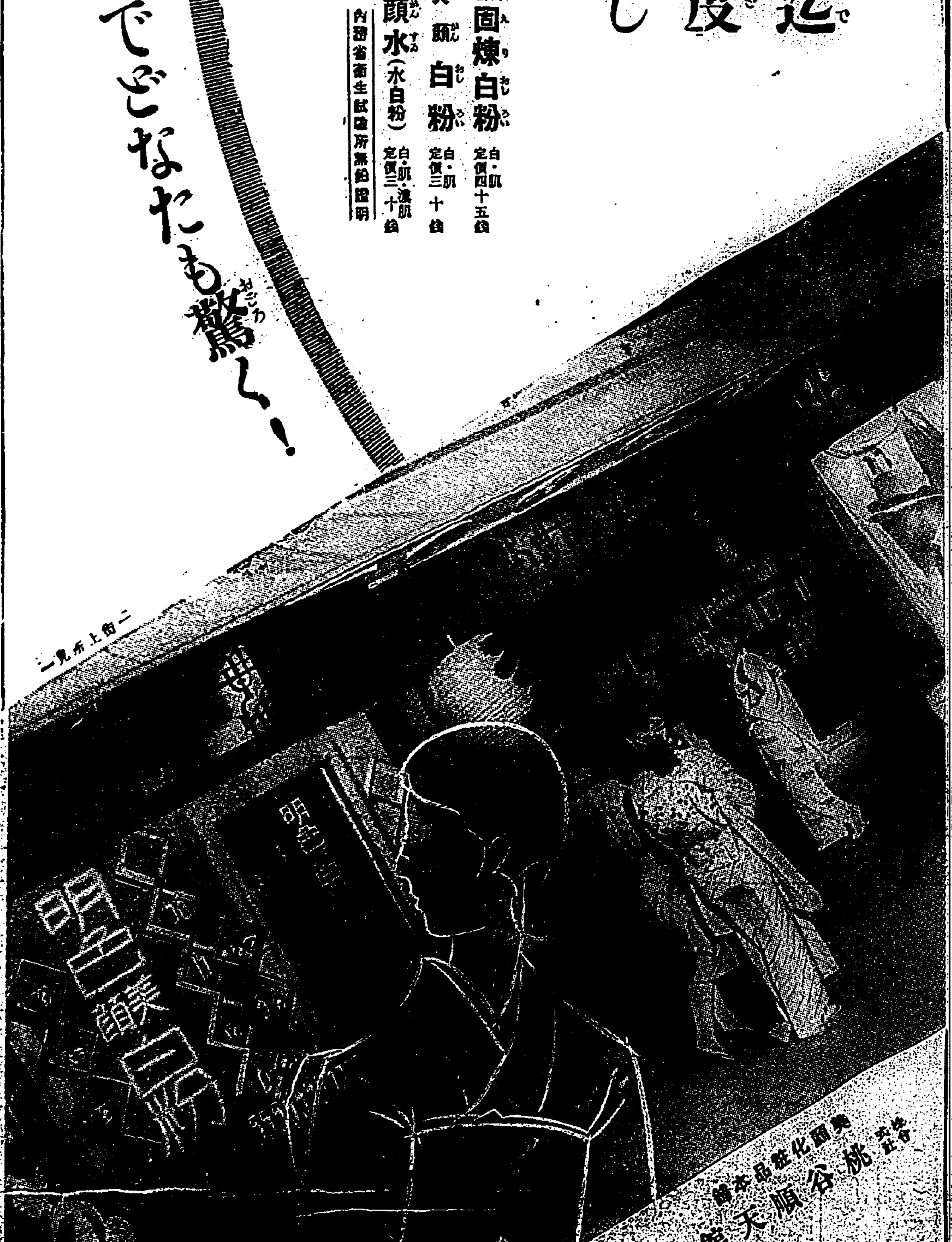
何が明色美顔白粉を斯く迄人氣にさせましたか？一度のお試しが萬づを解決致しますでせう！

――餘り美しく附くのでどなたも驚く！

專賣特許

明色美顔固煉白粉	白・肌	定價四十五錢
明色美顔白粉	白・肌	定價三十錢
明色美顔水(水白粉)	白肌・淡肌	定價三十錢

內務省衞生試驗所無鉛證明



美顔化粧品本舗
株式會社 桃谷順天館

硫安の暴騰に農林省乘出す
市場釣上策を重大視
業者の自省を促す

【大阪十一日發本社特電】最近硫安市價は暴騰の一途を辿り之が農村に及ぼす影響は重大視されるに至り過般來農林省はその根本對策につき研究中で原因は爲替安に影響する所も多いが直接的には硫安配給組合が九、十月の買値を七十五圓六十錢とし十一、十二月の買値七十五圓、九十五錢に釣上げた所に基づき此當業者の釣上げ策に對し一般で農林省では快よからずとしてゐたが最近の暴騰をながめ石黑次官は九日高橋昭和肥料常務、野口日窒常務の兩氏を農林省に招致、最近硫安の暴騰が農村問題となれる事情を説きその自省を促した、之に對し兩氏は當局の意のある所を諒とする旨を述べ辭去したが何れにしろ當局が硫安に對し積極的態度に出でんとするは注目されてゐる

滿鐵不參加では統制も片手落
我國石炭界統制に對する
內地炭業者の不平

【大阪十一日發本社特電】今夏以來ゆくりなくも發生した撫順炭問題が動機として遂に表面化した我國石炭界の統制問題は多年の懸案でもあつたし又日滿經濟ブロック結成の皮切りとして頗る注目されてゐたが最近に至つて決定した

統制案 なるものを見て失望せざるを得ないと云ふのは最初に問題の口火を切つた滿鐵なるものが參加しない事で、この結果待望の日滿ブロック問題が解決されなかつたのみか內地市場のみにおいても滿鐵の不參加によつて完全なる統制が期待されないからである、成程新たに生れ出る石炭共販會社は五百萬圓の資本で內地業者を網羅してゐる點では永年の懸案たる內地炭界統制の第一歩として甚だ結構な事に相違ない併し第一に滿鐵が參加せず第二に共同販賣會社の方針と云ふのが單に販賣分野數量價格の協定をなすと云ふのでは、果してどれだけの效果を舉げ得るか頗る疑問とされる

滿鐵側 不參加の理由と云ふのを見てもその根本趣旨は今回の共販會社は參加會社の石炭を買入れる機能なく全然生產統制を缺くばかりでなく販賣上の責任を有せず單に價格數量等の協定をなすにすぎぬと云ふ形式的のもので實質的な販賣統制とは云はれぬと云ふのである、實際今次の共販會社はその不參加理由の如く何等實質的には從來の石炭鑛業聯合會の統制と差異がない譯で勿論滿鐵不參加の裏には炭價の急騰を恐れた需要者側で滿鐵に不參加を勸告したと云ふ事實はあるが何れにしてもこの共販會社が滿鐵から全然見くびられたと云ふ事が出來る譯で今迄

撫順炭 の移入に脅威された內地市場は何等この脅威を除き得ず寧ろ統制によつて市價が高くなればなる程撫順炭は入り易くなる譯となりそれでは却て共販會社の協定が仇となる日滿ブロックの結成や日本炭業界の完全な統制等と云つた最初の意氣込みはどうやら尻つぼみに終つたやうである

重要品別に見た十月中本島貿易
輸入に減少多し

十月中本島對外貿易は既報の如く輸出が百四十七萬七千七百三十九圓、輸入が百三十九萬四百八十一圓にして差引き輸出超過は八萬七千二百五十八圓であるが輸出入重要品中一月以降累計額の前年同期に比し增減の顯著なるものを見るに輸出にありて增加せるものは砂糖、烏龍茶、樟腦、乾魚鹹魚、酒精、帽子、鋼を、減少せるものは包種茶、石炭、綿織物、セメント、紅茶、鐵、精油を舉げることが出來、この外數量に於て增加し價額に於て減少したものに芭蕉實がある一方輸入に於て增加せるものは爲替の變動と物價の騰貴により數量に於て減じ價額に於て增加せるもの多く、大豆、鐵、揮發油、重油、小麥、燐肉骨、苧麻布及亞麻布、綠豆、茶油粕、鋼を、數量價額共に增加せるものは鐵、石炭、鹹魚、セメントを、減少せるものは肥料、ガンニー袋、木材、揮油、苧麻、錫鋼、紙、包裝、豌豆等を舉げることが出來る次に右の中でも比較的重要なものにつき十月中並に一月以降累計輸出入額を示せば（單位千圓以下四捨五入）

輸出品

	十月中	一月以降累計
包種茶	一五五	一、四〇九
砂糖	一二五	三、〇七四
烏龍茶	三九九	二、三六〇
石炭	八三	九三二
樟腦	七四	一、三一三
綿織物	七七	九七四
乾魚鹹魚	五〇	四四二
酒精	六四	三三八
鋼	四〇	一六三

輸入品

	十月中	一月以降累計
肥料	三三五	九、七一三
ガンニー袋	八〇	九六三
大豆	三九	一、三七一
鐵	二〇二	一、一九二
木材	七三	四四七
揮發油	一	七二九
重油	五七	五二一
錫	七〇	七五四

次に內國貿易は移出七百二十二萬一千六十圓、移入一千三百二十四萬一千百四十四にして差引き移入超過は六百二萬八十圓であるが重要品につき一月以降累計を前年同期累計と比するに移出に於て增加せるものは砂糖、米、罐詰、鳳梨罐詰、樟腦油、木材、樟腦を、減少せるものは芭蕉實、帽子、鮮魚介、食鹽、揮發油、切砂糖、鐵管を舉げることが出來、右の外價額に於て減少せるに鐵と酒精がある一方移入に於て增加せるものは鐵、肥料、木材、紙、鐵製品、小麥粉、自動車及其部分品附屬品、ガンニー袋、毛織物、陶器を、減少せるものに綿織物及絹織物、製帽材料、紙卷煙草、麥酒、鋼寸、砂糖等を舉げることが出來る右の內更に重要なるものにつき十月中並に一月以降累計移出入額を示せば（單位千圓以下四捨五入）

移出品

	十月中	一月以降累計
砂糖	二〇七	二六、八六二
米	六、九八	四一、四九
芭蕉實	四七	六、四七八
帽子	一五五	一、八九〇
鹽	三二四	五、六六
鳳梨罐詰	五七七	四、二二一
酒精	二八	二、六九七
樟腦油	一四五	一、六九五
鮮魚介	六七	一、〇二
木材	三三	一四五
食鹽	七四	八六

移入品

	十月中	一月以降累計
綿織物及絹織物	一、三六六	二二、二四
鐵	六二四	六、三六一
肥料	六九九	六、〇六
木材	五八	四、四〇
鹹魚及乾魚	三〇一	二、四四
紙	二〇二	二、七五
鐵製品	一六五	二、九八〇
小麥粉	一七五	二、二三五
自動車同部分品附屬品	二二四	一、八二七
ガンニー袋	二二三	一、五二一
毛織物	四六二	一、三六八

新米は出遲れたが端境カスレはない
買上げで米の値幅縮小
一度は賣米の壓迫安があらう

十日內地より歸臺した正米市場組合員**田村良太郎**氏は內地米界の實狀と今後の米價につき次の如く語つた

內地米作は例年に比し十日乃至十五日位の作遲れでまだ新米が捗々しく出廻つてゐない、山陰、山陽方面の如きは稻がまだ刈取られてゐないやうな實狀であつたが關西方面の

作柄は 概ね良いやうに見受けました、新米の出遲れで高値の端境が十一月に延長された觀もありますが全國的に良好米が多く高値を早く出しただけに繰延べも想像以上に行はれて端境らしいカスレがないといふのも古米の潤澤と一つは一期蓬萊新米の大移出で需給が緩和されたからであるが、政府がその所有古米を暗默の裡に各地の農會及公共團體に隨時拂下げをしてゐた爲めでもある、財界が總て良化し殊に株式や綿絲などが活況を呈してゐるのに米價が一向騰らずに堂島を始め各地米取市場が閑散を喞つてゐるのは買上げや政策に禍されてゐるからで過般の第一次買上げ値段が案外安かつた爲めに一般

應募は 稀少で持米筋は割りの好い定期に賣り繫ぎ最近の高値でも盛んに賣米を賣繫いでゐる、若し買上げや政策がなかつたなら期米は廿四圓割れ十八圓臺の安値もあつた代りに今頃は端境期に連れ奔騰又急騰して或は二十七、八圓の高値を出したかも知れぬが政策やら買上げやらに邪魔されて自然に逆る機會を失ひ値幅が縮小されたといふことに玄人筋の見解が一致してみました、米價の前途に就ては觀測區々乍ら前述のやうな事情で目先上つても二十三圓摑みが精一杯で、新米が

出遲れ てゐるだけに本月下旬頃から十二月にかけて出廻り時節となり一度はその壓迫を受けて安い所もあらうといふ弱氣說も有力で潮先、岡米などの仕手筋や地場筋はどちらかと云へば弱氣の方です、米穀の統制管理、專賣、公定制の三案については關西會議で議論を鬪はされたが、委員中にも反對者があり多くは確乎たる自信がつかずに行惱みの態です、各地取引所は無論之に反對し

堂島で は三百年の歷史を有するだけに右三案は堂島の死活問題として猛烈なる反對氣勢を揚げてゐる、併し非常時內閣のことでもあるから米價對策については相當決意の下に考慮してゐるやうに聞いてゐる、內地の一般景氣は爲替安から物價が大いに騰貴してゐるにも拘はらず肝腎の購買力が之に伴はぬのと非常時だけに國民の緊張振り激しく不用なものは一切買はないで切詰めるといふ氣風ですから實質に於て景氣は以前と少しも變らない、一般的に高いものが賣れずに安いものが賣れるといふのも注目すべき傾向です、堂島で潮先、岡米二氏と共に三人組と云はれてゐる木村四郎兵衛氏が私と同船來臺しましたが船中氏の意見を拜聽し大に參考になつたことを附言して置きたい

日露間に續々石油契約
更に年內に新契約か

【大阪十一日發本社特電】我北樺太石油代表と露國當局者間の石油取引交渉は革命十五周年記念日の前後に至り愈々最後の大詰に近づきこの交渉の中心問題の一とされる日本に於ける露國系原油の一手販賣權の設置に就いて露國石油輸出部長リヤボプオル氏と我代表との間に完全なる諒解成立し、同時に附帶的條件に關する懸案も引續き解決がつき我代表は近くモスクワ發歸國する事となつたのはこの取引の本社側の具體的契約案取りまとめの爲である、今回の原油取引は露國五ケ年計畫日本の市況と密接關聯し年を越えては條件の上に支障を生ずる恐れあり年內に締結するを雙方の爲に有利とし我代表の歸國も最短期間にモスクワに引返へす豫定であるから日露の石油取引は彼の松方氏の事と思合はせ益々盛んになつて來る

收穫減も出盡し期米漸く伸惱む
丸糯、蓬萊も高値一巡

內地米作第二回收穫豫想は十日迄に一道三十九府縣が發表され差引七縣だけ殘つてゐるが、發表された一道三十九府縣の合計では第一回豫想に比し百十一萬餘石の減となつてゐるが、全國では約百二十萬石減の六千三十萬石內外であらうと十一日某所へ入電があつた、十一月一日現在殘存米は蓬萊米の移出多量に上り內地米の喰延べが行はれた關係上八百萬石に近い數字でなからうかと云はれてゐるが若し此の殘存數字が多いと第二回豫想減と相殺されるわけであり假りに強氣的數字であつても發足相場に出盡したものとみられ第二次買上げ値段が前回より多少引上げられるといふ見越人氣も當限の二十二圓摑みが大體出盡したものとして期米も先限二十二圓七十錢を高値に、何うやら買一巡の振合に見受けられ早くも下旬以後の新米出廻り安を氣構へ正米筋の緊き材料に伸惱みの風情となり內地よりの丸糯及蓬萊米の買氣も稍拙調となり東京筋の如き高値を全然見送つてゐる、因に新竹州下に於ける丸糯の檢査高は最早十萬袋に上つたが臺北州下高分は十日始めて基隆へ三百三十袋出廻つたのみでそれも岔試出のものであるから固の臺北州產とは云へない、臺中州下の分もまだ餘り出てゐないが何れ十五日過から下旬にかけて丸糯の殺到洪水を見るものとして移出商も高値を見送り現物價の七圓三十錢、十二月十日物七圓十五錢以上は買はない、尙一期蓬萊の期近物が六圓七十五錢、內地沖七圓十五錢、中部產の七圓三十錢といふ高値を出したのは內地新米の出遲れで十一月に入れ端境らしい氣分が現はれ小口乍ら內地の賣れ行良好な爲めと一つは丸糯高に連れたものであるが內地沖の七圓三十錢と云へば一石當り十八圓二十五錢に相當し期米當限と二圓七十錢程の先差と四圓四十錢割であるから期米が二十三圓以上に上らぬ限り蓬萊の買妙味は乏しくなつたと玄人筋は語つてゐる

勸業復興債券當籤番號

日本勸業銀行では此の程勸業債券及び復興貯蓄債券に付き抽籤をなしたが其結果一等割增金に當籤した勸業債券番號は左の如し

△第十回四十、一九六△十一回四九、八七八△十三回三、六三五△十九回四、七〇八△二十七回三三、九六六△三十一回四〇、六六一△三十七回七八、六三七△四十二回三七、七七九△四十八回四一、八四七△六十八回七〇、八六二△七十三回三、八五三△七十五回八一、六三一△七十七回二三、〇三八

次に第八十三回勸業債券の一等割增金百圓附當籤番號は次の如し

△六、六八一△一、四〇一△六、六八一△九、三〇六△一二、〇二六△一八、〇二三△二六、五〇八△二九、〇五五△三四、一三四△三五、五一△三八、六七二△四三、四九六△四八、七五一△五〇、〇五五△五五、四九八△六〇、三四八△七〇、六五一△八一、二八〇△八九、二四八△九二、六〇四△九六、五八〇

尙ほ第九十二回勸業債券一等割增金五千圓附當籤番號は七〇、〇五六番、第三回復興貯蓄債券一等割增金三千圓附當籤番號は五九、三五〇番、第六回復興貯蓄債券一等割增金一千五百圓附當籤番號は六七、四六〇番である

イゲポンA
—珪溪子—

イゲポンAなんかと云ふ藥稱の名前から思ふだらうが決して然らずこれは最近に市場にあらはれた石鹼代用品の名前である此石鹼代用品は値段の點以外に於てはあらゆる點に於て石鹼よりも優秀なる性質を有すると云はれてゐる

▼—▲

此新製品はイゲポンAとAP及びAPエキストラの三種ある其中Aと云ふ種類は粉狀のもので純綿の樣な薄い黃色を帶び稍もすると水にとかせば稍ゼラチン狀を呈するが薄くすれば殆ど無色の水と同じ外觀を呈する

▼—▲

而して此藥は攝氏四〇—五〇度に於て最もよく泡立ち凡ての點に於て極上の石鹼の持つ特性を兼ね備へてゐる外に少し位酸性の水にでも平氣でよくとけて泡が立ち又石灰の多い所謂硬水に對しても軟水に對すると少しの變りもなくよく洗滌の役目をつとめるのである、殊に硬水に於ては石鹼と所用すると泡もよく立つし織物纖維內に沈澱の虞れある石灰石鹼を防いで溶液とし決して沈澱せしめないから其點だけでも非常に具合がよい

▼—▲

AP印のものは鹽分共存狀態であつていかなる硬水にでもよくとけると云ふのが其特長である

APエキストラはAよりも遙に強い洗滌力をもつてゐて何れも又全く中性で如何なる場合にも洗はれる物の纖維を害せぬと云ふ毛織物の洗滌に最も適當してゐるさうだ

▼—▲

此製品は脂肪酸の接觸還元によつて出來るもので今の所では値段の點が石鹼よりも高いので果して石鹼と競爭し得べきものかどうかは解決せられてゐないが今云ふ樣な特長も數多い事だから石鹼と併用 程度に於て相當發展を豫期されつつある、その中に日本にも商品として現はれ洗濯業クリーニング、シャンプー等に調法がられる事であらう

臺北洋服組合創立と役員
十二日の記念日に臺灣神社參拜

臺北洋服同業者は既報の如く同業組合復活の必要なことを痛感し去る六日臺北府役所事務所に於て創立總會を開き定款を可決確定の役員の選舉を行ひ次の如く當選就任した

組合長古川正義▲副組合長杉原京藏▲評議員 伊藤、濱田、長谷川、外川、吉井、共進社、陸原各洋服店▲相談役 堀谷、高橋、森岡各洋服店

尙組合員は全部內地人のみにて四十名によつてゐる、右組合創立後十日夜古川洋服店にて第一回役員會を開催來る十二日は明治大帝の御聖德に依る洋服が衣服に革命の日といふので業界の發展祝福を祈り記念日をして組合員一同打揃うて臺灣神社へ參拜することに決定したが當日は先づ午前七時半迄に臺北新公園音樂堂前に集合し八時出發、御成道を臺灣神社へ向ひ參拜後は大稻埕太平町を經て城內を一周し新公園で解散することになつてゐる

主要債券利廻

【大阪十一日發本社特電】勸業銀行の調査によれば本月一日現在の主要債券利廻り平均は五分九厘八毛八糸で十月一日に比し六毛方の低落を示してゐる、詳細左の如し（單位分）

	十一月一日	十月一日	前年十二月一日
國債	五、一六五	五、二二一	六、〇四四
地方債	六、〇五	六、〇四	六、〇四
勸業債	五、一四四	五、一四〇	五、八六五
農興債	六、三三三	六、三〇〇	六、五八〇
銀行債	六、〇七七	六、一一〇	六、二〇八
社債	六、七五五	六、八二五	六、七七四
平均	五、九八八	六、〇四八	六、三三三

東西南北

臺北の內地人洋服商四十軒で今度臺北洋服商同業組合を組織することとなり京町の古川正義君が組合長となつた▲十二日は洋服記念日といふので組合員一同新公園音樂堂前に勢揃ひした上臺灣神社へ參拜することになつたが、此の洋服記念日の由來は次の如く明治五年十一月十二日に畏き思召に依り太政官布告第三百七十三號を以つて「爾今禮服を直垂、狩衣の服と稱し其他一切は洋服を以つて大禮服となす」との旨を仰出されたのに我が國民は公に洋服の着用が許され且つ禮裝として洋服が制定されたのでありますへ此の畏き思召が公布の日即ち十一月十二日を以つて業者が我國服記念日と設定したのであります▲吾等洋服同業者が我國に於て此の業に從事すべき門戶の開放された由緒ある當日を記念日として年々謹みて明治大帝の御聖德を偲び奉り併せて業界の發展を祈り合ふ事は誠に有意義なる儀で延ては業界發達の爲めにも貢獻するところが少くないと思ひます」▲國際通運の中野社長が此の八日頃來臺する筈であつたが用務多端で延期となつた爲め種々打合せの用向きもあるらしく安藤上臺北支店長が十四日の吉野丸で東上するさうな、水揚賃の改正と國際通運の發展とは不可分の關係があると見られてゐる際安藤上君の上京は注目に値する▲綿絲が三百七、八圓まで騰貴して又も百九十圓臺に叩かれたが、島內の綿布問屋は買持ちの値上りで喜んだものらしい、盟加太郎君は爲替安で綿布の輸出は順調に盛、本島向きのものは輸出向きと大體同じであるから來春へ持越しは安くは賣つてくれない、綿布が綿絲の割に高いのも當然だが、豐るには一寸行きすぎです」と語り乍らエビス顏▲龜田榮治君は毛絲が三百十五圓まで暴騰し九月初めの高値百五、六十圓の一倍になつてゐる、綿絲は九月初めの高値二百十四圓にヤツと漕ぎ合せたといふに止まり毛絲の方が餘計に上げてゐる、今までは綿絲と云へば百圓臺のものであつたが、そう…二百圓臺のものと見て間違ひはないのですと非常な鼻息……。

商況（十一日）

米況

臺米現物相場

（基隆搬出渡　東乘三斤）

南部一期在來米	五、六〇
南部二期在來米	六、七三
北部一期蓬萊米	六、五二
北部二期蓬萊米	六、七〇
中部一期蓬萊米	六、六五
中部二期蓬萊米	六、八三
南部一期蓬萊米	六、三八
北部一期丸糯米	六、八〇
北部二期丸糯米	七、三三
南部一期長糯米	五、七八

基隆在庫米（十一日現在）

（正米市場調）

一期蓬萊米　一期蓬萊白米　一期丸糯米　一、一期丸糯白米　一期長糯米　一、一期長糯白米　一、二期在來白米　合計　[illegible]

高雄在庫米（十一日現在）

（正米市場調）

一期蓬萊米　二期蓬萊米　一期丸糯米　二期丸糯米　一期長糯米　一期在來米　二期在來米　合計　到着米八九俵（一、〇二三）　[illegible]

正米市場

（公定相場）

二期蓬萊米　當　六、七五　中　六、七二　先　七、七五

二期丸糯米　十一月廿五日限七、二一　十一月三十日限七、二二　十二月五日限七、二二　十二月十日限七、一三　十二月十五日限七、〇二　十二月廿四日限不申

總出來高　[illegible]

臺中米價（十一日）

蓬萊米一期六、七〇、二期六、八五錢、丸糯一期七、〇〇錢、二期七、四〇、在來米八、二五錢（袋）長糯一期六、五〇錢、出來高蓬萊米一、五二〇袋（袋中沖渡）

正米市況（後場）

蓬萊小粒丸糯小粒

▲二期蓬萊米　當限　六、七四　中限　六、七〇　先限　六、六八

七三　七四

▲二期丸糯米　十一月廿五日限　十一月三十日限　十二月五日限　七、二四　七、三二　七、三二　三一　三〇

十二月十日限　十二月十五日限　十二月廿四日限　七、二八　七、二四　不申

二期蓬萊は前場小甘氣先後場期米不味に小崩く當限六圓・四錢と一丁安に而り七三錢をのぞき七四錢と止め十五日中限は六圓七十錢と二丁安に一本十日中限は六圓六八錢と五丁安に一本三日出來て止め二期丸糯は前場強調の氣先後場天候懸念に小締り十一月二十五日限は七圓二四錢と五丁高に一本出來高十一月三十日限は七圓三十二錢と五丁高に而り三三錢と堅く止め二十九日十二月五日限は七圓三三錢と六丁高に而り跡弱して三〇錢と弱く止め十七日十日限は七圓二八錢と二丁高に二本二十一日十五日限

生絲は又高い

十日米所入電の横濱絲況左記の通り

當限　九四四八〇錢と前電より四圓八十錢高

先限　九六四三〇錢と五圓三十錢高

定期絲の發濟より現場三十四俵買せり高値氣深ひの姿にて人氣衰まず、信州上一番見本相場九百四十圓也

堂島兩建控除俵合

當限　四六二〇〇石　買方　北川以下六店　賣方　小河以下一八店

中限　七四、八〇〇石　買方　[illegible]以下一二店　賣方　小河以下一四店

先限　七三二〇〇石　買方　北川以下一〇店　賣方　上總以下四店

買方　田中、文萬一、九〇〇、上總、中風九〇〇、太田、〇〇、田中山五〇〇　賣方　小河一、六〇〇、村岡五〇〇

株式

大阪短期

▲後場

		引
鐘紡	二三〇、九〇	二三〇、四〇
同新	一一〇、九〇	一〇九、五〇
東新	一八〇、〇〇	一七九、二〇
大株	八〇、五〇	八一、〇〇
同新	七七、二〇	七七、一〇
商船	二九、九〇	三〇、二〇
滿鐵	五三、九〇	五四、〇〇
日電	七五、〇〇	七四、四〇
日石	四六、四〇	四六、一〇
浪野新	二六、六〇	二六、七〇
日産	四四、八〇	四四、一〇
日毛	一一三、〇〇	一一二、七〇
東洋紡	一五八、一〇	一五八、〇〇

買氣が盛返し短期新東の依然頑調にあつた爲め長期も主要株共に買方の踏物と新規買物に急騰を演じた、即ち紡績株では鐘紡は前場新規買物に急騰を生絲の急騰に刺戟されて一圓五十錢高、同新一圓六十錢高、四十錢高の高値を見せ…

[illegible]

大阪長期　東京長期　大阪期米　東京期米　神戶期米　堂島前場先限　主なる手形　各地正米　堂島米況後場　東京株況前場　東京短期　東京銀行箇件　公債　銀塊　爲替　砂糖　大阪現物　絲況　大阪綿絲　印棉　米棉　大阪棉花　橫濱生絲　穀肥　大連特產　神戶豆粕　神戶市中相場　大阪清算　[illegible]

大阪優良商工業

子供服 オーバー 學生服 製造卸 龍本合名會社

ケーオー印 手袋 靴下 卸 大寺商店

半えり 問屋 井上良商店

小間物問屋 馬場惣商會 歯ブラシ

ハギレ卸

庄津村合資會社

セルロイド板各種 セルロイド各種加工品 製造 合資會社成田商店セルロイド部

錫管 錫板 鉛線 鉛管 鉛板 茶鉛 鉛毛 帝國鉛業合資會社

お仕入れは今… 十錢均一品 百貨

毛メリヤス 綿メリヤス 破格品 今井商店

木捻製造機械 製造販賣

ハギレ卸

仕入研究 百貨通信

岡田商店

動物の體溫調節作用

第八回日本動物學會大會で發表した研究二要項に就て

（上）

臺北帝大助教授 小泉清明

去る十月二十三、四日の兩日臺北帝大で開催された第八回日本動物學會大會に於て私は次の三題に就て研究の結果を發表しました。

一、動物體の水分發散作用に關する生理學的及生態學的研究

二、昆蟲のエネルギー代謝に關する研究

三、昆蟲の低溫死に於ける二、三の問題

之に就て記者の方から講演の內容を通俗的に紹介する樣御依賴が御座いましたが研究が專門的に深入りしてをりますので茲には講演の內容に全然拘泥しないで第一と第二の研究に關係を持つてゐる動物の體溫調節作用に就て一般的の事項と自分の仕事の若干の結果とを述べて見ます。第三の研究は昆蟲の低溫死の研究であつて近頃動物の死と耐寒性に就ては生理學上から色々面白い結果が判つて居るのでありますが之に就ては他の機會に讓ります。

×

衆知の樣に體溫から見ると動物は全部溫血動物と冷血動物の二種に分ける事が出來ます。溫血動物とは寒さ暑さに係らず常に一定不變の固有の體溫を持つてゐる動物であつて學問的には恒溫動物と云つた方が正しいのであります。之に屬するものは人間とか犬、猫の樣な哺乳動物と鳥類だけであります人間の體溫は三十七度でありますが外の哺乳類では平均三十九度、鳥類の樣な活潑な動物は平均して四十度以上の體溫を持つて居ります。所が之以外の動物は全部冷血動物でありましてその體溫は常に外氣の溫度の變動につれて變化し然し常に外溫に接近し、同溫を保つて居ります。我々の方ではかういふ動物を變溫動物と云つてをります。この樣に動物は恒溫、變溫の何れかの部に屬するものでありますが中には兩者の中間に位して居るものもあつて例へばかものはしとかはりねずみ、深山地方に棲むの樣なものは體溫は普通の溫血動物より非常に低く約二十五度內外であつて而も外溫の變化に依つて非常に變動し易いと云はれてをります。又蛇の樣な冷血動物でも抱卵の時は體溫は可なり高く而も變動する事が少いのであります。

×

溫血動物の生理作用は其の固有の體溫の時に最も圓滿に行はれます。體溫が之より少しでも昇つたり降つたりすると所謂病氣の症狀になる事は例へば熱病の時人間ならば頭痛や眩暈、食慾減退等を覺へ體內の新陳代謝が著しく劣ろへる事で判ります。然らば溫血動物は固有の體溫を如何なる方法に依つて保持してゐるかと申しますと之は體內に於て體熱を發生する事と他方之を體外に放散する事の二つの方法を腦の中樞部に存在する溫熱中樞なるものの働きに依つて適度に調節するからであります。

×

體熱は體內で物質が分解する際に生じます。生物體內の物質分解は殆ど全部酸化分解であります。從つて生物は常に呼吸に依つて酸素を取ります。分解の最終産物は水や炭酸ガス、尿素、尿酸といふ樣なもので呼吸作用や尿、汗等となつて體外に排出されます。この分解の際に生物は多量の熱を發生するのであります。之の現象は恰度炭こそあれ薪や炭が燃える時に熱を出すのと全く同樣の現象であつて唯物體內で行はれる燃燒作用は極めて緩慢なものに過ぎないのであります。熱量の發生の最も多い所は新陳代謝の旺盛な筋肉であつて筋肉が運動すると發生するエネルギーの七〇乃至八〇％は熱に變化します。

×

氣候が寒くなると溫血動物は意識的に飛び跳つたり手をこすつたり又無意識に飛び跳つたり手をこすつたり又無意識に體をガタ〳〵させたり身振ひしたりします。之は何れも筋肉の運動が旺になつた事に外ならないのでこの爲に多量の酸素を消費し多量の熱を出しますので寒氣に依つて喪ふ熱を補ふ事が出來ます又熱の逸失を少くする爲に皮下の血管を收縮して流動する血液の量を少くする事も重要な事であります。寒い時我々の顔や手足の色が蒼白になるのは之の爲であります次に反對に夏の樣な高溫の時になりますと新陳代謝は著しく劣ろへて發熱量を少くし皮膚の血管を膨脹し溫かい血液を多量に流通してその溫熱を外部に放散させます。夏時體が自然に怠るくなるのは筋肉の活動しない事を欲するものであつてなるべく溫熱の發生を減少せんとする手段と體表面を膨大させて放熱面を大きくしやうとする手段であります。

×

之等の筋肉の活動、血管の收縮或は何れも腦の中にある溫熱中樞の働きに依つて統制されてをるもので之に依つて溫血動物はいつも一定不變の體溫を持つてゐることが出來るものであつてこの點が冷血動物との根本的の差異となる所であります。この外溫熱中樞の働きが最もよく見られるのは汗の分泌の現象であつて暑い時は汗の蒸發に依つて多量の熱が奪はれるので體溫は昂騰しないで濟みます。汗の分泌が神經の働きに依存してゐる事は別段暑くない時でも感情の興奮に依つて無意識的に發汗する事で判ります。例へば冷汗をかくとか手に汗を握るとかの現象は之であります。外氣の溫度が高い時とか激しい運動又は勞働時には發汗は體溫降下の最重要な手段であります。之は汗が蒸發する時多量の熱を奪つて行くからであつて例へば三十度（攝氏）の時は汗一グラムが蒸發すると約五八〇瓦カロリーの熱を奪ひます。一瓦カロリーとは水一瓦の溫度を攝氏一度だけ上昇するに要する熱量でありますから一日に一立內外の發汗ある場合には之が如何に體溫上昇を防止してゐるかが分ります。故に汗腺の發達してゐない犬の樣な動物は激しい疾走の時などは口を開いて盛んに大きな息を吐いて水分を揮散する事に依つて體溫調節の目的を達します。

帝展評 洋畫の印象（その二）

鈴木信太郎

油繪具で畫布や板などの上に繪を描く方法が渡來されてから、既に、或は僅かに半世紀を經過したが、この期間に本當の畫家、百年の後もなほ眞實の價値となり得る繪畫が生れたらうか。少くともダ・ヴインチ、チチアン・グレコ又はセザンヌ・ルノアルほどの畫家の居なかつたことは（居てたまるかと、畫家はいふ）明瞭である。現在フランスに生きてゐるマチス、ドラン・ピカソなどの畫家も、ルオー・ユトリロ・ブラック・シャガアル、夭折したモヂリアニぐらゐの畫家も、一人も居ない。那邊や彩畫と肩を比べ得る者も居ない。全て三流四流以下の人物乃至は職人ばかりである

その中から、若てうまい繪を描いたことのあつた人達は誰々だらうと考へると、まづ浮かぶ名は、或る時代の、梅原龍三郎、安井曾太郎、藤田嗣治、岸田劉生と小出楢重、佐伯祐三、前田寛治等の或る作品である

◇

現在相當に描いてゐる連中はといへば、すぐ思ひだせるのが、牧野虎雄、川口軌外、中野和高、中山魏、高畠達四郎、鈴木千久馬、伊藤廉、高間惣七その他である

かういふ畫家達が描いたものとも彼等の內心の表現であつて、模倣の跡の見えない、力が一杯に滲み出た作品が、ユトリロ・モヂリアニに續く十數人乃至二三十數人の畫家の次ぎに交つて、さほど見劣りせずに眺め得られる繪畫であり、從つて日本における油繪は、詩歌音樂に較べて、これ程までに進步したともいひ得るであらう

◇

ところで、帝國美術院第十三回美術展覽會第二部に陳列された繪畫、作家にとつては點數が少な過ぎ、觀客にとつてはこれでも多過ぎる百七十三點のうち、日本油繪の展觀なみに到達してゐるものが幾點あるだらう。恐らく一點も無いといふ人もあらう。二、三點はあると主張する人もあらう

しかし斷じて十點とは無い。それではこの百七十點の凡作より戲作に及ぶ繪畫のうち、どれが一番よい作品か。これははつきりといはない方が無作法でない

◇

中野和高の「西洋風女立像」と題する女中風俗像がある。濃褐色の內部と、白服の衣と、鼠色の靴下と、土の色と木葉の帶と、背景の白色とが、素直な調和を構成して、豚のやうな胴體も大根のやうな足ももののかは、なんとなく遜い味を見せてゐる。人を驚ろかす鬼面なく、これ見よがしの慢心なく、ただ淡淡と色彩調和の三昧境に浸つてゐる。對象を寫眞の如く寫實するのでもなく、對象に戯れる外光を主題として印象するのでもなく、形態も光線も畫家の清澄な心の鏡面を通つて畫面に與へられ畫面にかけられ、寫實よりも更に繪畫的な更に洗練化された繪畫を構成する

◇

牧野虎雄の「村の娘達」にはやや不純な街氣が見られる。土の赤と草木の綠と空の色とその中に生きる四人の村の娘との色彩の調和はあくまでも明るく穩やかに煌らかに、煩さいけれども不快といふほどでは無い。然しその娘達の形態の變貌、表情には、故意の誇張が畫品を傷つけてゐる。特に中央の二人の子供が下手で、左手の子供の部分を二十號位に切り取るといい繪になる。それだけで良いではないか

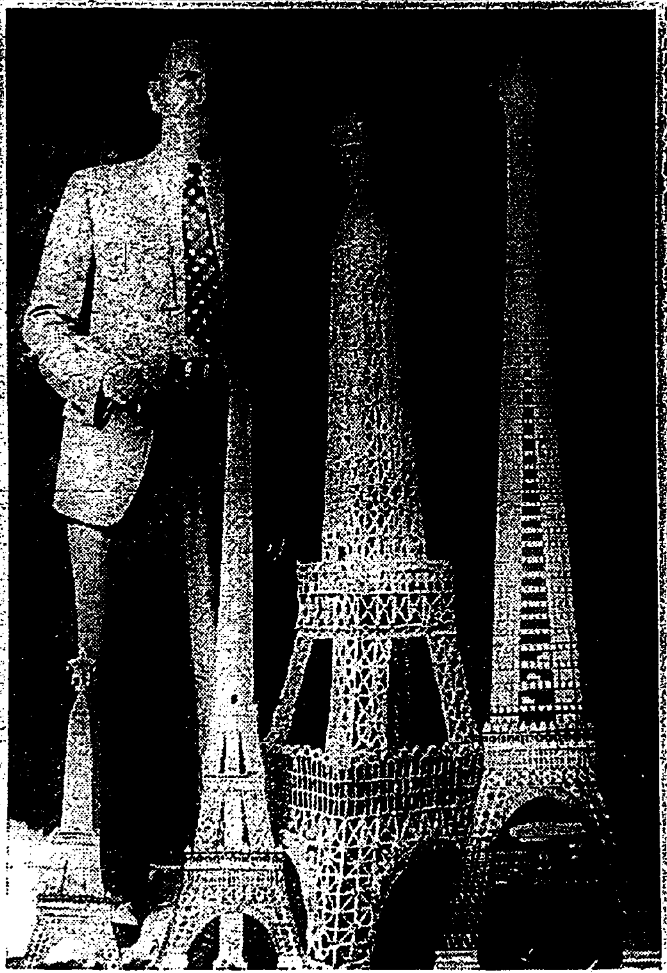
◇

鈴木千久馬の「母子」は色調の暖かさ、表情の穩かさ、描寫全部にちぐはぐな、いら立たしさが無くて佳品であるが一瞥してピカソの影響があまりに歴然と感じられる。その上、足の描きその他の線がいぢけてゐるのはどうしたわけだらう

◇

高間惣七の「鶴」は、獨自の裝飾であるがこれほどの巨大な畫面によらずして、一層の親感と纖細とを現はし得るであらう

伊原宇三郎「樹上二裸婦」は、背景が[illegible]でしかも女の腰にまとふ布の赤色や紫色や黄色の調和いやしく、中村研一「車は止む」は同樣寫眞であつて、花、りんご、ぶどう酒等を卓上に並べて說明に留し、山下新太郎「巣鴨」は對象と背景と別個の存在で、若冲は遙に彼に勝り、佐藤敬の「レ・クルソ」は[illegible]である。大[illegible]斯の如き展覽會であるから、[illegible]を見て觀察することなく、冷然として歸れば、すなはち帝展に對する敬意である（此項終り）



世界第一のスチール塔

どうです、これはアメリカの建築家フランクリン・Ｈ・エリソン氏が來年開催されるシカゴの世界博覽會までに建築せんとする六千五百呎もあるスチール塔です、出來上がれば四十八階あつてトップには三百五十呎平方の展望臺があるといふんですから正に世界第一です

曙光 (156)

生方敏郎作 中野修二畫

新居（二）

春田は暗い玄關の上り框に腰をおろし、手探りに編上靴の紐を解いて、上へあがるとすぐに電燈のスヰッチを捻つた。

その部屋がパッと明るくなつて隣室の六疊まで照らし出した。

春田は、次に六疊へ入つて、またスヰッチをひねり、電燈をつけた。

サッと四方に散つた光線は、行李や本箱や火鉢や、さまざまくの家財道具を照らし出したが、春田の驚いたことには、自分の直ぐ足下に、開いたままの押入れの前に、澄江が坐つたまま俯伏しになつてゐる姿を發見したのだつた。

春田は、怪しんで。

「オイ、何うかしたのか？」

と、云つて優しく肩に手をかけた。

しかし、澄江は顔を上げやうともせず、身動きもしなかつた。

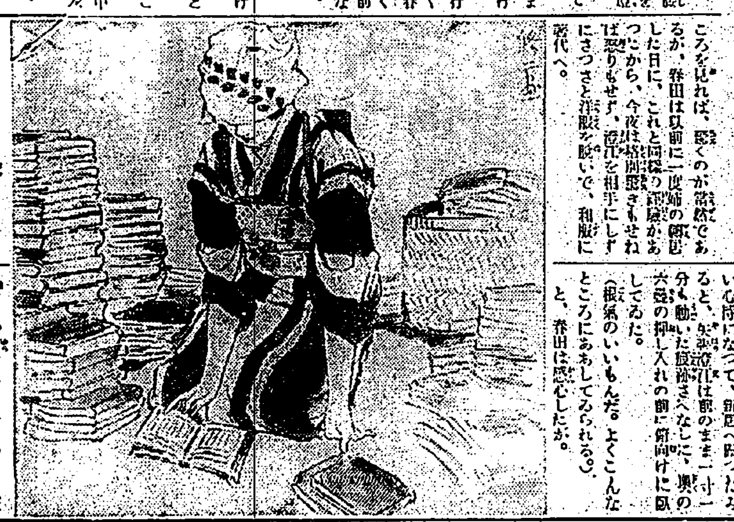
「明りもつけず、こんな暗いところに、お前は何してゐたんだ。」

といつて春田は更に四疊半の中を改めてみたり、脫いだ何物の大方整理されてゐるのを見てから、また澄江のところへ戻つて來た。

「何處か惡いのか？」

と、聞いてみたが、矢張澄江は返事をしなかつた。

一たいなら、寢るべき時間に歸宅して、女の默つて伏してゐるところを見れば、驚くのが當然であるが、春田は以前に一度姉の[illegible]した日に、これと同樣の經驗があつたから、今夜は格別驚きもせねば怒りもせず、澄江を相手にしずにさつさと洋服を脫いで、和服に着代へ。



「ああ、何にしても腹がへつたが……。」

とつぶやきつつ、勝手へ入るとそこに蕎麥のせいらうがつんであつた。

「成程、こりや、いい物があつた。」

さう思つて蓋を取つてみると、蒸籠ばかりで、それに蕎も少なかつた。

（手傳ひの植木屋二人が食べたとすれば、この中に澄江の分も自分の分もない。）

さう思つて、また六疊へもどつて來て。

「そばは何うしたんだ？僕等の分はこれから取るんだらう？」

といつたが、澄江は矢張俯伏したままでゐた。

「早く湯に入つて來たいんだがな、それにしても、から腹がへつてちや困る。」

と、つぶやきつつ、春田は茶の間へ行き手拭と石鹸を探した。

手拭は手拭掛けにあるのが、すぐ目についたが、石鹸の方が見出せなかつた。

で、彼は手拭ひだけ持ち錢湯へ出かけた。

明るい夜の、初めて通る狹くるしい賑やかな街を歩いて、藥局をさがし、そこで石鹸を一つ買ひ、錢湯にいつた。

戸口はけた、暗い錢湯に、客は自分とも四人しかゐなかつたが、他の三人の中の二人に、背から腕へかけて一面に刺靑があつた。この邊の鳶の者らしかつた。

大聲で浪花節を唸り〳〵、氣持よささうに湯にひたつてゐるのが春田には羨ましかつた。

悠つして春田は自分も湯にひたり、さうした元氣な連中を見てゐる中に、澄江のことを忘れ、明るい心持になつて、新居へ歸つてみると、矢張澄江は前のまま一寸一分も動いた痕跡さへなしに、奧の六疊の押し入れの前に俯向けに臥してゐた。

（根氣のいいもんだ。よくこんなところにああしてゐられる。）

と、春田は感心した。

「オイ、夕食は何うするつもりだ。飯をたくのか？それでも取るのか？」

と、春田は澄江に口をきくまいとしながらも、相手が他にないので、つい訊いてしまつた。

だが、今度は澄江が答へた。

「どつちでも、あなたの好きな方になさつたらいいわ。」

「さあ、それなら、僕はそばよりも飯を食ひたいが、出來てるのか？」

と、訊いてきくと、澄江はまだ伏たままで。

「見たら分るわ。」

といつた。

萬なかだち

貸二階 炊事の設も良くきく [illegible] 太平町大通電二七八四松井吳服店

貸家 御成町四ノ一[illegible] 御成町一電一四九〇 [illegible]

貸家 [illegible]兒玉町二ノ三 電九五八 渡邊商店

貸住宅 [illegible]電話三七九八 竹

女事務員（[illegible]）二十歳より三十歳まで [illegible]電九五一 松

金融 [illegible]

結婚調 本島內は勿論日本全國 [illegible]臺北市表町 [illegible]

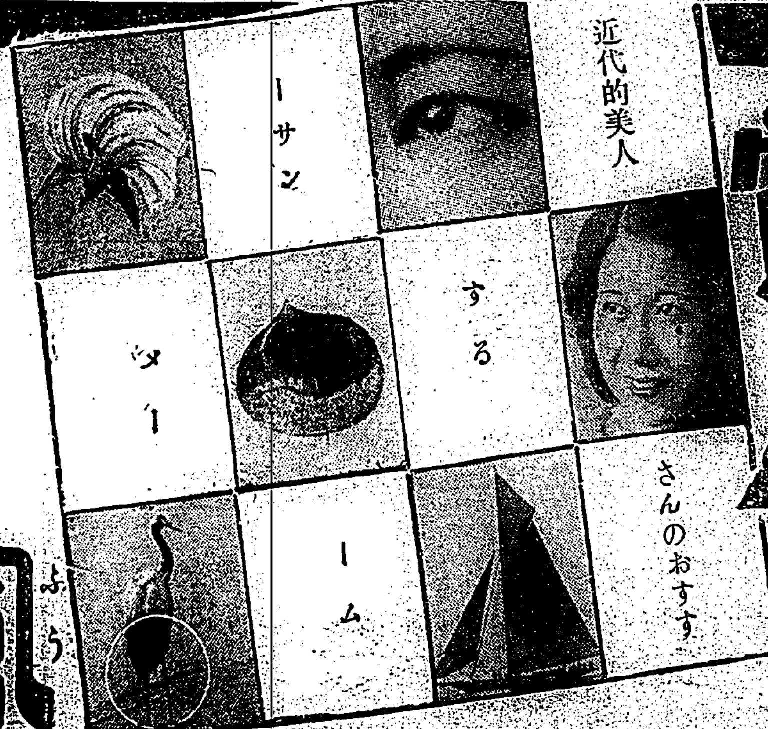
結婚相談所 臺北市表町一ノ三二 [illegible]

恩給 [illegible]

大懸賞 美人製造寫眞パズル

日本で始めての面白いモダーンな大懸賞

（課題）次の「寫眞パズル」は若々しく美しくなる美人製造の秘訣を公開せる面白い大懸賞です。適當に寫眞を判じて文字ばかりで全文を綴つて下さい。（この寫眞を一寸切り離してならべればすぐわかります）



【解答規定】

用紙 「風鳥メール」の外箱の裏面に左の順序で書いて下さい（1）解答（2）御購求になつた新聞名（3）あなたの御住所と御姓名

送り先 御近所の風鳥化粧品取扱店へお屆け下さるか或ひは開き封にして（三十匁まで二錢切手貼用）左記宛お送り下さい 大阪市東區南久寶寺町三 風鳥メール本舖 美人製造係宛

〆切 昭和八年三月末日限り

發表 昭和八年五月下旬大阪朝日、毎日、東京朝日紙上

抽籤 正解者多數の場合は新聞社員お立會の上嚴正抽籤に依て當籤者を決めます

注意 一人で何枚でも應募出來ます、多い程當る率がよくなります、お買求めになつた化粧品店名及び住所を附記して下さい

スバラシイ大賞品

一等 上等タンス、寶石入金指輪、訪問著、ポータブル蓄音機、金側婦人持腕時計 右ノ內御好ミノ品一個進呈 拾名

二等 絹座布團 五枚 貳拾名

三等 最新美術置時計 參拾名

四等 風鳥化粧品詰合函 壹百名

五等 風鳥練白粉 貳百名

六等 風鳥水白粉 參百名

七等 風鳥はき白粉 五百名

八等 風鳥にき白粉（旅行用） 五千名

近代的美人夏川さんのおすすめするホーサンクリーム ¥.30 ¥.50 ¥.70

お客様の方々五拾枚一所り御送付の分に對し特別贈品もれなく進呈

ホーサンクリーム

風鳥メール

世界的…… 無比の…… 優良消化藥……

タカヂアスターゼ

發見者 藥學博士 高峰讓吉氏

帝國發明協會記念恩賜賞及大賞受領

1. 消化不良防止の目的に、例へば過食、運動不足、食前不味等の場合

2. 消化不良に因る胃腸病に、例へば急性及慢性の胃腸カタル（嘔氣、胃部膨滿、食物停滯感、胃痛等）異常醱酵性下痢又は便祕、胃酸過多症等

3. 胃腸機能の減弱又はこれあるを患はしむる場合、例へば肺結核、貧血、糖尿病、脚氣及其他の慢性諸症並に一般有熱性疾患、神經性消化不良、胃擴張、バセドウ氏病、腎臟諸症、尿毒症、膽道及膵臟諸症並に肝臟疾患等に際し、胃腸の消化機能を助成して食物の消化吸收を昂め、榮養保持の目的に賞用せらる

說明書御申越次第送呈す

東京・室町 三共株式會社

若禿 フケ止 拔毛

名醫が推奬する新養毛料

三共のヨウモトニック

生物學的 科學的養毛料 特許

入澤達吉先生 岡田和一郎先生 笹川正男先生 中川清先生 推奬

定價 小瓶¥1.20 中瓶¥2.00 大瓶¥5.00

實驗集 御申越次第送呈

製造元 三共株式會社

蘇炳文が横著な回答
和平解決絶望となる
委員のマチエフスカヤ行き
再考を要する狀態

【チチハル十一日發電通】蘇炳文は六日付韓黒龍江省長の最後的通牒に對し

一、富拉爾基の日本軍を撤退し舊狀に復せしめよ
二、未拂給料三十萬元を即時支拂ひ滿洲國の誠意を示せ
三、日本軍一兵をもコロンバイルに入れるな

の三ケ條を回答して來た、斯くて一縷の望みをかけてゐた和平解決は絶望となり、小松原大佐一行のマチエフスカヤ行は再考を要する狀態となつたと傳聞す

富拉爾基に逆襲か
蘇、張が兵六千名を集中
我が軍も俄然緊張

【チチハル十日發電通】救出委員のマチエフスカヤ行で和平解決が期待されてゐたに拘らず、蘇炳文、張殿九は兵を集中し、今や總數六千、一擧に富拉爾基を奪還すべく逆襲の形勢となつた、從つて富拉爾基我守備隊は俄然緊張し松木〇隊の士氣は弥が上にも昂騰である

敵匪の集結地を攻撃
三點地を我が軍奪取

【チチハル十一日發聯合】蘇炳文、張殿九は滿洲里ハイラル方面より續々兵力をフラルヂの前線に集注し我軍に挑戰的態度を示しつつあるので、我フラルヂ守備隊は岡崎部隊及茂木騎兵部隊を加へ十一日拂曉より敵部隊の集結地を攻撃激戰後ゼンコロ、コロコラ、ヨーコロを奪取した、敵は鐵道線路に沿ひ西方に潰走中、我軍は目下全線に亙つて追擊中、この戰鬪に敵は二百五十の死傷を遺棄し我軍は死傷數名である

決死の覺悟で
蘇炳文を說得か
多田少將敢然海拉爾へ

【チチハル十一日發聯合】監禁邦人救ひ出の爲當地にあつて準備を進めてゐる滿洲國軍政部顧問多田少將はマチエフスカヤで蘇炳文代表者と會見し交渉成立しない場合は平和的最後手段として決死の覺悟で單身敢然ハイラルに乘込み直接蘇炳文と會見說得を試みる決意をなしたと、之に對し東鐵當局は列車提供を承諾し、又チチハル市政局長金榮言及び川島芳子兄妹は同行を申出でた

救出委員から
重要勸告電
一行チチハルに著く

【チチハル十日發電通】最初マチエフスカヤで蘇炳文と[illegible]邦人の解放に付き協議すべき小松原大佐を委員長とする一行は飛行機で十日午後二時チチハル著、一泊の上十一日午前七時警備列車の[illegible]たるマチエフスカヤに向ふこととなつた

◇

【チチハル十一日發聯合】小松原大佐一行は十日到著直ちに松木〇〇隊長林特務機關長と東鐵當局と協議、蘇炳文に對し救出の重要勸告電を發することに決した

この際至急米、味噌、醬油類を急送されたいと具申して來たので、外務省でも熟慮を促し直ちにその手配りをとることとなつた

避難邦人に大變な好意

【東京十一日發電通】十一日マチエフスカヤの大谷領事館員よりモスクワ經由外務省に達した公報に依ると、滿洲里より同地に避難せる邦人婦女子百二十一名に對するロシア側の好意は至れり盡せりで、[illegible]

約三萬
北滿の兵匪
何れも虎視眈々

【ハルビン十一日發電通】[illegible]李振聲等の反軍は我軍に歸順を申込み命を待つてゐるが、ハルビンチチハル間には三萬の反軍の匪賊あり、哈爾濱に六千（李海青、李天下部）、明水、拜泉に七千（郭文）、綏安附近に三千（徐子鶴、天下好）、東鐵東部線寧安、東京城附近に二千（田熙山）、馬家河に八百（[illegible]）、老山に一萬（李杜）、方正に丁超あり、何れも虎視眈々機を窺つてゐる

奉天飛行場の
格納庫燒く
原因はストーブの火

【奉天十一日發聯合】今朝五時奉天飛行場より發火消防必死の努力も甲斐なく格納庫二棟を燒き七時鎭火したが、損害約三十萬圓原因はストーブからの引火したものらしい

川崎部隊
倚一縷の望み
關東軍から回答

【東京十一日發電通】去る十月末奈安嶺の林部に救援のため出動の宍戸部隊隊下の川崎長雄大尉部隊は大行李掩護のため本隊より離れ宿營中兵匪の襲擊に遭ひ五十九名全滅を傳へられ、陸軍省では假三關東軍に照會中、十一日午前九時關東軍司令部より左の返電あり

川崎大行李掩護隊全滅に關する件は未だ前線より確報に接せず眞僞判斷し得ず〇〇以よりの報告を待ち通告す

一縷の望みを抱き後報を待つてゐる

ソ領事が
便宜を與ふ
我交涉委員に

【ハルビン十一日發電通】滿洲里監禁邦人救出の小松原大佐一行は十一日午前六時半チチハル發ダウリヤに向つたがロシア總領事スラウツキー氏は十一日午前本國政府の訓令に依り特務機關に對しダウリヤの保溫裝置ある格納庫を提供し又有線電信連絡其他便宜を與ふる旨通牒して來た、因に一行はチチハル、ダウリヤ間の飛行機聯絡をなす筈である

滿洲里我領事館の
外部との交通
總て遮斷さる

【新京十一日發電通】モスクワ大使館より新京の我が特命全權大使館に達した情報に依れば目下滿洲里日本領事館には蘇炳文の東北軍司令部より派遣された監視兵十數名が終日詰かけ內外の監視に當り館の周圍には步哨を立て外部との交通は一切遮斷されてゐる、又電話線は切斷されて居らぬが外部よりかけることを一切許さず該電話線は反軍司令部に接續されてあるものの如く外部との通話は切斷され[illegible]を通ぜず又飮料水は辛ひに供給されてゐると

大元帥陛下
けふの御豫定

【大阪十一日發電通】大演習第一日十二日大元帥陛下には午前九時二十分大本營御出門上六驛より大軌電車に召させられ九時四十五分信貴山口驛御着御徒步にて當日の御統監所信貴山口御座所に入らせられ南北兩軍の戰鬪を一時間に亙り御統監あらせられ十一時すぎ御座所御出門再び大軌電車にて還幸の途に就かせられ正午近く大本營に入御あらせられる御豫定である

東邊道匪賊の
第二期討伐
井上部隊が

【奉天十一日發電通】東邊道の匪賊討伐は第二期に入り十一日より海龍、吉海、吉長、奉天以北諸線沿線の匪賊に對し井上獨立守備隊は討伐を開始した

李王垠殿下
御入院

【東京十一日發電通】李王垠殿下は先般關西御旅行中御發病の盲腸炎再發を豫防せらるる爲め切開手術を受けさせらるる事となり、十一日午後三時半帝大附屬病院鹽田外科第十一、十二號室に御入院遊ばさるることとなつた

歐洲大戰記念日

十一日は歐洲大戰記念日に相當するので在臺北外國領事館に外人等二十餘名は午前十一時より大稻埕なる外人俱樂部に集合二分間の默禱をした

明年の勅題
朝海
十一日仰出さる

【東京十一日發電通】畏きあたりでは明春一月御例により歌會始の儀を行はせらるるが、十一日勅題を左の如く仰せ出された

アシタノウミ
朝海

詠進歌は一人一首とし十二月十五日まで宮內省御歌所に差出すべく用紙は美濃紙縱詠草五つ折の書式である

鳳山溪を挾み
南北兩軍が對峙
けふ拂曉を期し火蓋を切る
臺灣軍秋季演習

【新竹電話】臺灣軍秋季大演習枝隊對抗の序戰たる南北兩枝隊の遭遇は十一日正午休止となつたが午後二時仁村枝隊は新北において編成中の師團主力の援兵をまつため退却を開始、枝隊は二縱隊に分れ、南縱大隊は新縱貫道路を湖口西方の鳳山に向つて退却、主力部隊は湖口演習場に向つて退却を初めた、南軍村上枝隊は敵の

退却を 開始するや午後二時半一齊に追擊前進をなし、新竹市附近は三縱隊となつて追擊したる後、二縱隊となり清水大隊は鐵道線路に沿うて山崎方面に、奧村大隊を前衞とする主力部隊は縱貫道を湖口へ向つて進擊したが、北軍は鳳山溪右岸湖口演習場の線に亙り小部隊をもつて眼前なる陣地を構築占領し敵の追擊前進を阻止し、主力は鳳山溪から鳳山に亙る本陣地を陣前に占領、南軍は日沒頃から逐次敵を壓迫しつつ午後七時には鳳山溪線に進出した、夜に入つて

烈風は 地を捲ひ寒氣もやや加はたつが中空にかかる弦月は曠野に冴えて物凄く嚴粛だ、敵狀地形偵察のため南軍は鳳山溪右岸線に陣を張り彼我相對してゐる本夜の大戰は乾坤一擲決戰の戰鬪準備で十二日拂曉を期して兩軍は猛烈な戰ひの火蓋を切るものの如くである

の將兵が暖のあたり渡水にしたつて渡りつつあるのを目撃した、鳳山溪臨時で兩岸の情勢を見たが風は鋭く強い、清水軍參謀長に隨分ひどい風ですねと言へば參謀長は「これ位の風は風の中に入らないと」臺灣軍將士の

意氣は 戰場たるもので ある、砂と烈風によつて飛散する砂塵で將士の顏は眞黑にすすけてゐる、本夜は南軍將士は勿論の事外山統監以下各審判官及隨員將校も營舍バンのみで過ごし夜を徹しての攻防である

新竹の上空で
空中戰を展開
外山統監以下湖口へ

【新竹電話】地に涌く山砲の唸りに呼應する様な機關銃の音、硝煙は地に立こめてゐる、午後四時頃南軍所屬の八八式偵察機四十九號機が敵狀偵察に新竹市上空に現はれるや北軍戰鬪機二機は忽ちにして飛翔角度を急に取つて見る見る內に上昇、此處に追ひ追はれつつの空中戰が

展開さ れた、一方統監外山中將以下、統監部職員は自動車で隨員の清水軍參謀長以下隨員將校は乘馬で何れも午後四時過統監部を出て湖口へ出發したが新聞記者團も田中屋旅館を出て西田大隊の誘導で鳳山溪へ著いたが、途中[illegible]を渡河する南軍清水大隊の

朱祿外十名に
懲役と罰金を求刑
金密輸出事件公判

[illegible]金密輸出事件の公判は十一日午後一時から臺北地方法院刑事法廷に於て繼行十一名の中殘り三名に就いて審理が行はれた

李水泉（三二）臺北市大橋町一の八、海產物商
陳延輝（三三）臺北市永樂町五丁目八、金銀細工商
李兩成（三三）基隆市旭町二丁目二十二、金銀細工商

午後二時に至り事實審理を終へたが大體被告の大部分は各々十四日前後の金地金を本年六月頃から九月頃までの間に

密輸出 して居る、中には數々一貫目許りを密輸せんとして門司に於て發見した數百匁を關門で持逃げされてロクな儲けをしなかつた者もあるが大體五百圓至數千圓の利益を得て居る、事實審理終了後堀田檢察官は被告に對し論告[illegible]次で[illegible]に中立てたが拒否せられて[illegible]として忌避の申立をなしたが此の心の被告人は之を承認せず有罪無罪の事實に就き被告人等も大體自白して居り明白である、金の輸出は國策として之を禁止してあるに拘らず私利を追うて密輸出を敢てしたのは國民として不當の至りでよつて國益を害したるは罪狀甚だ重きものがある、斯かる行爲は一般社會人心にも影響する所大なるものがある而して

法律の 點に就ては本件に適用さるべき昭和六年十二月緊急勅令第六十七號は一年以下の懲役若しくは罰金刑を認めてゐるが即ち本件に適用するに就いて輕きに失する嫌がある位である法定刑中の最も重きものを以て斷罪すべきもので時節を顧みて[illegible]信ずる、次ぎに求刑に就て[illegible]によつて獲得されたる代金は刑法第十九條の犯罪によつて得たるものとして沒收すべきや否は聊か疑問の餘地もある樣であるが本件の如く輸出行爲は貿易を直接目的とする貿易とし輸出と貿買は離れ得ざる關係にあるから金額は沒收すべきであるとして左の如く求刑した

朱　祿　懲役八月
林滄圳　同　上
陳天江　同　七月
李　篤　同　上
李水泉　同　上
陳爾山　同　六月
何添丁　同　五月
陳得勝　懲役五月
李兩成　懲役二月
周根泉　罰金二百圓
陳延輝　同百二十圓

次いで張、堀田、橫山、武井、[illegible]見、蔡和、吉武の七辯護人の辯論あり

沒收の 點に就いて犯罪によつて得たものとは解し得ないとして非沒收論が强調され檢察官の求刑を以て重しと論じ、午後四時十分過ぎ漸く閉廷した、判決は來る十八日、金密輸出事件の被告は他に約三十名あり其の公判は十四日、十六日の兩日臺北地方法院刑事法廷に於て開かれる筈

列車の進行中に
銃獵散彈が飛來
入口の引戶に命中硝子を破損

十一日臺北驛午前八時十八分發下り列車が基隆起點七十七哩五〇〇米の箇所附近を進行中左側山手より銃獵散彈飛來し最前部連絡の三等客車ボギー車西側入口の引戶に命中し硝子を破損した旨同驛長を介して車長より鐵道部に急報があつた目下犯人搜査中であるが乘客には異狀なしと

戰鬪機百五十臺
支那、米から購入
飛行家數十名も
教官の名目で渡支

【上海十一日發電通】蔣介石は上海事件に刺戟されてかアメリカから飛行機を購入中で既に戰鬪機百五十臺が到著し教官の名目で渡支した米飛行家は數十名に上り杭州、南京で支那空軍の充實を計つてゐる

資本金壹千萬圓　社長川崎肇
帝國火災

舖裝道路に
標識鋲を打込む
御成町踏切と北門踏切附近に

スピード時代の今日島都臺北のアスファルト舖裝道路の上を超スピードで疾走する自動車もあれば蝸の樣に遲々として步く牛車もありそれに交通道德を解さない自轉車と步行者が交錯すれば如何に交通巡査が左側通行を號令しても交通事故が絕えない、之が爲め臺北北署村上交通係主任は岩田署長指揮の下に[illegible]てから

善後策 を攻究中であつたが、道路の中に標識鋲を打ち込み一般交通者に各自の交通限界を知らしめ交通事故を防止させると成案を得て遲くとも二十日頃から工事に著手する事となつた、道路標識鋲の大きさは直徑三寸位の圓形のもので（一本二十二錢位）先づ鋪裝を完了した北門踏切から太平町六丁目迄の十七町、御成町踏切から大正町六條通迄の三町三十間の道路の中央に三間の幅を取り兩側に一間每に一本宛打ち込む樣に標識鋲を目標に道路中は自動車の樣な急行車、兩側は牛車、自轉車の樣な緩行車の通行にあて一般交通者の交通道德を自發的に喚起する事になつてゐる、所要の

經費は 全部で六百圓位で受益者負擔の意味より市バス以下の自動車業者が率先して標識鋲を北署に寄附してゐるが交通量の多い右兩道路就中榮町で一番に交通量と交通事故の多い太平町大通りに右標識鋲打ち込み工事の完成した曉は一般交通者に大なる利益をもたらすばかりでなしに島都美化作用にも一役を與へる事必定である

布井君優勝
全日本庭球選手權大會

【東京十一日發電通】全日本男子庭球選手權大會シングルス決勝は十一日早大コートで擧行布井優勝した

布井（神戶商大）　五—七、六—二、六—四、六—一　佐藤次郎（早大）

遭難船（新王丸）の
乘組員歸る
船長以下二十三名

【基隆電話】高雄を經て十一日午後三時基隆に入港せる商船マニラ航路シカゴ丸で去月二十四日高雄より南洋へ出漁中大暴風雨に遭ひ船體を大破四日間斷食を續け唯死を待つのみで漂流を續けてゐる內漸く航行中のドイツ汽船に發見救助されてマニラに連れて行かれた基隆市大正町一六陳勇所有發動機漁船新王丸（二十一噸、三十馬力）の乘組員船長基隆市日新町七ノ二四五味俊平（三〇）以下二十三名がマニラ總領事館より送還されて來た

死を覺悟して
漂流中に救はる
新王丸船長の遭難談

遭難漁船新王丸の五味船長は左の如く遭難の狀況を語る

南方諸島へ高瀬貝採取に赴くべく去月二十三日高雄發二十四日朝から荒れ模樣となり同日午後四時高雄より西南八十浬の地點に差しかかつた際には猛烈な暴風雨となつたので引返すべく船首を廻はしたがすでにその時は既に船體はかなりいためられてゐた二十五日の朝は飮料水タンクが激浪の爲用をなさなくなりマシンタンクその他船の部分品は總て波の爲浚はれたがそれでも暫く航行を續けてゐる內二十七日朝にはエンジン運轉不可能となつた、仕方なく帆をかけて走つたが到底暴風雨の中では用を爲さず、二十八日より愈々

漂流し はじめたのである、食糧はあつたが水のない爲全員死を覺悟し極力排水作業に努めつつ絕食四日、荒れ狂ふ暴風雨の中を波のまにまに弄ばれて行つた、一日午後九時香港より百八十浬ほど東西東經百十五度五十二、北緯十九度四十の地點に於て香港よりニュージニスに航行中のドイツ・ノルドドイッチエ・ロイド會社のフライデルグ號（二〇〇〇噸）を發見、地獄に佛の思ひで一同勇氣を振ひ起し聲を涸りに叫んだり極力救ひを求めた結果漸く見出された勿論荒浪の爲ボートは下されぬので同船は本船に

橫付け となり縄梯子を下してくれたが救助にかかつたのが午前十一時全員救助され、終つたのが午後二時全く決死的の作業だつた、その時本船には三呎以上浸水既に沈沒に瀕してゐた、同船ではヘンゲルス船長以下船員及び船客何れも丁寧に世話をしてくれ、豫定を變更してまで特に我々の爲マニラに寄港してくれたがマニラについたのは三日の夜七時半頃、總領事館のはからひで西川旅館に滯在七日同地を出發今漸く歸つて來た樣な次第である、今度の暴風雨は實に八年振りで私の船員生活中では最も猛烈なものだつた

結城東京市議召喚

【東京十一日發電通】東京市會議員結城禮一郎氏は市會議長選擧に際し大神田議長より買收されたとの嫌疑に依り十一日朝檢事局に召喚された

結城禮一郎氏
を强制收容

【東京十一日發電通】十一日朝檢事局に召喚された結城禮一郎氏は取調後陸續で同夜は取調室に留置され十二日市ケ谷刑務所に强制收容の筈

基隆に
偽刑事

【基隆電話】十日午後二時基隆市日新町附近で通行中の福德町二ノ二野菜行商林玉鍊（二）を捕へ基隆署の刑事だが賭博の疑ひがある故本署に連行する、しかし金を出せば許してやると威迫した男あり、林が隙を見て逃げ出したので目的を果さず件の男も姿を晦ましたが屆け出により基隆署で搜査中十一日午後一時頃又も同所附近に現はれ同じく商賣中の林を捕へて脅迫してゐるのを張込中の刑事が引捕へ取調べた所右は支那人林萬生（二）と云ひ昨年九月臺灣に渡來し一旦歸國その後現在船で密渡航して來たものと判明したので餘罪ある見込で引續き取調べ中

蓬萊丸
神戶入港

【神戶十一日發本社特電】蓬萊丸は十一日午前七時入港した、安武文敎局長、宇賀電力理事、木下新三郞、河村本社社長等乘客多く賑かな入港であつた、安武、宇賀氏等は九時五分三宮發急行にて直ちに上京した、河村本社社長は大阪ビルホテルに投宿した、安武氏は赴任以來初の上京であるが、用件は敎育令の改正で、師範敎育を內地並に延長しやうと云ふのであるが、拓務省の諒解もまだ得ない位だから問題は却々六ケしい、併し師範敎育の重大なることは拓務省でも認めてゐるから案外樂だと思ふ、拓務政府も自治制を施行しやうと云ふ今日是非とも實施せなければならないのは云ふまでもないが、これも容易な問題ではない、折角調査中と云ふ所だが案としては先づ師範年限を四年位から初めるべきだと考へてゐる

宇賀理事は語る 爲替對策なんてさう易々向から聞かれると今日のやうに爲替不安定の場合適案がないと云ふより外ない、貿易低落の底が見えないのだから困つたものだ、內地電力ではこれが對策として減配と電燈料の値下中止をやつてゐるやうだが、それとて限りのあることだし、臺灣ではそれをやらないために苦勞するわけだ低資融通案等もあるにはあるがまだ決定までには骨の折れることであらう

木下新三郞氏語る 十七年振りの內地觀察だから變つたことも大いにあつた、中でも一番眼についたのは敎育施設であるどちらかと云へば行過ぎの感があるんぢやないか、こんなことを云へば叱られるかも知れないが、臺灣では大學に力を入れるよりはもつと普通敎育に力を致すべきではないかナ、うんと費用を喰つてゐるし卒業生は遊んでゐるので當局でも骨の折れることと思ふ、臺灣では一體に勉强しないやうだが、これはしないのではなく氣候が氣候だから出來ないのぢやないかネ

心中男の
身元
今井大助か

【基隆電話】旣報十日基隆入港吉野丸船內で心中をとげた自稱上野利男夫婦については基隆署より直に船客名簿記載の大阪市住吉區の區役所及び所轄警察署へ身元照會を發した所川船目なために見當らぬのか、何ら回答が來ないので當惑しきつてゐたが十一日午後三時に至り兵庫縣城崎の今井啓次より郵船會社宛今井大助が吉野丸に乘船せる形跡あり心中した男らしいとの入電があつたので同社より人相其他を折返し打電返答し一縷の望みをつないでゐる、右今井大助なる男については城崎署よりも基隆署宛取押へ方の依頼が來てゐるので或は同人ではないかと見られてゐるが、內地よりの返電のない內はまだ何とも言へない

遊女の駈落ち

臺北萬華遊廓富士見樓抱娼妓若香（二〇）は日頃より運轉手安藤某（三）と馴染になり且つ商賣を嫌つてゐたが、十日午後六時頃夕食をとつた後右安藤と何處かへ逃走したので目下搜査中

老壯年の
硬式庭球大會
廿六、廿七の兩日開催

臺灣總督府庭球協會主催の全臺灣老壯年硬式庭球選手權大會は十一月二十六、七の兩日臺北市臺灣銀行前門コートで行はれることになつてゐる、要項は次の如くで多數有資格者の參加を希望すると

一、時日　十一月二十六日午後一時より△十一月二十七日午前九時より
二、場所　臺北市臺灣銀行前門コート
三、出場資格　シングルス及びダブルス雙方に出場を認む
シングルス滿三十五歲以上
ダブルス滿三十五歲以上にして兩人の和、滿七十五歲以上とす
昭和五年及びそれ以降に於て全島大會に出場し準決勝戰に出場したるものは出場するを得ず
四、競技方法「三セット」の「ショートゲーム」とす
五、用球「セントゼーム」スボールとし出場者の負擔とす
六、申込締切　十一月二十四日正午迄
七、申込場所　[illegible]今田幹事宛とす
八、申込要領　書面にて住所勤務所氏名、生年月日記載申込む事
九、抽籤　十一月二十四日午後一時より臺灣銀行內山本庭球部長席に於て行ふ、立會を歡迎す
一〇、入場券　入用の向は十一月十六日迄申出のこと

海上警報
十一日夜發表

臺北測候所では十一日午後六時二十分左の如く海上警報を發表した

颱風は十一日朝より呂宋の東部沿海を北上し十一日夕方は北緯十八度半、東經百二十三度附近にあり、中心示度は七百三十ミリにして勢力相當に强く時速凡そ千哩を以て北に進み後北北東に轉向する模樣であるから本島の南部及東部海面に於ける航行の船舶は大いに警戒を要す

臺北商工協會の
役員會

先日市內榮座附近で發起人會を開催した臺北商工協會の創立委員は十三日午後一時より市內太平町二丁目茶商公會に於て役員會を開き會則修正の件、會員募集の件、幹部選擧の件につき協議する事になつてゐる

下奎府町の州有
地を公賣

臺北州では臺北市下奎府町の州有地二甲餘を十二日公賣に附したが後宮信太郎氏が社長となつてゐる臺灣煉瓦會社で坪當り六圓五十錢で落札した、同所は低地でドブとなつてゐて衞生上からもよくないので州では總督府と協議の上區分したもので埋立には相當の經費を要すると

キューバ島に
颱風襲來

【ハバナ（キューバ）十日發電通】十日キューバ島中部地方に稀有の颱風襲來し多數の死傷者を出した、サンタクルス、デル、スールでは三百名以上溺死したと傳へられ行方不明も四百名以上に上り他の地方でも死者五、六十名を出した、又同地方を襲つた津浪は二十五呎もあつた

自由人野球
十三日の試合

自由人野球聯盟の秋季リーグ戰中の左記試合は十三日（日）小學校校庭に於て擧行される由

一時より　醫科—辯護士
三時より　鐵道—專賣

本日の催し

△全島ホツケー選手權大會　午後二時より新公園にて
△OBクラブ庭球戰　西國內林業部コートにて午後一時より
△第四回菊花展覽會　新公園にて
△秋式野球準決勝　午後二時より一中グラウンドと高校グラウンドで
△全島籠球シングル決勝戰　午後一時より南門町遞信コートにて
△かな書き展覽會　午前九時より鐵道ホテル食堂にて
△臺北州專賣[illegible]大會　午後五時半より臺北州議事堂にて

漢文臺灣日日新報

十日午後高橋藏相官邸
開滿洲國借款協議會
決定發行三千萬圓

十一日東京電。十日午後三時。于藏相官邸。開滿洲國借款協議會。高橋藏相內田外相。山成滿洲中央銀行副總裁。星野滿洲國財政部總務司長。及企業銀行團列席凝議。其結果決定如左。十二日簽印。一、名稱。滿洲國建國公債。一、發行總額三千萬圓。一、利率年五分。一、期限。二年据置後。五年間依分割抽籤償還。一、發行價格。九十六圓五十錢（最終利息五分七厘弱）一、擔保以鹽稅金爲優先的償還。一、元利支還處興業銀行本店一、賣出時期。十二月初。一、證據金。五圓。一、拂入時期。昭和八年一月一日一、手數料一圓。

松岡代表一行
訪德國外相說明

十日伯林電。松岡代表一行。十日午前十時到當地。午後一時頃約二時間。以個人資格。訪問德國外相于外務省。說明滿洲國獨立之必然性。及我承認之絕對性。且表示日本對聯盟態度。而就德國之態度。述重要希望。外相以對法關係上。不以明白表示意思。只爲說明現內閣方針。然松岡代表之大膽率直態度。外相亦深有印象。又松岡氏午後八時。臨席日本大使館招宴。十一日午後出發赴巴里。

中外要電

難爲無條件援助

東京電話。政友會。十日開幹部會。濱口總務。報告三土鐵相。所說豫算所聞。一同以爲取至大演習終了後。靜觀形勢。俟陸海軍豫算按配決定後。檢討內容。期待由政府交涉。乃決定其折衝結果之態度。幹部意向。

一、就陸海軍豫算之按配。有興味緊之。

一、軍部豫算妥協。若無視時局匡救費。不得不加考慮。

一、議會開會前。齋藤首相應求鈴木總裁諒解。當不能如前回以無條件臨議會。

而期待于大演習終了後之時局。政友會無條件援助政府。黨之大勢。有不許之事情。若以此臨議會。政友會對豫算。當然態度硬化。其發生如何事態所難測。

前旬貿易大出超

上旬對外貿易。輸出入扣除外出超千二百三十四萬九千圓。出超依然繼續。此視前年同期。在輸出增二千三百十六萬四千圓。輸入增一千三百四十萬六千圓。加扣除外增出超九百七十六萬八千圓。又一月以降入超累計。比前年同期。入超僅四十三萬五千圓。本旬內容。輸出綿織物激增。生絲。絹織物綿絲等亦增進。輸入棉花增加六百六十七萬一千圓其他雖見概增加。而無如輸出激增。

欲奪還富拉爾基

救出委員之往廳提司加。期待和平解決。而蘇炳文張殿九。集中兵力。今以總數六千。將一舉奪還富拉爾基。而軌道塹形勢。因是當地我守備隊。俄然緊張。松木〇團士氣益旺盛。

學良抵漢口密議

張學良。十日午後三時十五分。乘飛行機突來漢口而入蔣介石宿舍。與蔣介石重要密議。學良來漢。因蔣介石之嚴命極祕。據聞學良歸平擬十五日云。

北滿反軍之兵匪

蘇炳文。李振華等反軍。對我軍聲明歸順。正待回答。然哈爾濱齊齊哈爾間尚有反軍匪賊三萬。望奎有六千（李海青。李天德）拜泉。明水。青岡。七千（鄧文）泰安附近三千（徐子鶴。天下好）。東路東部線寧安。東京城附近二千（楊德山）。馬橋河八百（馬憲章）。密山一萬（李杜）。而方正有丁超。各虎視眈眈。

中川總督歸期
延廿七日

十一日東電。中川總督。初擬十六日歸任。因關係商豫算其他延期爲二十七日歸臺云。

新竹州來年
豫算查畢

新竹州。關昭和八年度歲入出豫算額。經各課查完要求總額二百八十餘萬圓要求內容。因財源涸渴。結局如前年。約以二百八十二萬參千圓。而新規事業。即新設州立高等女學校。併羅災獎勵費諸項云

竹市衛生課
防疫宣傳

新竹市衛生當局。以來十三日。多數軍士。將宿營於市內。而鑑于最近一個月間。發生腸疫五名。乃于九日。散布腸疫豫防上之注意事項。

救濟吉野村
調查告畢
待廳長歸解決

花蓮港吉野村借金償還問題。初有作成救濟案。其後村民經濟事情。亦多少變動。且向督府陳情償還年限延長。及降減利息等而總督當局。亦宜速實施救濟策。乃對個人徹底的調查其實情。圖根本的之解決。依右趣旨。調查結果該村二百九十戶中。內容如左。

一、處分所有土地。償還債務尚不足者。計有十戶。對此等當局意向。此際欲排萬難。斷然處分土地。

二、僅處分所有地。其他不受經濟的損失者。計十八戶。

三、延長償還年限及降利息。並元利據置三年至五年。其後得以更生者。約有九十六戶。

四、僅降利息。得照現在償還者。約有二十六戶。

五、有相當財產。亦有負組合債務者九戶。

六、有負組合債務。認免受救濟者四十七戶。

七、全無負債。免受救助者八十九戶。此等救濟案。須俟今井廳長。巡視八通關。十三日歸廳。即時決定之。

外交團交涉促進說
我外務當局態度

十一日東京電。在滬英美法意德五國公使團間。對上海事變後之日華停戰交涉。鑑于上海圓桌會議之貢獻。對滿洲問題解決。日華滿三國間解決交涉。爲促進斡旋。欲將九國條約締結國及含蘇俄。國際委員會之國際會議。擬開于東京或上海。作製議案。最近有傳由駐華法公使。對有吉公使及南京政府外交部長羅文幹氏。以非公式提案。而我外務當局。對此以左記原則的態度。表明反對。

一、上海事變後之日華交涉。容認英美法意四國公使斡旋者。因鑑于上海事變之性質。及上海土地使然者。滿洲鑑于特殊性。對第三國之介入。絕對反對。

一、中華及列國。于滿洲國承認後。對問題解決。若由側面援助。則設置委員會。必不反對。惟提案限界及內容不得明。故雖接有吉公使具申提案。而不遽然贊成。

時評

〇

鑾駕西下之際。賜奉送諸臣會釋。是君答臣以禮。眞行民本主義。全國頌揚感激。不亦宜乎。臺灣徒示威嚴之官吏。其亦翻然改悔。當稽首而師之。

〇

赤字公債。擬募九億。以彌補豫算。議會攻擊。勢所必至。不爲之。別有接濟妙法乎。雖然。國計至此。艱難已極。根本改革。須臾不可忽也。

〇

本邦應募滿洲國債。其額不過三千萬圓。然關係官民。一言而足。足以啟始終援助之熱誠矣。

〇

羅斯福君當選。世界輿論好評。我財界亦好感。其先發將來能有實績耶。舉世之人。深期待焉。

〇

君既當選。現任大統領。親電祝之。共爲國家。厚待政敵。極爽快。極雅量。東洋各國黨首。有一能企及否。

〇

中初等學校。官私立學校教員生徒。釀起問題。大爲本島教育界之玷。文教當局。何時講根本對策。下最後斷案耶。

長官列觀兵式
視察阿里山等

平塚總務長官。訂來十三日。在新竹。參列臺灣軍觀兵式。後視察角板山。出礦坑。阿里山。行程按六日間云。

臺東線運轉
機動車
晝夜兩往復

和田花蓮港鐵道出張所長。踏破八通關越橫斷道路。十日抵臺北。十一日訪鐵道部。晤總長。其他關係者。決定臺東線。訂來二十日起。晝夜二回。運轉機動車。該發著時間如左。

臺東發	花蓮港著
午前七時	正午
午後十一時	翌日午前六時
花蓮港發	臺東著
午前七時	正午
午後十一	翌日午前六時

新丸糯出貨日增
現物多售先物惜賣
蓬萊米居奇待價

新丸糯檢查額。最近意外良多。九日中壢。六千三百六十六袋。桃園三千九百六十七袋。新竹四百二十三袋。中部約一千袋。且日有遞增之勢。十日朝基隆在庫一萬二千九百餘袋比前日增六千八百袋。產地欲先賣丸糯。後賣蓬萊米。而丸糯現物及期貨物有相當賣意。故有大宗買賣。如九日只杉原。採買三萬五千袋。而先物產地頗惜賣。殊如中部不出售蓋因期米買上。及第二回收穫豫想減少。而持強調若中部產地賣出。則要大警戒。第因新竹臺北兩州下之現貨。或破七圓臺。跌爲六圓五六十錢。其時期按在十五日後至下旬。又中部新丸糯。于去月三十一日。經三井初移出。本月五日。更將中部產丸糯。移三十袋于名古屋。而北部丸糯。決于十一日移出約千袋云。

蘇炳文無理回答
和平解決已絕望

十日齊齊哈爾電。蘇炳文六日對韓黑龍江省長最後通牒。回答三項如左。

一、撤退富拉爾基日本軍。使復舊狀。

二、未支薪金三十萬圓。即時支出。以示滿洲國誠意。

三、日本軍一兵。亦勿入呼倫貝爾。

爲是有一縷之望之和平解決。已成絕望。小松原大佐一行之往廳提司加。要再加考慮云。

臺陽鑛業廢坑
掘得大金脈

基隆郡瑞芳庄焿子寮人王阿讚。年四十一。去五日。請負臺陽鑛業瑞芳鑛山。殆廢坑之一坑道。採掘發見大金脈。僅五日間。掘得金塊約五萬圓。現繼續採掘中云。

商工創設委員
開磋商會

前報市內諸商人有志組織之臺北商工協會發起人會。席上發起人六十八名。全部改爲創設委員。訂來十三日（日曜日）午後一時。在茶商公會樓上。開第一回磋商會。磋商事項如左。

一、關於會則改修之件。

二、關於會員募集之件。

三、關於採用專屬書記之件。

新竹商工信組
籌備創設

新竹市商人。現爲金融逼迫。基于前次商工業振興座談會。擬設商工信用組合。非商工業者不能加入。對組合員融通必須資金。併爲商工業者間。向貸手代辦保證信用。每口十圓。合銀行諸機關。由融通資金。可達十萬圓。市當局亦認爲必要。現正籌備創設。

合格外交科

高雄中學校第二回卒業生甲斐文比古君。目下東大法科三年在學中。本年十月。合格於外交科高文。前寄書信與高雄市役所內淵澤氏之處。同君爲高中出身者最初之高文合格者且爲本島最初外交官試驗之及第者云。

基隆水產講習
募集生徒
應募者殺到

基隆水產商船講習所。此次募集講習生。各州及臺東廳下等。願書殺到。第一部。募集人員三十名。至去十日。既達百六十名至來十五日截止期。料應超過三百名。當事者現正就選拔方法。種々考究。訂來二十日。抑二十一二三日。舉行身體檢查。及簡單學科試驗。對優秀者使之入所云。

漁寶丸歸港

於南洋某島。遭難之漁寶丸。漂流到香港。而十日午前十時頃。歸抵高雄港。乘組員三十一名皆無事云

聘金詐案
召訊後不起訴

嘉義市新高町人王水云。年五十七。及長男王請得。年二十七。父子兩名。對嘉義郡警察課。告訴同郡水上庄牛稠埔人許氏英。年四十二。及英之長女陳氏招治。年二十一。母子共謀。詐取伊等聘金八十圓。田尻司法主任。即召喚彼告訊問完結。始知八十圓之聘金。爲王水云。對許氏英。王請得。對陳氏招治各四十圓。父子二人與彼家母女結婚者。後王欲對許氏英母女。索出金器典賣。英之母女憤慨。即整而去。非有意共謀詐取。十日由司法召王父子。通知以不起訴。並加以說諭云。

新竹平野秋操續報
統監旗飄揚於塚延家前
南北軍會戰大庄

連日在新竹湖口。操演中之北軍部隊。並在竹南演習中之南軍部隊。十一日進軍。新竹統監部。自十日。在市內各處。併市之郊外一帶。均架設臨時電話。統監旗。自十日正午以來。已飄揚於塚延家前有軍旗。憲兵嚴重警戒。至十日午後一時。在統監本部。以統監司令官外山中將爲中心。諸將星環坐。密閉一室。展開密議。據十日外山統監之所談。十一日操演之豫想。純已傳令於北軍支隊長仁禮大佐並南軍支隊長村上大佐。而南北兩軍之敵對行動。自十一日上午開始。最先由南北兩軍。利用是日破曉。先展開前哨戰。其次兩軍。即各籍斥候兵。據飛機。偵探敵陣。然後由布陣湖口之北軍。於竹南。南軍漸使主力部隊前進。至正午在竹市南方之香山大庄附近。乘遭遇突擊大戰。

屏東飛機參加
兼舉空中戰

參加臺灣軍操演附屬于南北兩軍之飛機者。有屏東第八聯隊七機。並愛國機二十五及二十六兩號機。計共九機。六日在湖口創設臨時飛行場。九十兩日早朝。由湖口飛翔於新竹市上空。展舉旋迴飛行訂十一日至十三日三日間在新竹平野空中。分爲南北兩班。舉行空中遭遇戰

犒勞操演軍

新竹在鄉軍人。經已募集資款。將購蜜柑。製香蕉餅訂十三日上午。爲慰問宿營竹市之軍人分配贈呈。

新營郡街庄
產技磋商

新營郡街庄產業技手磋商會。去十日午前九時起。在郡會議室開催。附議事項如左。三年輪作指導團。看天田改良指導並利用狀況。業佃會指導。村指導。農家經濟調查。非。畜產品評會競技方法變更。畜產協會加入。內豚共同販賣實施。資源調查事務打合。農業倉庫並乾燥場設置。山林愛護會設立。勸業劇實施。農會豫算資料等所關十三項。

金塊密輸出案
十一日午前十時開廷
裁判長追究大部自白

臺北州下本島人金銀細工商人。乘去六月至九月間。係由島內或內地。購買八回。前後金塊。自行輸出。對岸金價暴騰之機。密輸出巨額之金塊。即違反於昭和六年十二月府令第六十七號之被告事件。第一回公判。如所豫報。於去十一日午前十時。在臺北地方法院刑事單獨部開廷。由淵澤裁判長。中村檢察官立會之下開廷。該事件連累之被告數。達三十七名。十一日午前中受取調被告八名氏名如左。

▲永樂町四丁目一〇番地金銀細工商。陳福山。年二十九。

▲同町三丁目二二番地同陳得勝。年二十九。

▲太平町四丁目一七四番地運送業朱祿。年五十四。

▲町四丁目七七四番地金銀細工商。李爲。年三十五。

▲大橋町一丁目八十三番地陶器商周根泉。

▲同町一丁目十八番地雜貨商陳天江。年四十四。

▲新富町三五二番地古物商周添丁。年三十九。

▲有明町一丁目十六番金銀細工商林溪圳。年三十八。

移入審理。吉江。樹見。橫山。堀田。蓑和。武井兩辯安七辯護士出廷。是早法院。爲預聽此案者。多不數百名。不得入廷者比比皆是。訟廷。有押收數萬圓紙幣。爲特等。首由裁判長。就其犯罪構成之重要。金輸出禁止件。輸出要總督許可件。或稅關許可件等訊問。有毅然自白者。有託言不知實情者。追由裁判長。追究以身爲金銀商。焉有不知之理。現內閣成立。金輸出禁止。豈有不知之理。大部分自白。入館犯罪

豐原街保甲
會長投票
林方兩氏中選

豐原街管內在來二十五保。因前回保甲。改編結果增至三十八保。各保正。皆於去十一月一日認可。又於去九日午後一時。由郡警察。召集改選後。第一回保正會議。並聯合會長改選。以無記名投票結果。直轄林柳枝氏。頂街方清秀氏兩名當選。

出獄爲非
再被警署拘去

臺南警察署。刑事千野。吳兩刑事。去九日晚。於新町娼寮巡察之際。捕獲一行踪可疑者。訊問後。據供係高雄州潮州郡德田庄人。吳連華。年二十六。曾犯竊盜罪入獄五次。至客月二十二日。方由臺南刑務所釋出。無所歸。乃宿市內本町群英館外五處。三兩日。均不清償費。飄然逸去。而獄中所積工資。悉充纏頭錦。現拘署待查餘罪云。

內地疊職工
密議檢束

臺北疊席職工罷業。至去九日夜半。已得圓滿解決。十日參拜臺灣神社一節。已如前報。同日起均行工作。唯新職工（內地渡臺之人）。則仍不工作。暗中策謀。事入南署高等係之耳。乃爲調查結果。果因札番（周旋職工之工作）問題。自本年起。新職工間。欲別薦一名。釀成騷擾。南署因罷業既解決。若因此再動搖甚不合理。乃于十日夜。檢舉首謀者兩名。十一日。由高山署長。嚴爲說諭之云。

四不良少年
騙五少女
加以暴行

基隆市田寮町人。張明。年二十。及天神町人。呂玩山。年十九。吳金連。年十七。元町人。張培興。年二十一。右四不良少年。共謀常騙附近少女。率往空屋及郵便局獨身宿舍等加以暴行。事被發覺刑事聞及。捕住取調。判明被害者。入船町人。陳氏某外四名。而其中有十三歲未滿者。故爲強姦罪。由松野警部補究問中云。

翰墨因緣

▲瀛社例會第二期徵詩揭曉。（桃源渡）七絕。詞宗洪鐵濤氏評閱。一臺北黃笑雲。二槃々張道修。三臺北曾氏春衛。四同林述三。五中壢劉錦銘。六曾氏春衛。七臺北黃笑園。八頭圍盧纘祥。九中壢吳盛文。十臺北李紅。

▲天籟吟社訂來十二日（土曜日）午後三時起。將假盧纘祥氏宅。開十週年紀念擊鉢吟會。現由曾笑雲。陳但業。黃笑園。林子惠。諸氏。籌備一切。屆時希諸社友早臨云。

▲汐止蘭竹吟社。訂來十一月十三日正午後一時。假周錦樹君錦園。爲擊鉢會場。彼時園菊盛開。借菊吟詠。已柬邀社外友諸席。屆期定有一番佳趣。其出品由錦園主人寄付云。

▲汐止街平遠軒主人蘇朧袞氏。去五日乘鄭紹李春霖小冬郎諸氏來遊之機。假其堂開歡迎會。三時起共賦「平遠堂迎賓」爲題。限七絕二蕭。五時半截收。選取後六時半入席。越日大同吟友王水龍。蔡福揚來遊。拱玉殿。周演其宴會。

▲基隆復旦吟社。此期値東主賈公益是漁二氏。去六日。開擬題以鄭七絕。庚韻。得詩數十首。錄呈詞宗許閱後。入吟席。至更闌而散。是日値東諸對吟友各贈以活鯉魚一匹以作紀念云。

高雄州告示郡下
厲行檢查苗代選種
多數不合格農會擬爲周旋

高雄州當局。以南部風土氣候。適于稻作。米質之否。實關于農家經濟頗大。而且近來。對移輸出米之檢查。日加嚴重。如發見紅米。或夾雜物混入時。則認爲不合格品。不許其移輸出。積達跌落。無如農民雖知。有如此弊害。其實行徹底改良者。十不過三。當局者番欲期徹底。乃以州報。告示各郡。嚴督取締。目下各郡。以各街庄爲單位。派員分班。實行昭和八年第一期作苗代地及種籾檢查。檢查方法。苗代地均到現場。踏查地勢。灌漑。排水如何。合格者即使樹立標木爲證。種籾檢查方法。使農民携帶各所要種子。到所定檢查地。檢查員將其中。取出少量。與夾雜物者。再經試驗。器所破。無混入紅米者。由檢查員封印。以爲合格品。始許播種。據近日檢查結果。不合格者其數不鮮。關對此不合格者。農會擬爲之斡旋。否則再行檢查云。

新竹

豫算說明

關于竹州八年度之歲出入豫算要求額。現由內務警務兩部各課。摘制成案。現將提出於地方課審議決案。而關于豫算內容。併新規事業等。訂月十八日。至來二十五日。由內海知事。及中平地方課長臨場。將由各課。開豫算說明座談會。

修整路橋

竹州鑑于不日將在竹市及新竹苗栗兩郡之操演。故自前月下旬。對八月下旬。受害路線道路。實施應急復舊工事。並在頭前溪中港溪渡涉處。架設木橋。以資行軍之便。

酒煙大賣

新竹專賣局出張所管內。臺灣賣捌人組合。爲依年例。訂來十二月一日。至昭和八年一月二十五日止。開賣賭彩大賣出抽籤券。本年每購五角。贈呈一枚。按明年二月七日執行抽籤。同二十日發表。景品特等百圓公債五支。一等五十圓公債十六支。以下至五等。各有贈彩。

審查出品

新竹郡六家庄。于明年一月中旬。在同庄保甲事務所。將開水稻栽作並堆肥製造競技。訂自十月十日至同月二十日。由六家庄役場手寄諸會出品。審查第一回。自十一月七日至二十日。審查第二回。自十二月一日至二十日。

重修橋梁

在竹市水田旭町間神威橋。係市內通行頻繁之橋。因前受八月下旬雨害。橋板腐朽。通行甚危。由市街支出工資。自月五日興工。工程迅速。按臘月十五日竣工。該橋若竣工。則水田旭町間。可得開駛自動車。

豚疫猖獗

竹郡下新埔庄。本月四日以來。豚疫猖獗。日斃七八頭。隔離者五頭。竹州畜產係。不日將施血清注射。日前向督府。請求血清藥液。

文山

事務分擔

新店庄會計役。之一日。滿任更迭。十一日。事務引繼完了。役場內職員。選拔文山郡庶王天龍氏。以與蘇氏之後。爲庶務係主任。其餘推將各吏員分擔事務。多少變更也。

拔圳祭典

新店庄大坪林水利組合。月十二日。如例舉行祭典。招待來賓有州廳吏員。及地方人士。八百餘名。

信組會議

新店信用組合。本年春間。通常總會之時。所提案議事細則制定之件。爲因出席組合員。衆議決。付託十委員。即席指名委員。蔡鏡瀾。劉宗福。洪世南。呂阿進。劉永池。林秋楠。篠崎長次郎。劉金宗。高財旺。林良。將於月十二日。開委員會云。

臺中

精神作興

昭和青年會。臺中支部主催。國民精神作興講演會。去十日午後七時起。開於市民館。講題及講演者如左。覺自己使命。高橋富又氏。在於非常時國民覺悟。原發一氏。生活與思想。日高茂氏。對時局所感。二瓶源五氏。新日本建設。山口藥寬氏。來聽者滿員云。

交換縱覽

臺中郵便局。去十日午前九時起。至午後四時。開放電話交換室。俾一般使用電話者。縱覽電話交換室實況。

中學競技

臺中州下中等學校。學年別競技會。訂來十三日。午前九時起。開於水源地。出場人數。一中。二中。商業。師範。高女。及彰化高女。六學校。男女計四百八十名。競技種目。棒高跳。走高跳。三段跳。砲丸投。圓盤投。及男八百米。女四百米。繼走云。

設代書科

臺中市橘町一丁目。公認土木測量技術員養成所。講習測量土木工學以外。此回特設簡易科。代書科。自十一日起。開始新學期云。

向陽映寫

彰化郡下。向陽會支部。擬定巡迴映寫。自十一月十日起。至十二月二十五日止。就中彰化街之部。即十一月十二日。田中央。十三日。宇新庄。十四日。山子腳。十五日。茄苳腳。十六日。大埔。十九日。西勢子。二十日。西門口。二十一日。新興。場所於學校派出所等云。

嘉義

捕傷害犯

嘉義街警察署。防犯保護邀捕兩刑事。十日午前二時頃。在市內西門町遊廓附近。密行中。見一青年舉動可疑。捕入司法室訊問。其人乃臺北州海山郡板橋街港子口二五番地。前科二犯陳棟梁。年二十三。因昨年在木寮地。犯傷害罪。逃走中。迫因有餘罪可疑。現照會本籍地調查中云。

惡犬傷人

嘉義市榮町四丁目鈴鹿洋食堂主之外國種之犬。去九日正午咬傷市內西門町三丁目七九行商人蔡勇。年四十二兩足。凡數處。飼主松永榮太。被監局召喚注意。並命即刻將該惡犬鎖縛云。

二水

事務監查

員林郡二水庄役場。去七八兩日間。在該役場內。施行事務監查。郡有庶務課長外關官數名。爲監查官。結果成績佳良云。

貸下磋商

既報二水保安林年期貸下問題。得諸關係當局盡力。事知有望。去七日午前十時。在當庄役場會議室。集川頭代表者數十名開貸下問題磋商會。是日郡有瀨非森林主事臨席。至正午告畢。

彰化

賀協總會

彰化實業協會第一回總會。訂來十二日午後一時。開於彰化第一公學校講堂。順序如左。一開會。一會務報告。一收支報告。一銀行借款請願協議之件。一來賓講話。一閉會。是日爲獎勵出席別贈記念品云

希設停場

彰化街民。多數希望鐵道當局。州設停留場於過溝子西門口兩地。因自本月一日。彰中二水間汽動車。開設以來。已由實業協會之手。提出要願。置於當局。但尙未接到何等表示。是故希望者。此回又欲乘實業協

詩壇

七島洋放歌

薩摩之南鬼界北。此間宛開蛟龍國。借問海神何不平。晚雲暗澹水如墨。鰐作鯨吞亦尋常。地維天柱隨低昂。騷客披襟海山立。一舟搖搖而輕颺。勢到橫流無定止。身臨危地不離死。三神山渺東海東。古之茫漾無乃是。七島森布以星羅。土噴剌近岩礁多。大魚舞空腥風迸。洋底宮藏多盤渦。舵師倉皇顏色變。狂叫出語譏其敗。水與石鬪今見之。爭奈纜顧篷難禁。迷夜寒風星斗昏。碧濤圍々來成村。絕倫披身湘累以。誰向海心弔孤魂。鮫室鮫手淚珠纍。只覺元氣心胸盪。翻從艱險獲異觀。興王雖禁歌戛土。來事白鷗仍夯颺。幽宮何處萬怪趨。恍入混沌游太始。物人應落胡爲乎。一自溟渤動版錯。估帆每旬風浪厄。安得斷詞廣利王。直使渺瀰波瀾碧。海東宜。天吞吾酋超絕碧。須臾擊散月色移。淡光照金平生好奇猶有癖。

寫荒僻。則敢龍蛇蛟鮮。自成巢窟。寶奇險。則百蠻形怪。成集焦蛸。杜詩韓文之氣魄。乘而有之。

漢文臺日案內

醫院
小兒科　內科
[illegible]診療所
臺北市太平町三丁目　電話四三二〇番